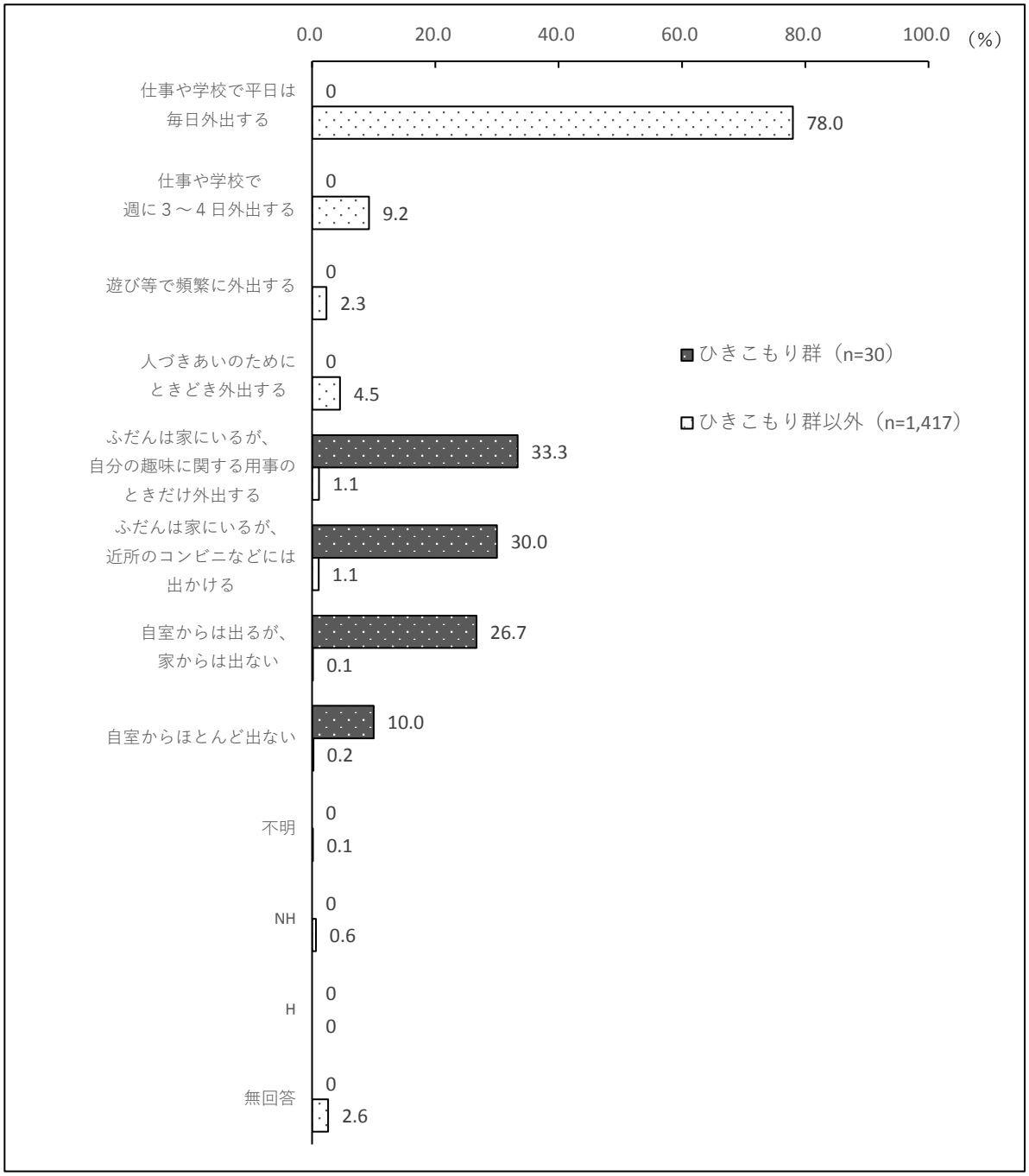
【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

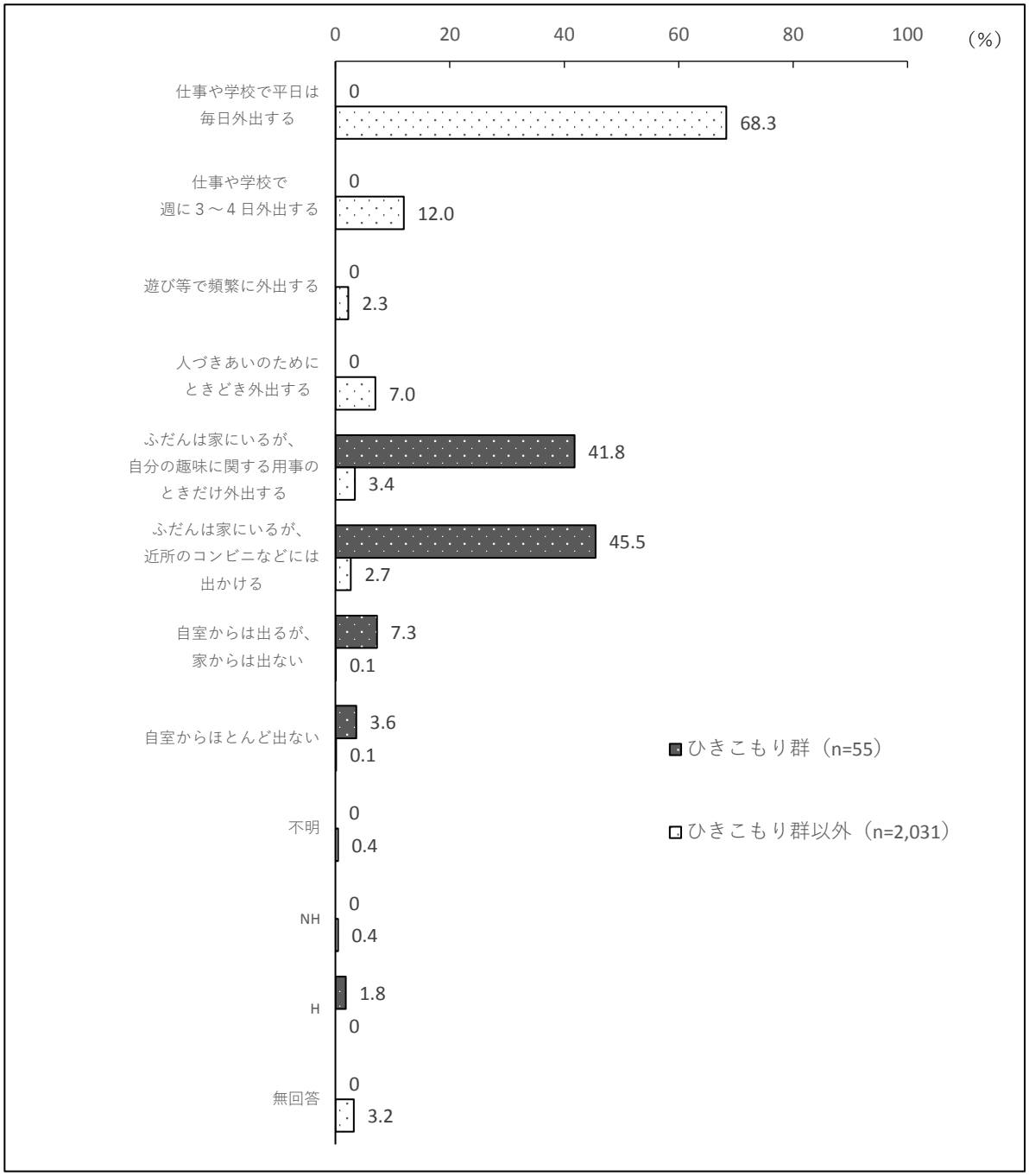
Q14 あなたは2019年の１年間、ふだん、どのくらい外出していましたか。（最も当てはまるものに
ひとつだけ〇）



2019年の1年間、ふだん、どのくらい外出していたかについて聞いたところ、ひきこもり群で「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」の割合は33.3%、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」は30.0%、「自室からは出るが、家からは出ない」は26.7%となっている。ひきこもり群以外で「仕事や学校で平日は毎日外出する」は78.0%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

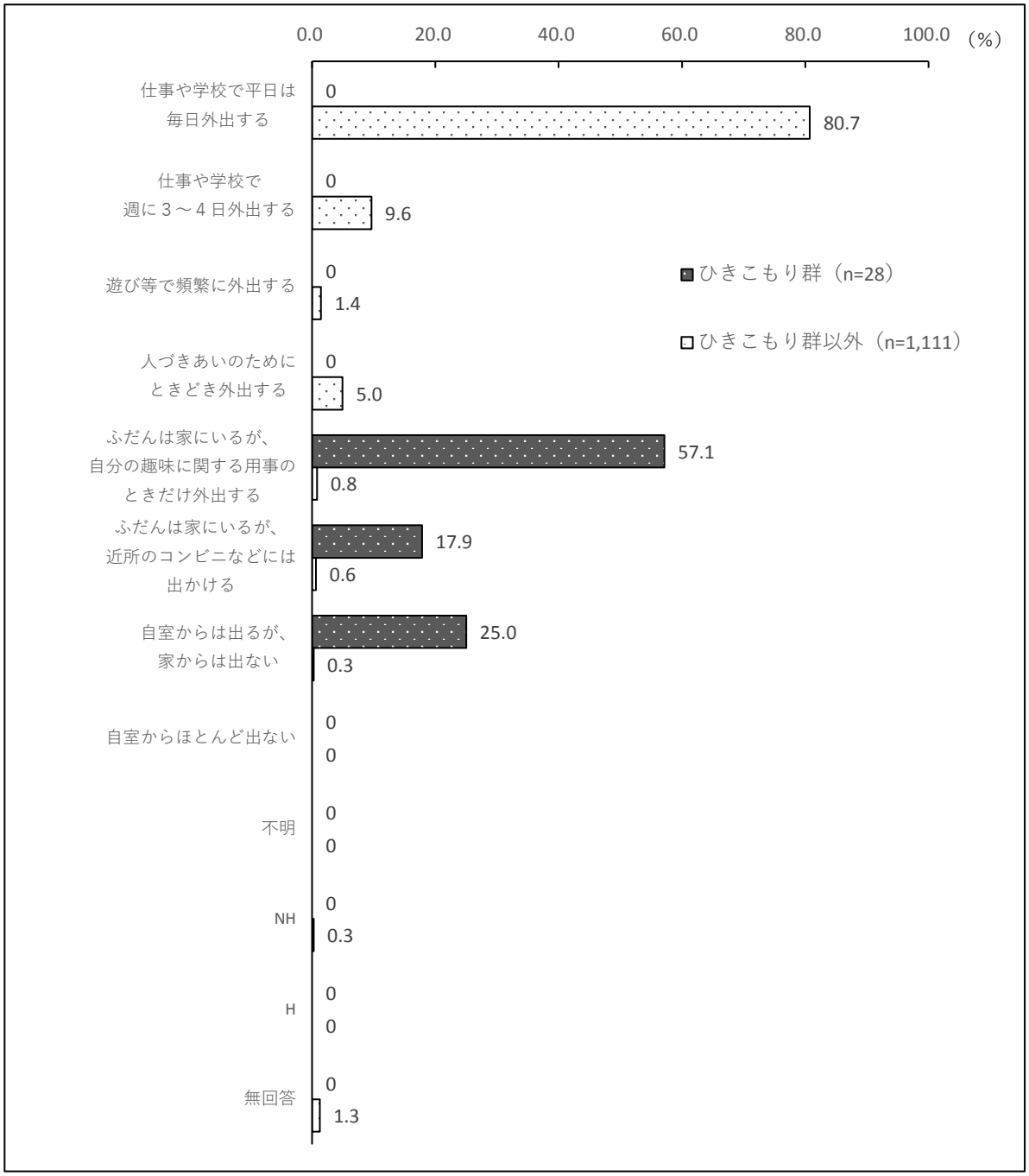
Q14 あなたは2019年の１年間、ふだん、どのくらい外出していましたか。（最も当てはまるものに
ひとつだけ○）



2019年の1年間、ふだん、どのくらい外出していたかについて聞いたところ、ひきこもり群で「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合は45.5%、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」は41.8%となっている。ひきこもり群以外で「仕事や学校で平日は毎日外出する」は68.3%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

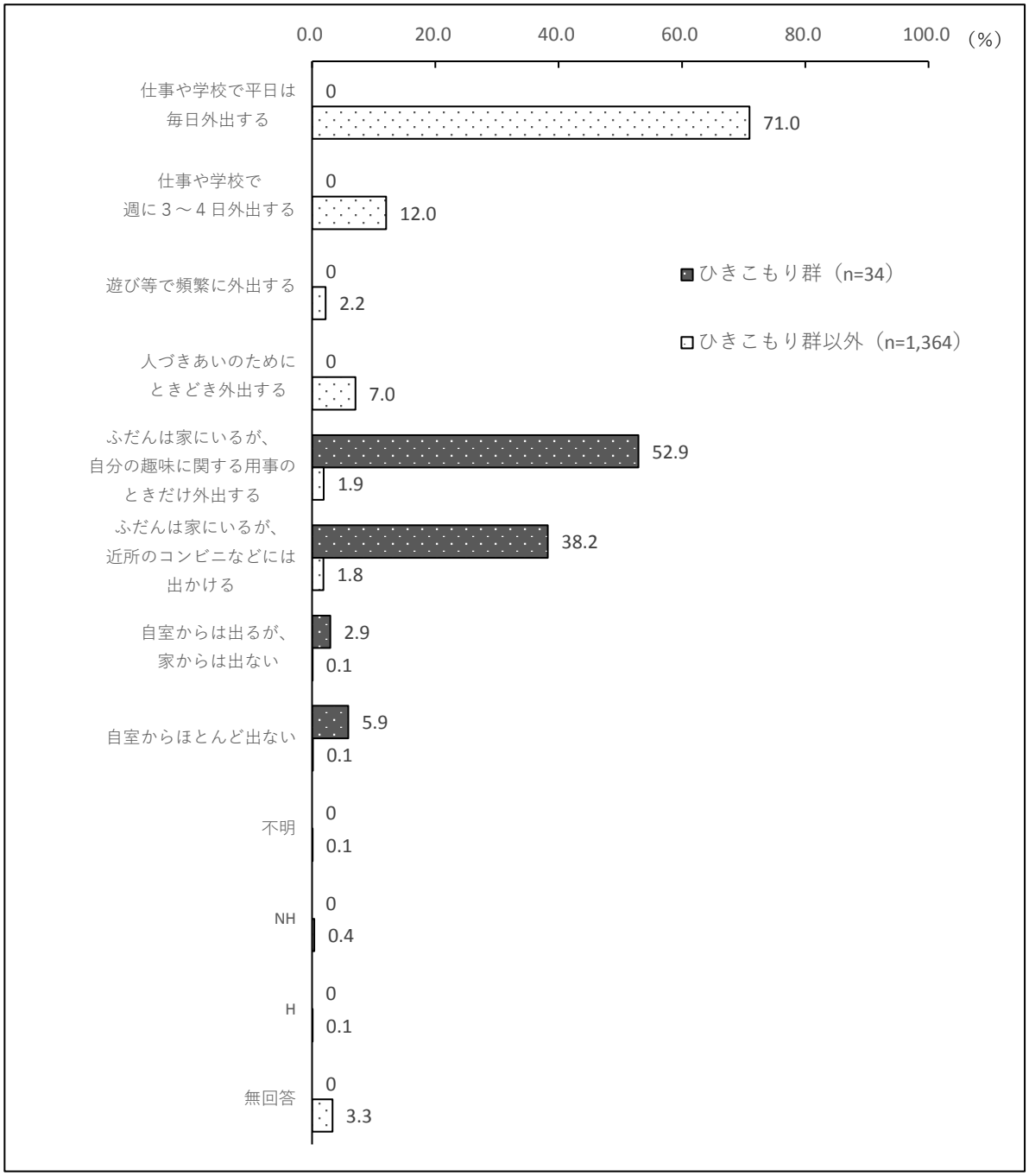
Q9 ご本人は2019年の１年間、ふだん、どのくらい外出していましたか。（最も当てはまるものに ひとつだけ〇）



2019年の1年間、ふだん、どのくらい外出していたかについて聞いたところ、ひきこもり群で「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」の割合は57.1%、「自室からは出るが、家からは出ない」は25.0%、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」は17.9%となっている。ひきこもり群以外で「仕事や学校で平日は毎日外出する」は80.7%となっ

【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q9 ご本人は2019年の１年間、ふだん、どのくらい外出していましたか。（最も当てはまるものに ひとつだけ〇）

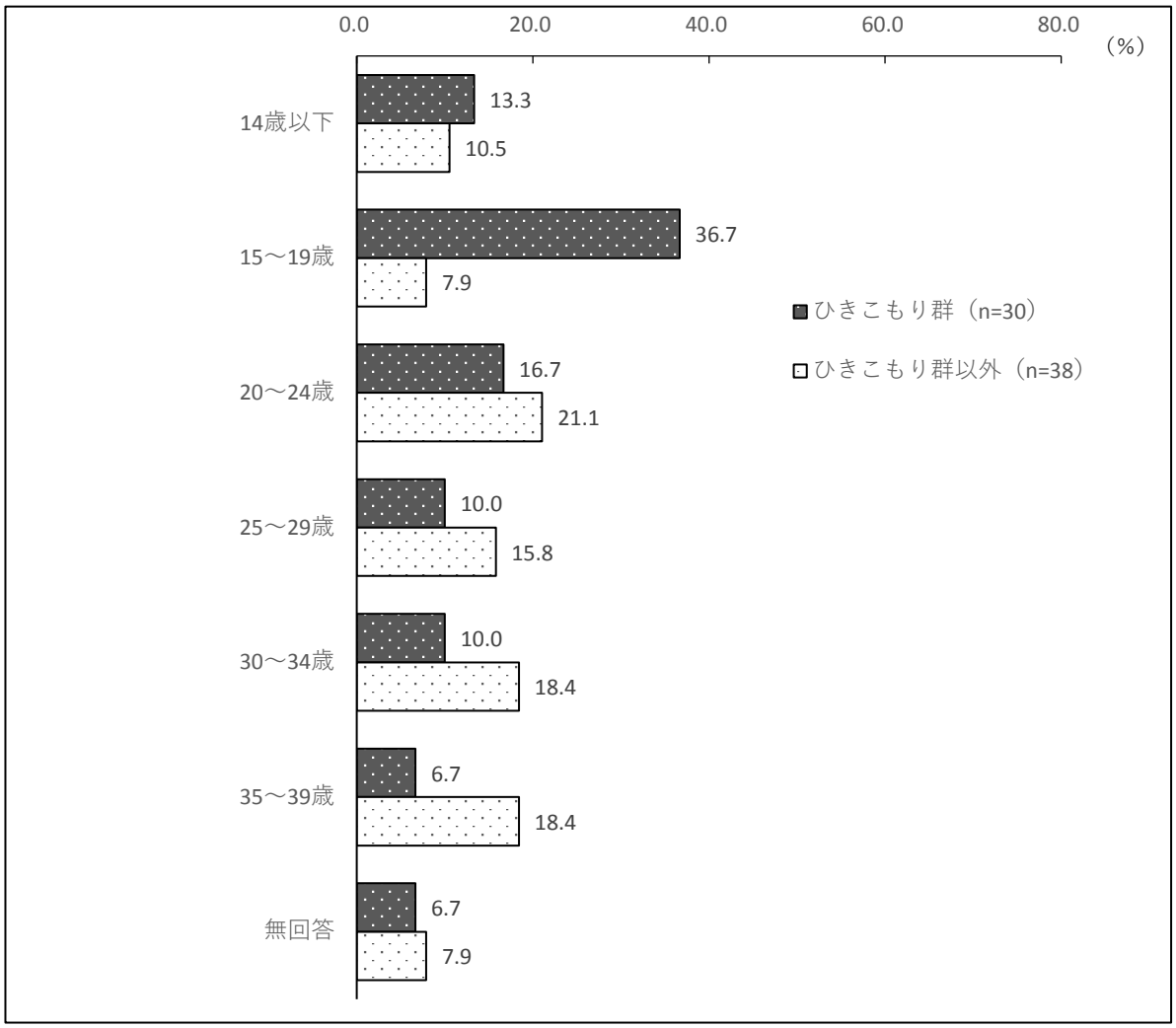


2019年の1年間、ふだん、どのくらい外出していたかについて聞いたところ、ひきこもり群で「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」の割合は52.9%、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」は38.2%、「自室からほとんど出ない」は5.9%となっている。ひきこもり群以外で「仕事や学校で平日は毎日外出する」は71.0%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q15～Q23は、Q14において、外出頻度が低かった方（5～8に○をつけた方）のみが回答

Q15 そのような状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

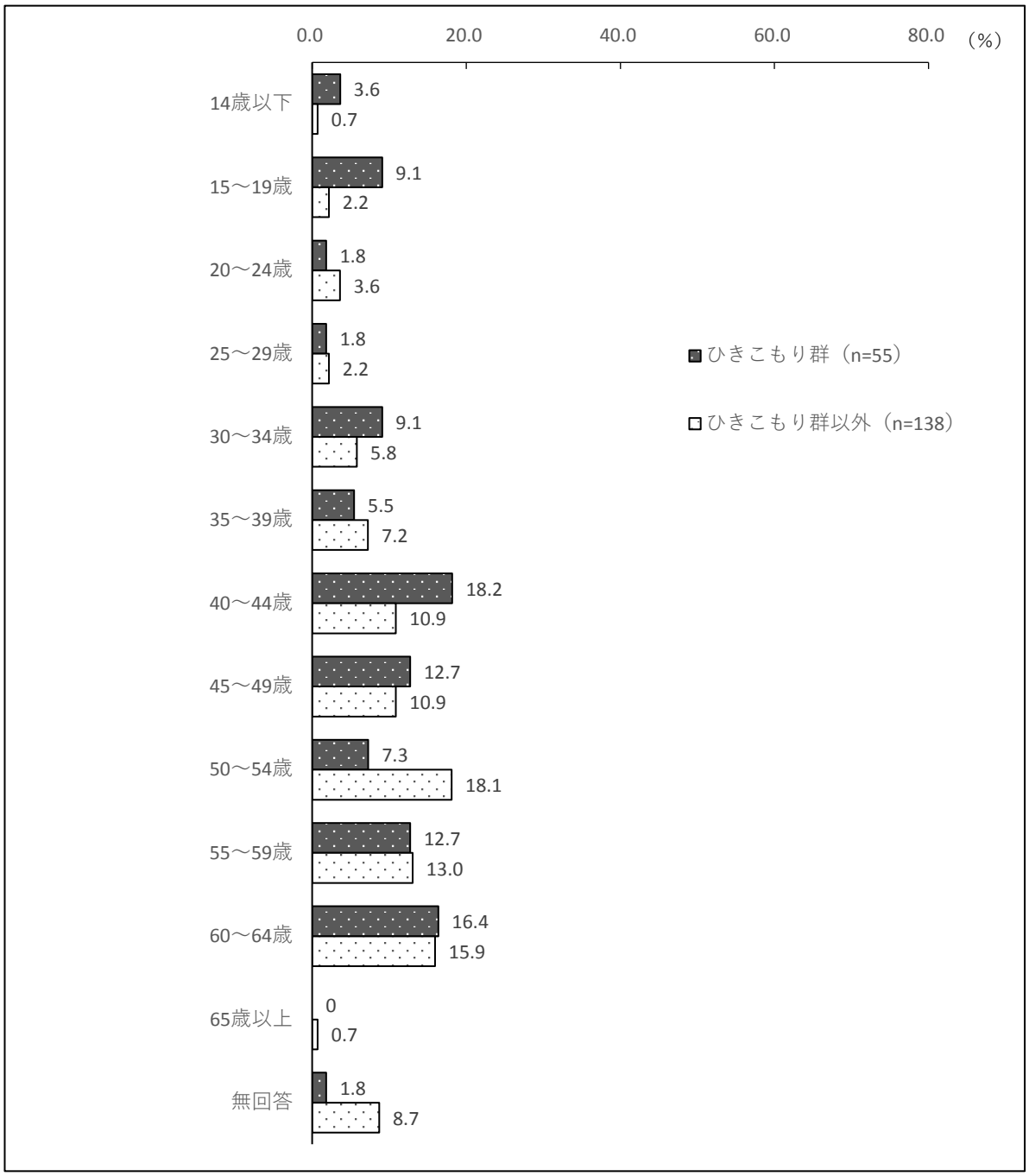


そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「15～19歳」をあげた人の割合はひきこもり群で36.7%、ひきこもり群以外で7.9%、「20～24歳」をあげた人の割合はひきこもり群で16.7%、ひきこもり群以外で21.1%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

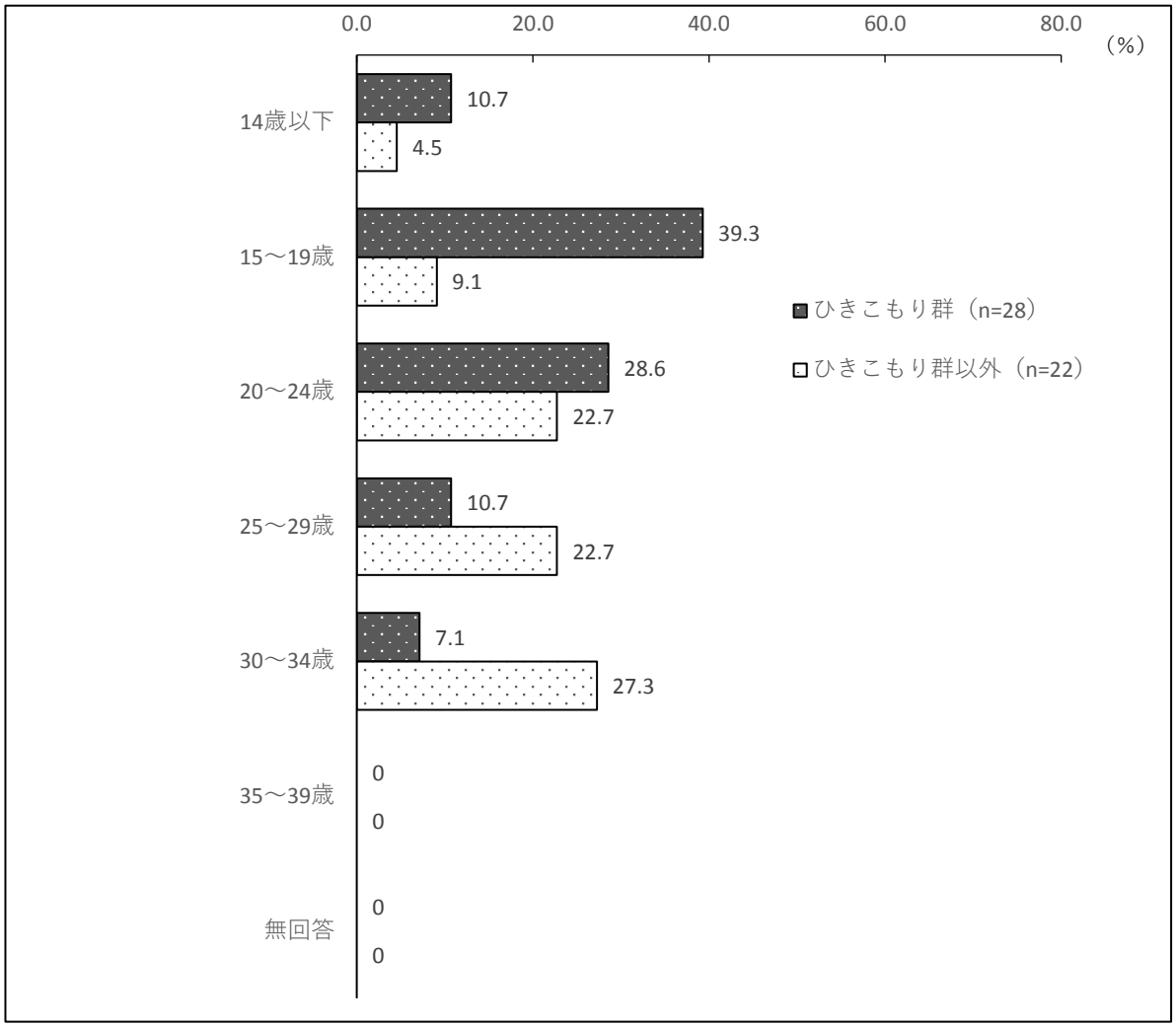
※Q15～Q23は、Q14において、外出頻度が低かった方（5～8に○をつけた方）のみが回答

Q15 そのような状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）



そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「40～44歳」をあげた人の割合はひきこもり群で18.2%、ひきこもり群以外で10.9%、「60～64歳」をあげた人の割合はひきこもり群で16.4%、ひきこもり群以外で15.9%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】
※Q10～Q19は、Q9において、外出頻度が低かった方（5～8に○をつけた方）のみが回答
Q10 そのような状態になったのは、ご本人が何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

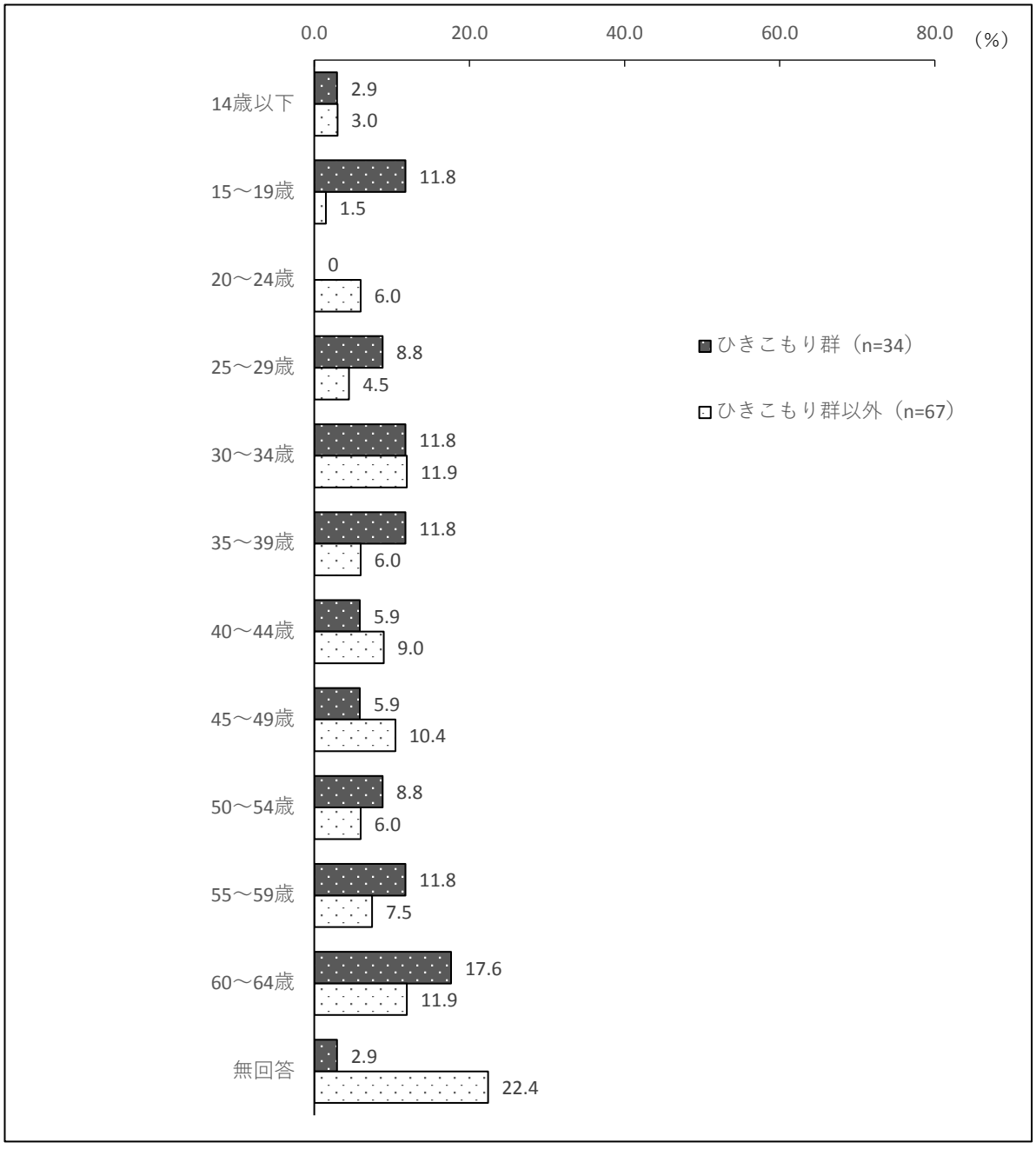


そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「15～19歳」をあげた人の割合はひきこもり群で39.3%、ひきこもり群以外で9.1%、「20～24歳」をあげた人の割合はひきこもり群で28.6%、ひきこもり群以外で22.7%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

<u>※Q10～Q19は、Q9において、外出頻度が低かった方（5～8に○をつけた方）のみが回答</u>

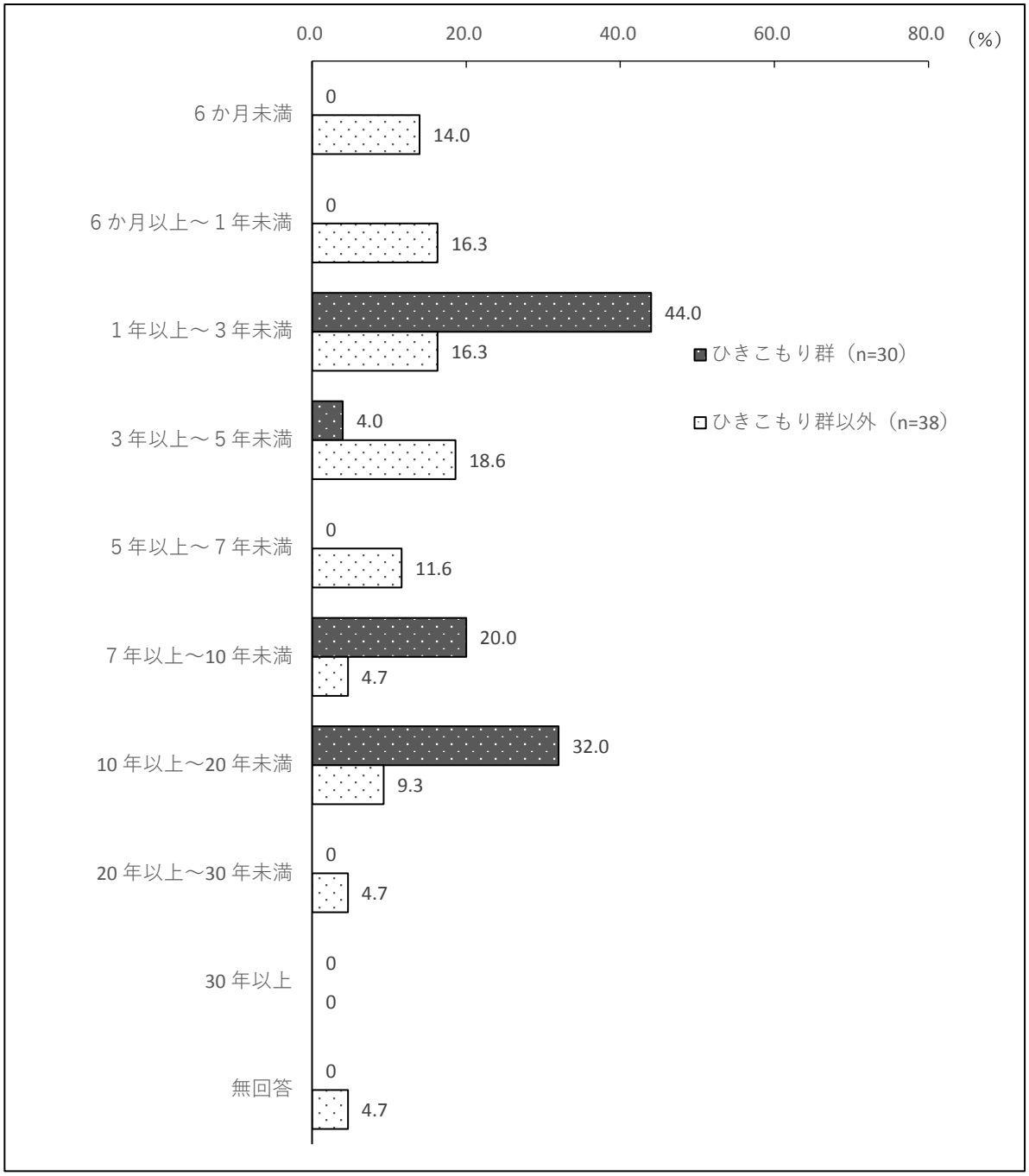
Q10 そのような状態になったのは、ご本人が何歳の頃ですか。（数字で具体的に）



そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「60～64歳」をあげた人の割合はひきこもり群で17.6%、ひきこもり群以外で11.9%、「15～19歳」をあげた人の割合はひきこもり群で11.8%、ひきこもり群以外で1.5%、「30～34歳」をあげた人の割合はひきこもり群で11.8%、ひきこもり群以外で11.9%、「35～39歳」をあげた人の割合はひきこもり群で11.8%、ひきこもり群以外で6.0%、「55～59歳」をあげた人の割合はひきこもり群で11.8%、ひきこもり群以外で7.5%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

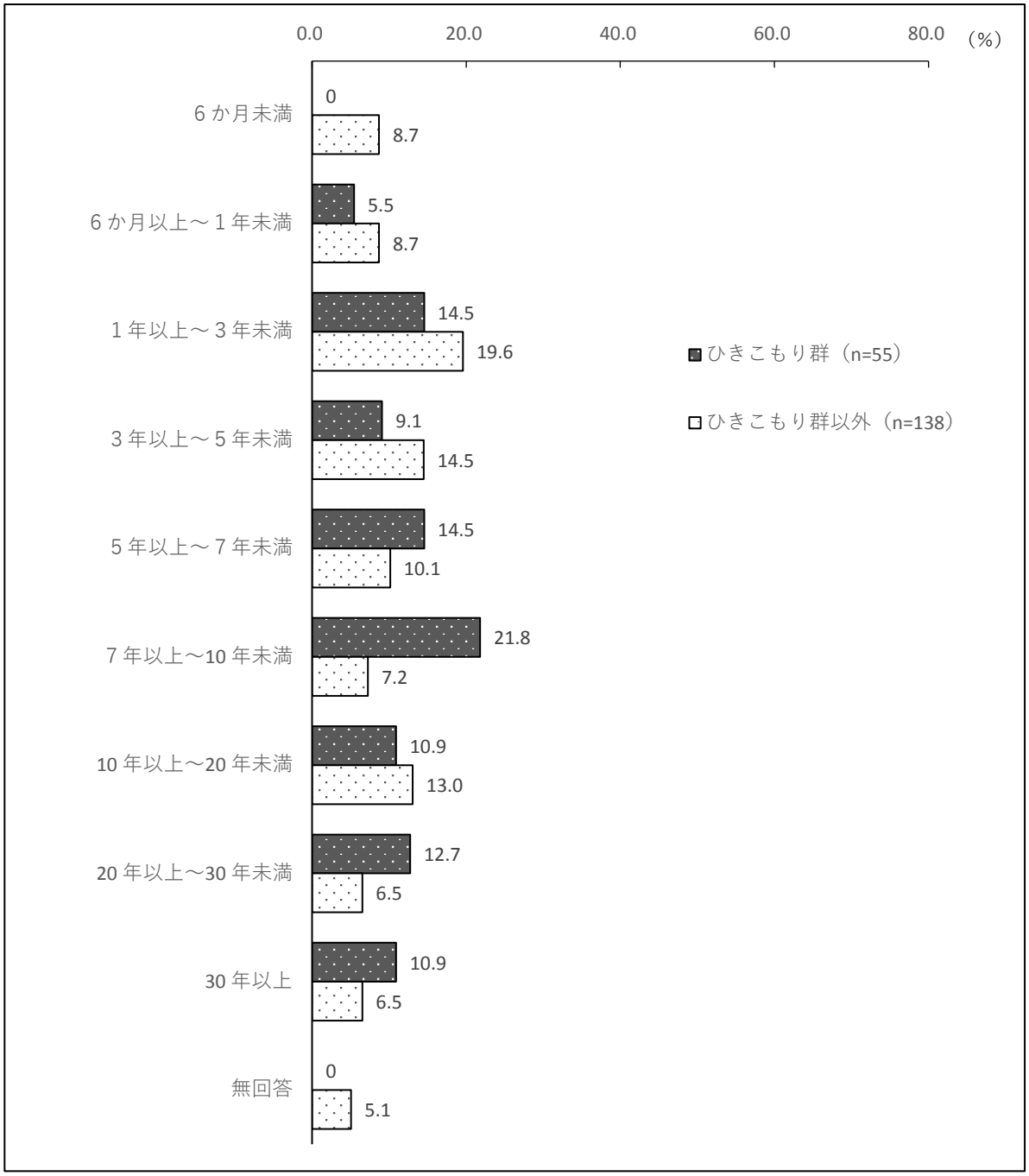
Q16 あなたがそのような状態になってどのくらい経っていましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態になってどのくらい経っていたかについて聞いたところ、「1年以上～3年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で44.0%、ひきこもり群以外で16.3%、「10 年以上～20 年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で32.0%、ひきこもり群以外で9.3%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

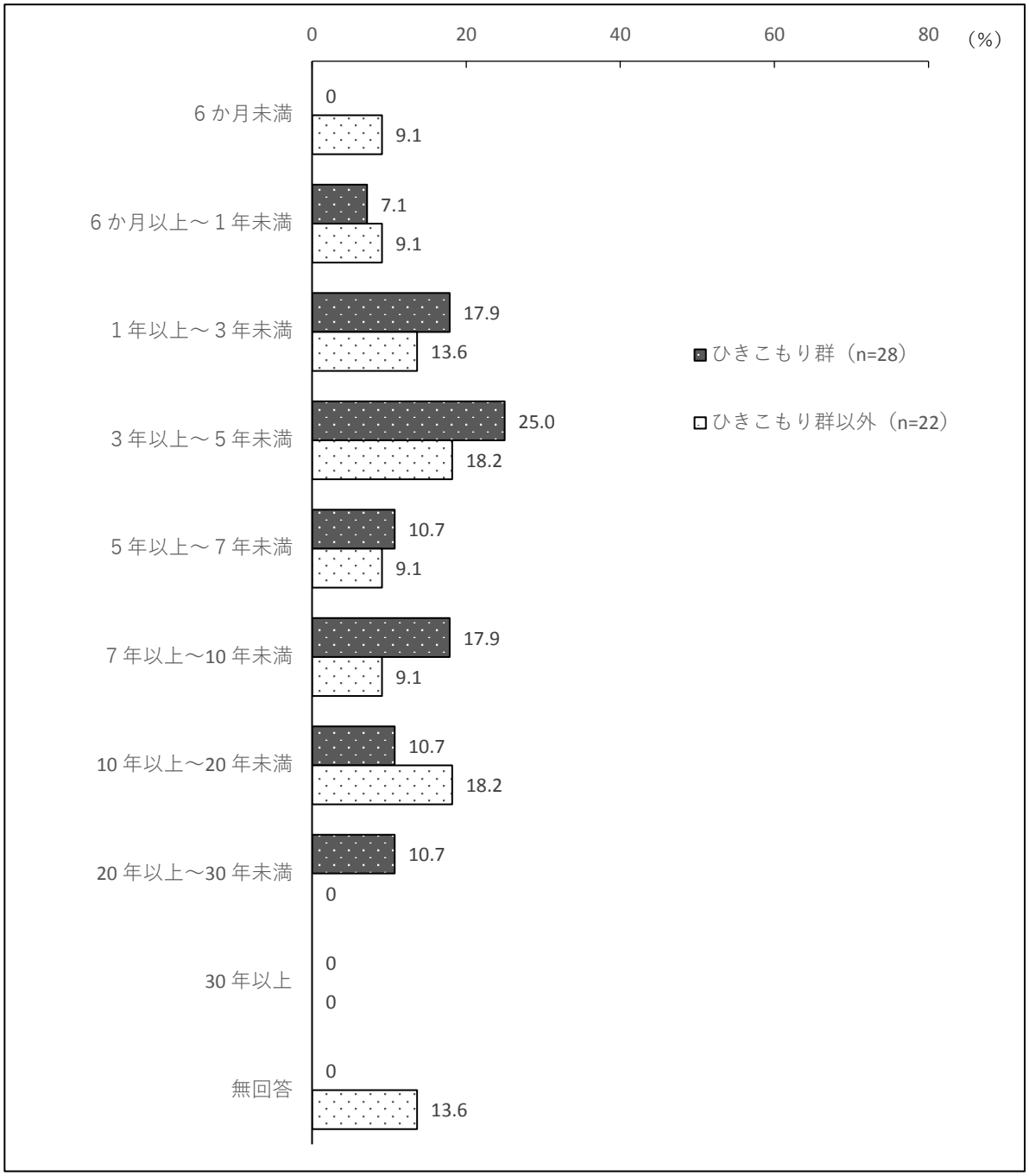
Q16 あなたがそのような状態になってどのくらい経っていましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態になってどのくらい経っていたかについて聞いたところ、「7年以上～10年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で21.8%、ひきこもり群以外で7.2%、「1年以上～3年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で14.5%、ひきこもり群以外で19.6%、「5年以上～7年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で14.5%、ひきこもり群以外で10.1%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

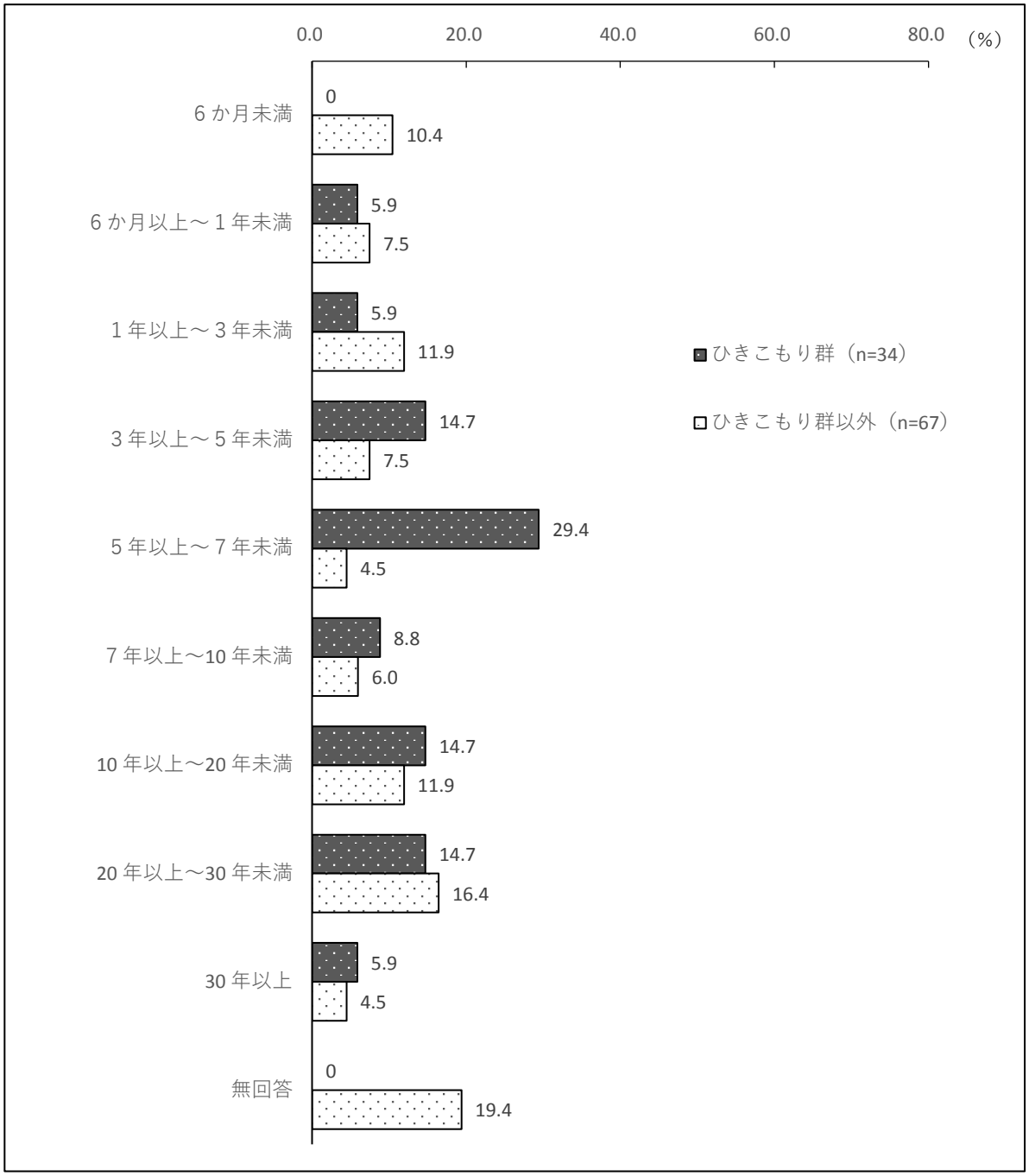
Q11 ご本人がそのような状態になってどのくらい経っていましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態になってどのくらい経っていたかについて聞いたところ、「3年以上～5年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で25.0%、ひきこもり群以外で18.2%、「1年以上～3年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で17.9%、ひきこもり群以外で13.6%、「7年以上～10年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で17.9%、ひきこもり群以外で9.1%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

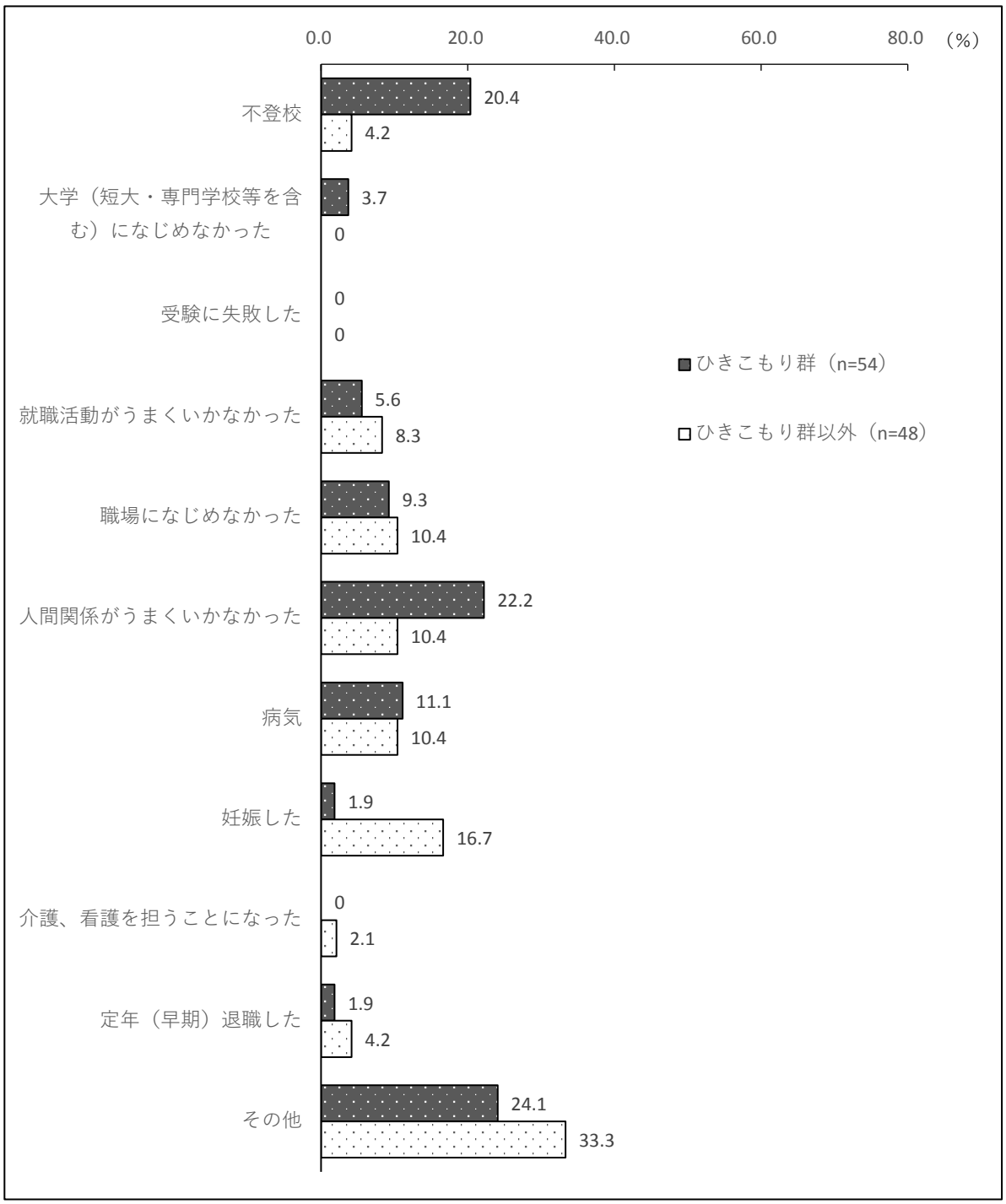
Q11 ご本人がそのような状態になってどのくらい経っていましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態になってどのくらい経っていたかについて聞いたところ、「5年以上～7年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で29.4%、ひきこもり群以外で4.5%、「3年以上～5年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で14.7%、ひきこもり群以外で7.5%、「10年以上～20年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で14.7%、ひきこもり群以外で11.9%、「20年以上～30年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で14.7%、ひきこもり群以外で16.4%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

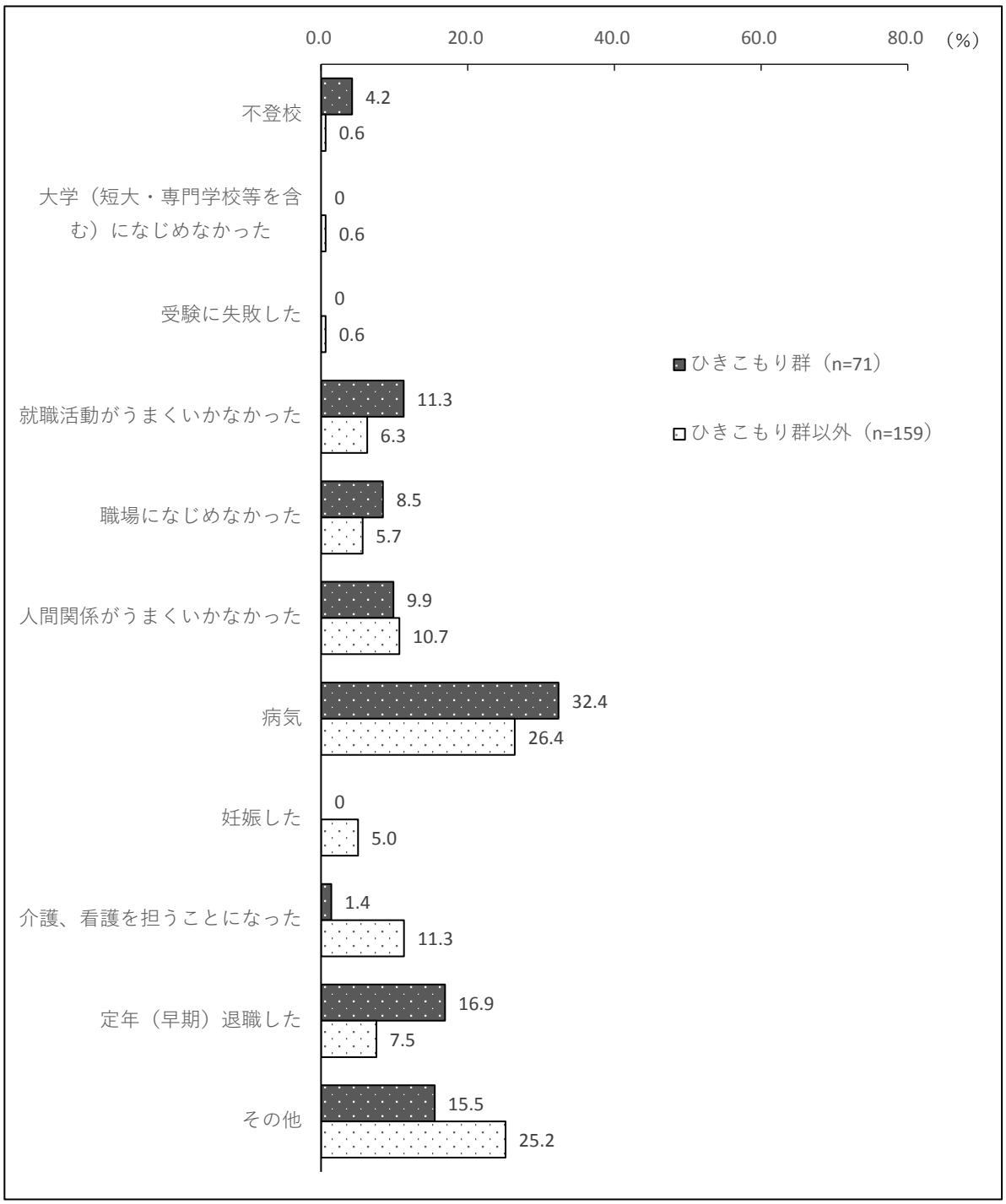
Q17 あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけについて聞いたところ、全回答中、「その他」の割合はひきこもり群で24.1%、ひきこもり群以外で33.3%、「人間関係がうまくいかなかった」の割合はひきこもり群で22.2%、ひきこもり群以外で10.4%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

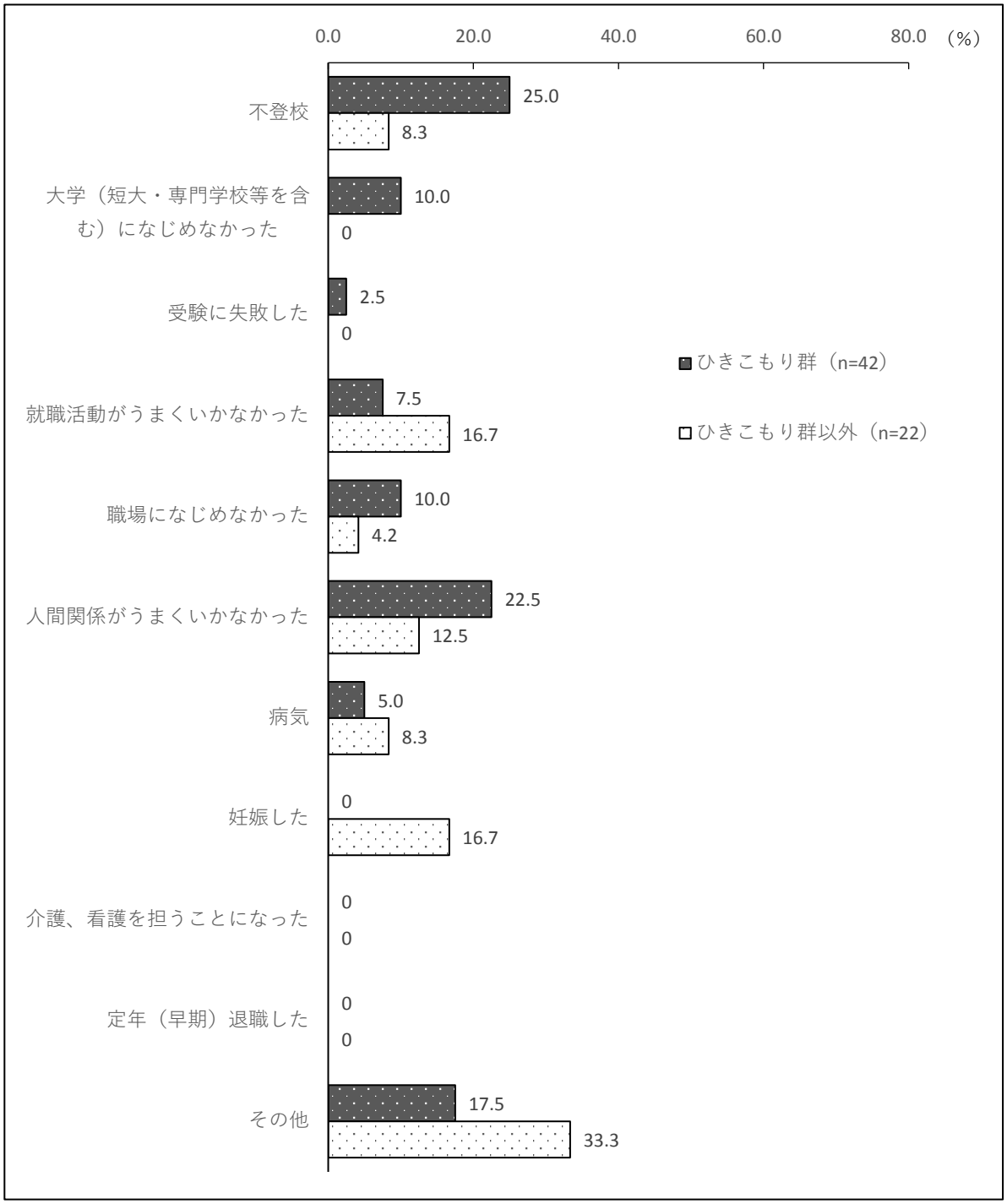
Q17 あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけについて聞いたところ、全回答中、「病気」の割合はひきこもり群で32.4%、ひきこもり群以外で26.4%、「定年（早期）退職した」の割合はひきこもり群で16.9%、ひきこもり群以外で7.5%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

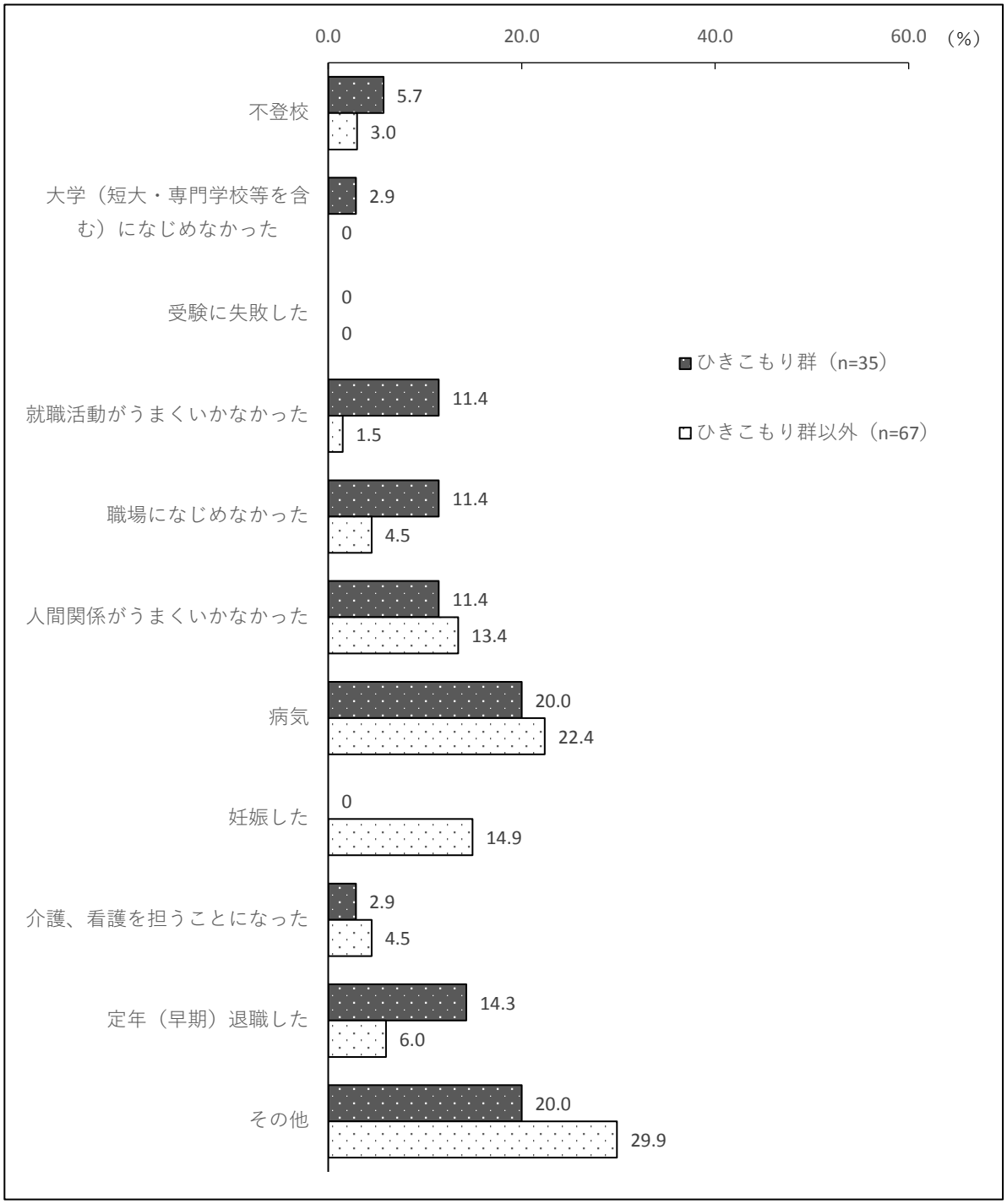
Q12 ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけについて聞いたところ、全回答中、「不登校」の割合はひきこもり群で25.0%、ひきこもり群以外で8.3%、「人間関係がうまくいかなかった」の割合はひきこもり群で22.5%、ひきこもり群以外で12.5%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

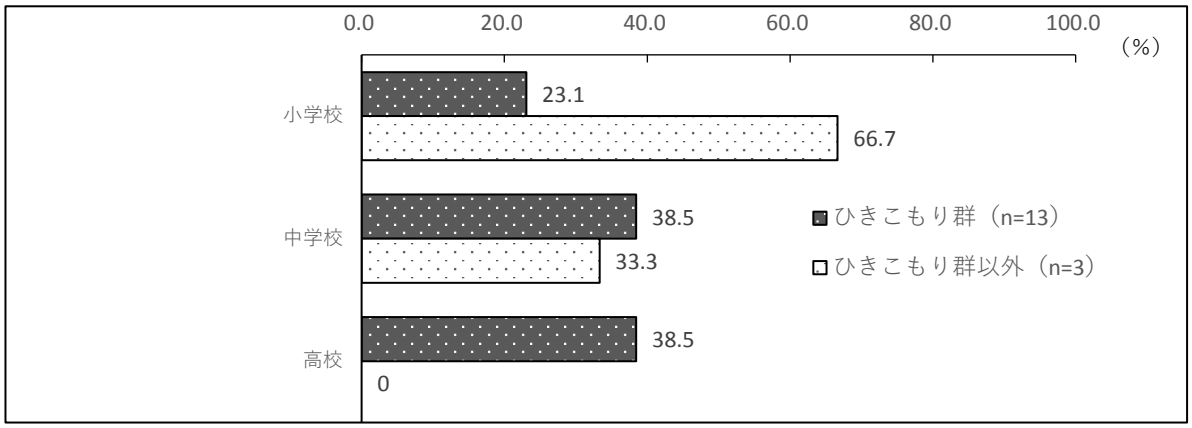
Q12 ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけについて聞いたところ、全回答中、「病気」の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で22.4%、「その他」の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で29.9%となっている。

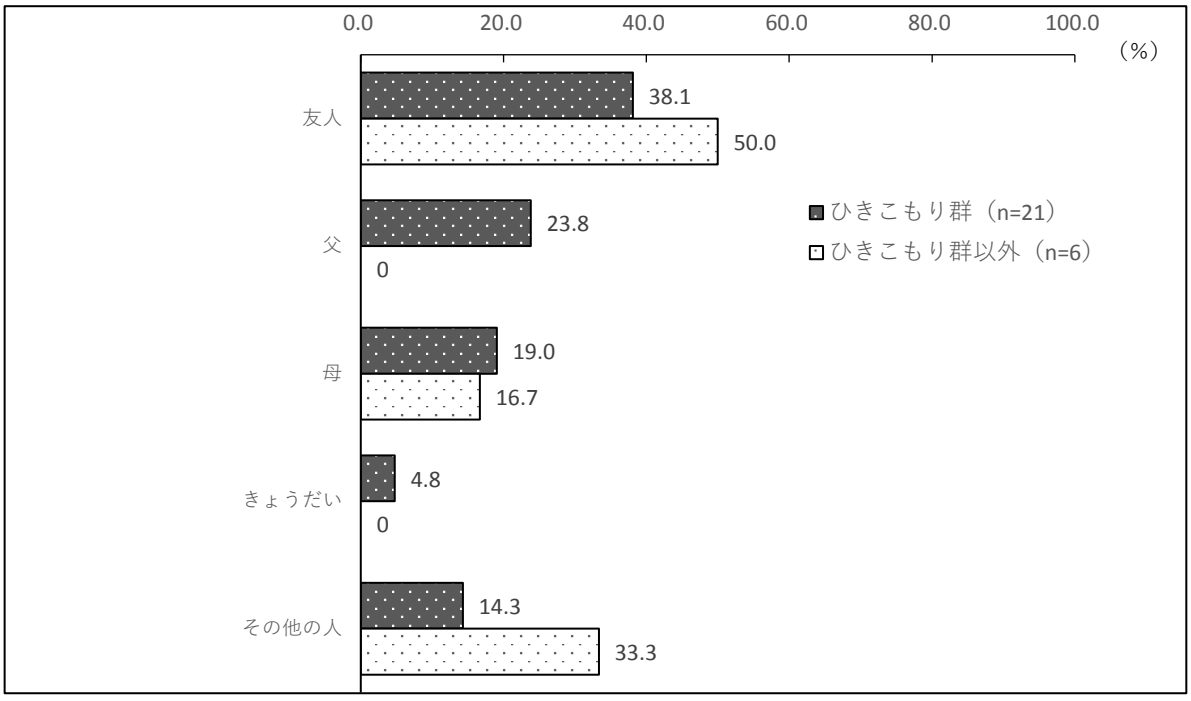
【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q17-1　【不登校】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



不登校について聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「中学校」38.5%、「高校」38.5%、「小学校」23.1%となっている。ひきこもり群以外で「小学校」66.7%となっている。

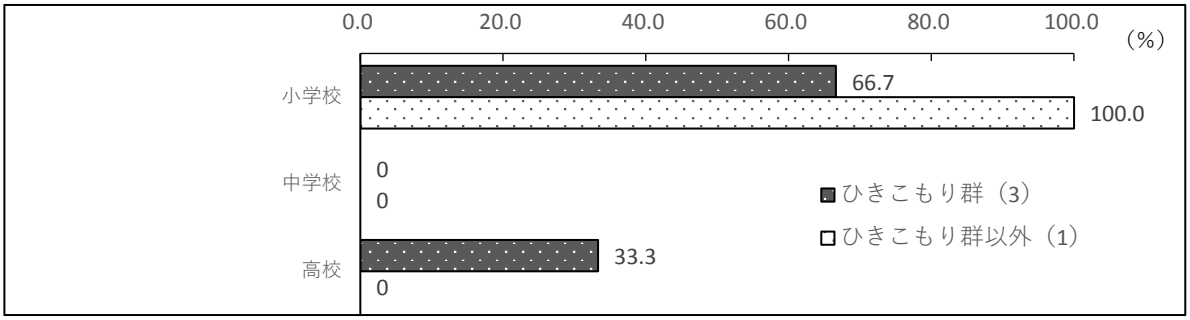
Q17-3　【人間関係がうまくいかなかった】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「友人」38.1%、「父」23.8%、「母」19.0%となっている。ひきこもり群以外で「友人」50.0%、「その他の人」33.3%となっている。

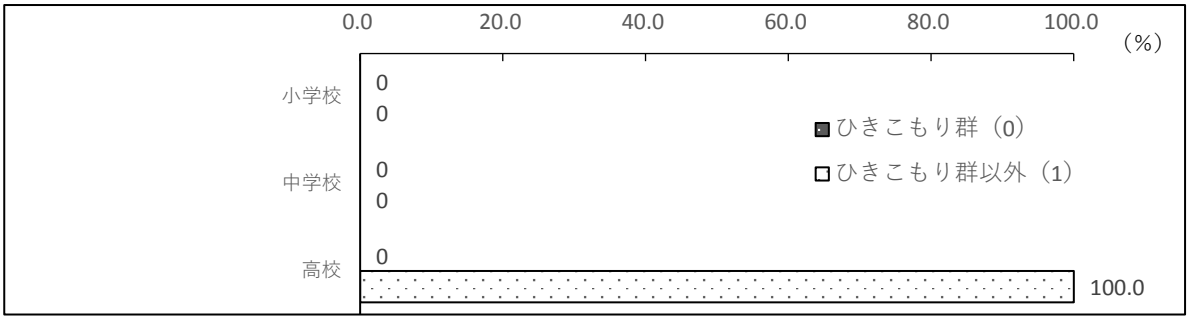
【本人票・成人（満40～64歳）】

Q17-1　【不登校】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



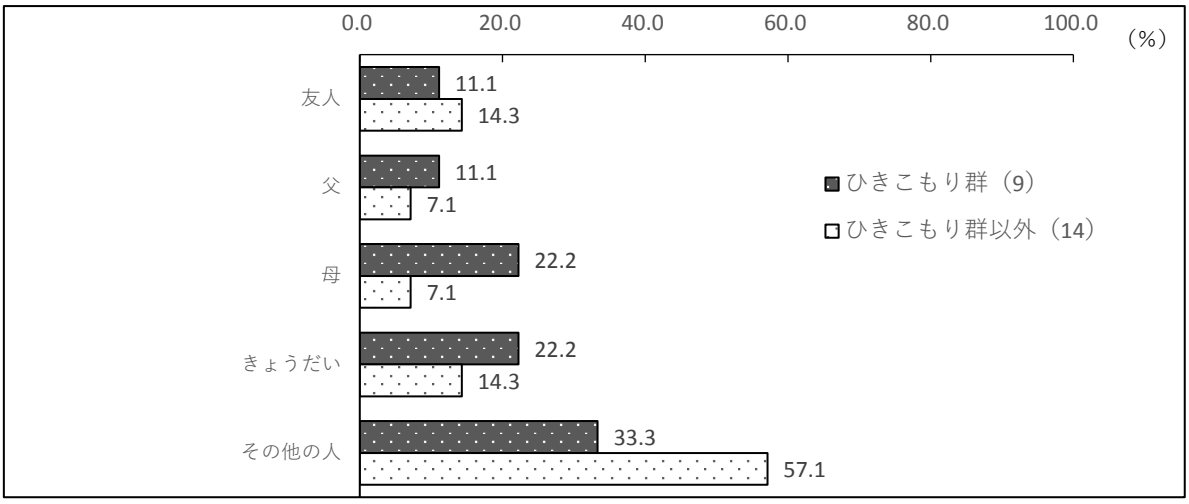
不登校について聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「小学校」66.7%、「高校」33.3%となっている。ひきこもり群以外で「小学校」100.0%となっている。

Q17-2　【受験に失敗した】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



受験に失敗したについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「高校」100.0%となっている。

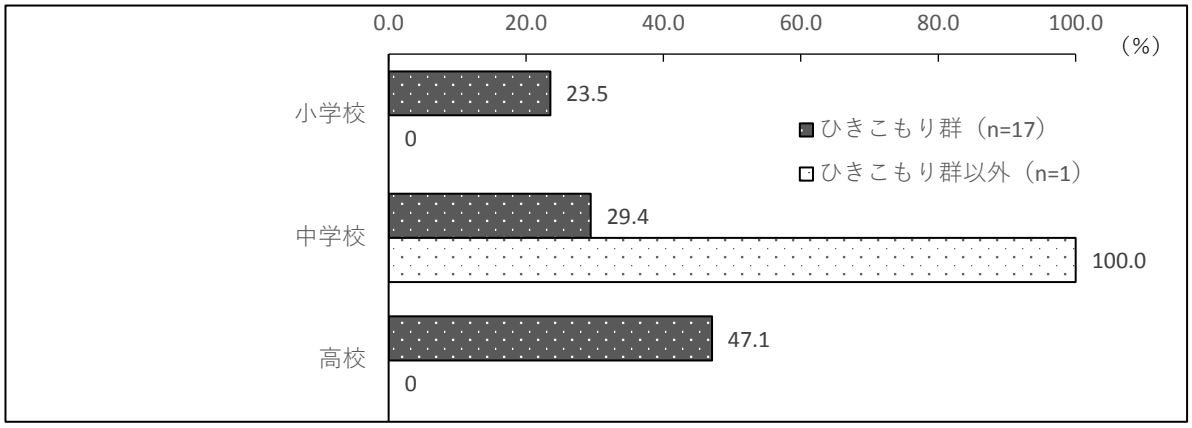
Q17-3　【人間関係がうまくいかなかった】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「その他の人」33.3%、「母」22.2%、「きょうだい」22.2%となっている。ひきこもり群以外で「その他の人」57.1%となっている。

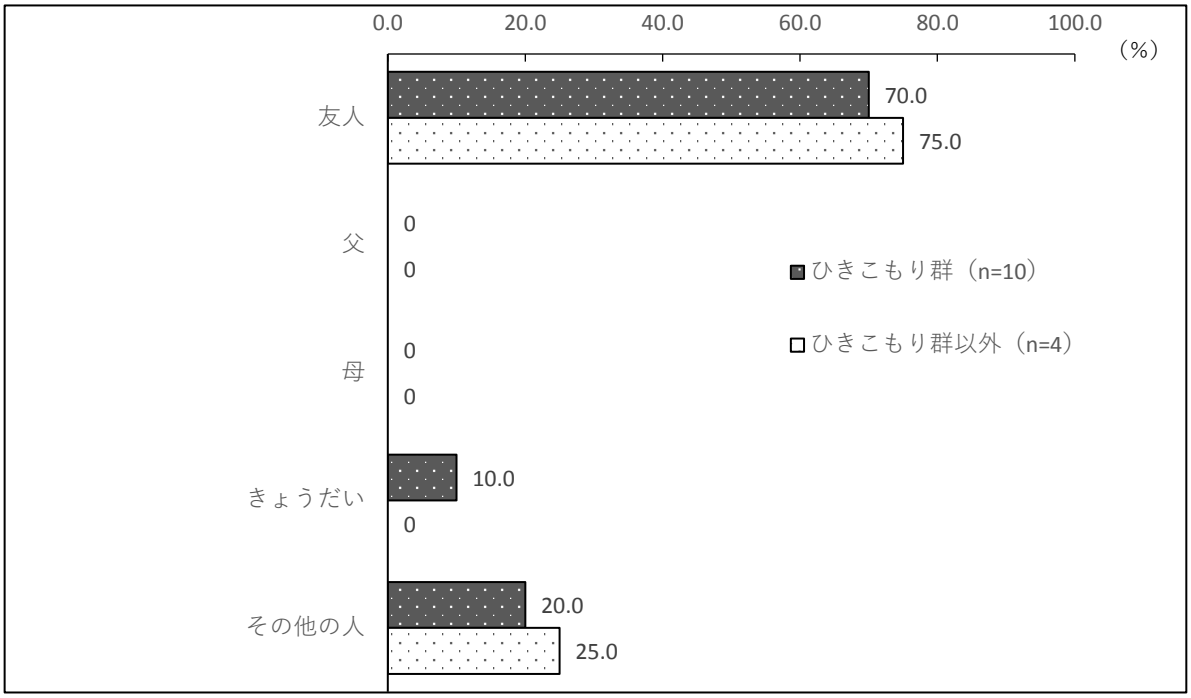
【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q12-1　【不登校】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



不登校について聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「高校」47.1%、「中学校」29.4%、「小学校」23.5%となっている。ひきこもり群以外で「中学校」100.0%となっている。

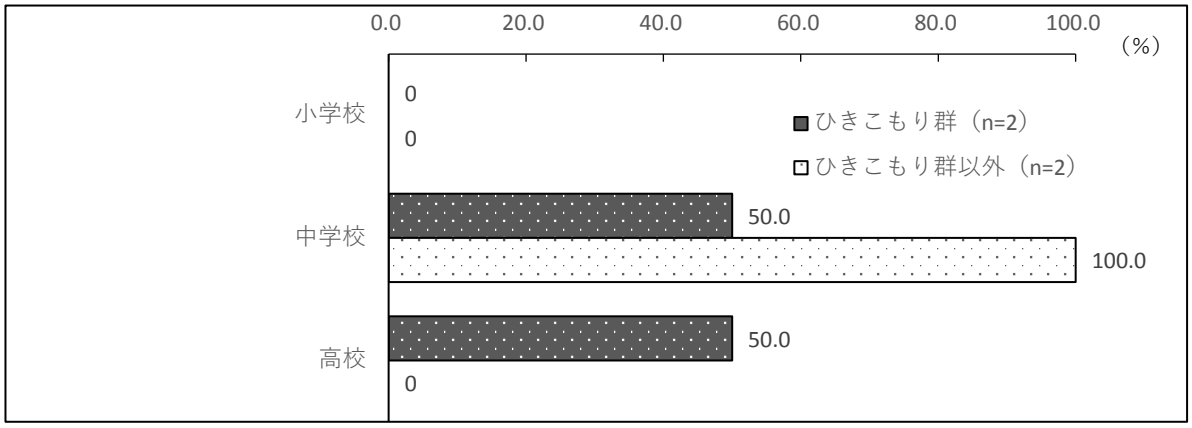
Q12-3　【人間関係がうまくいかなかった】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「友人」70.0%、「その他の人」20.0%となっている。ひきこもり群以外で「友人」75.0%、「その他の人」25.0%となっている。

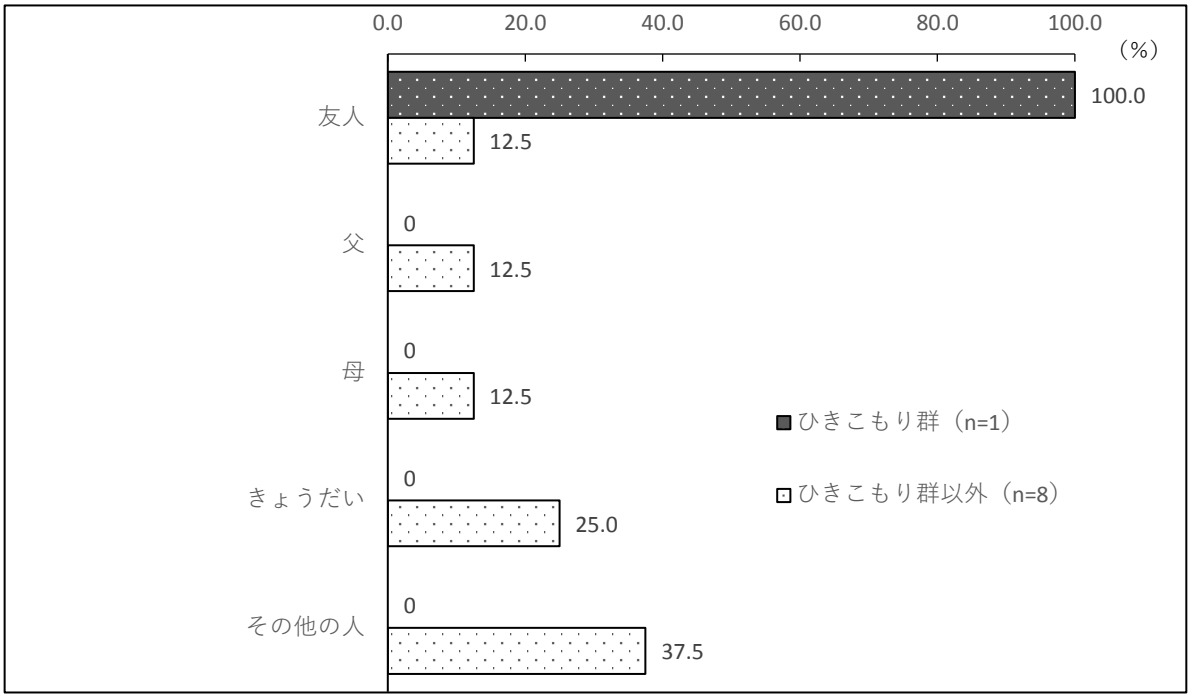
【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q12-1　【不登校】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



不登校について聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「中学校」50.0%、「高校」50.0%となっている。ひきこもり群以外で「中学校」100.0%となっている。

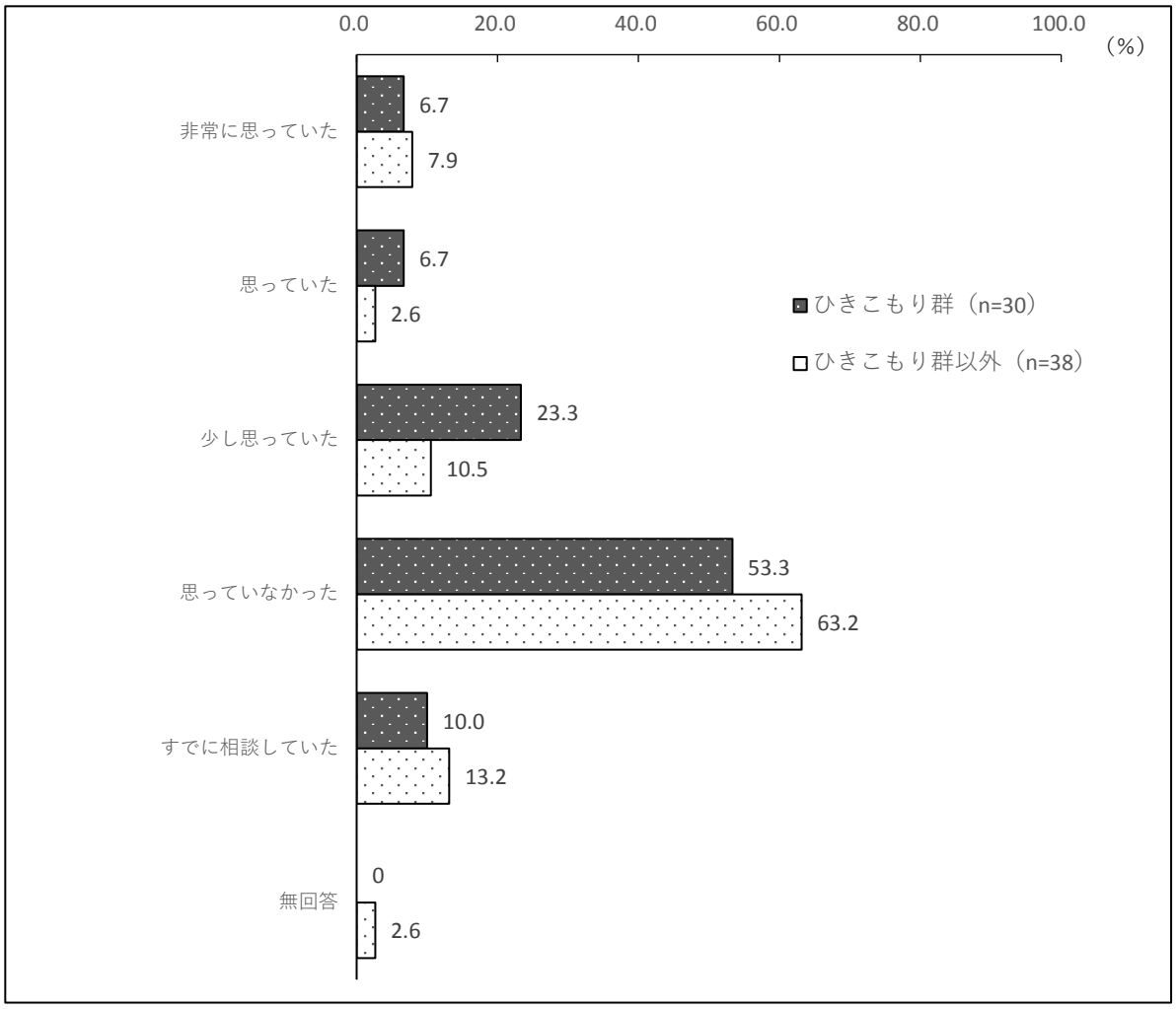
Q12-3　【人間関係がうまくいかなかった】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群で「友人」100.0%となっている。ひきこもり群以外で「その他の人」37.5%、「きょうだい」25.0%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

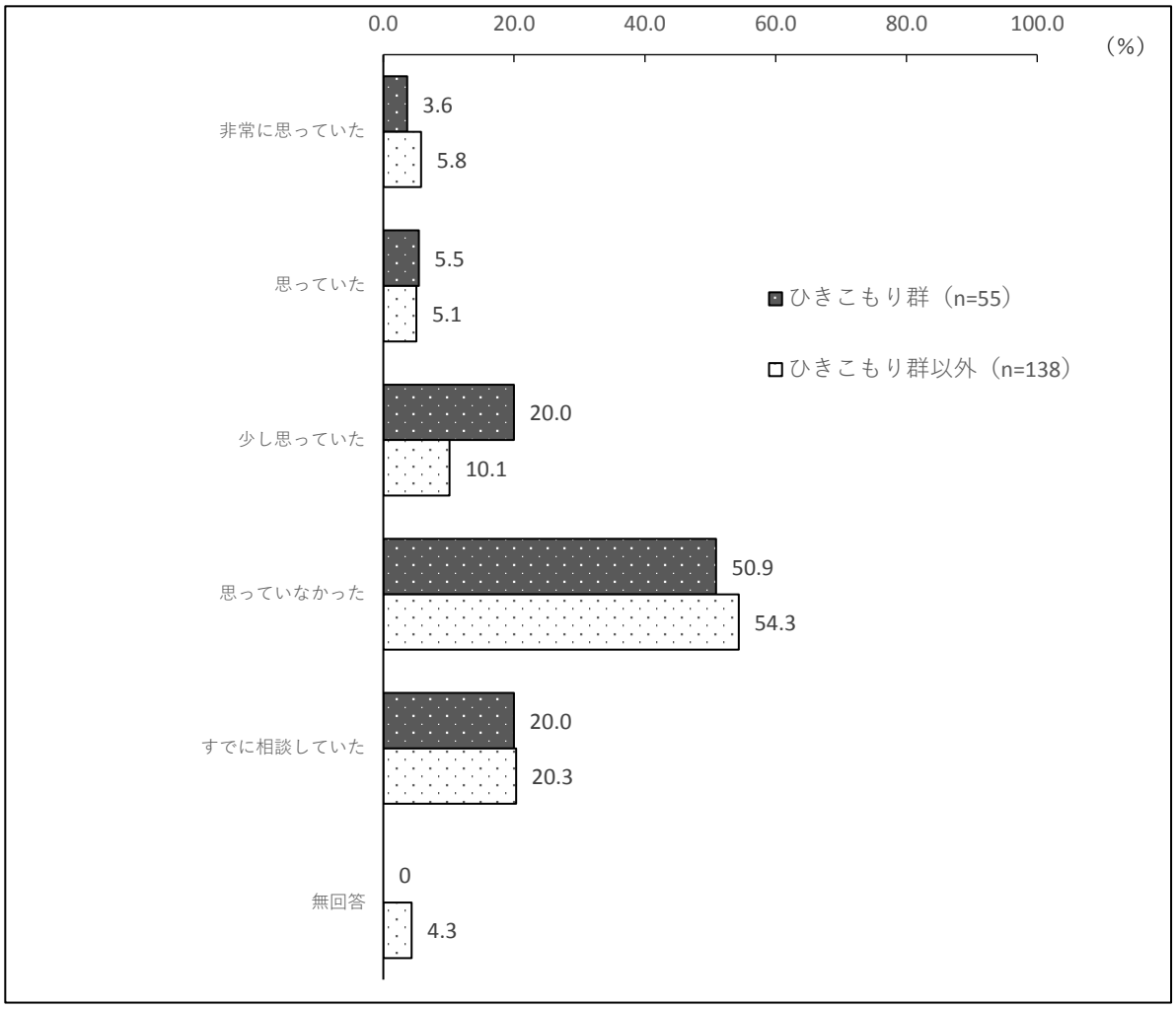
Q18 そのような状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したいと思いましたか。
（〇はひとつだけ）



そのような状態について、相談機関・関係機関に相談したいと思ったかについて聞いたところ、「思っていなかった」をあげた人の割合はひきこもり群で53.3%、ひきこもり群以外で63.2%、「思っていた」（「非常に思っていた」＋「思っていた」＋「少し思っていた」）をあげた人の割合はひきこもり群で36.7%、ひきこもり群以外で21.0%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

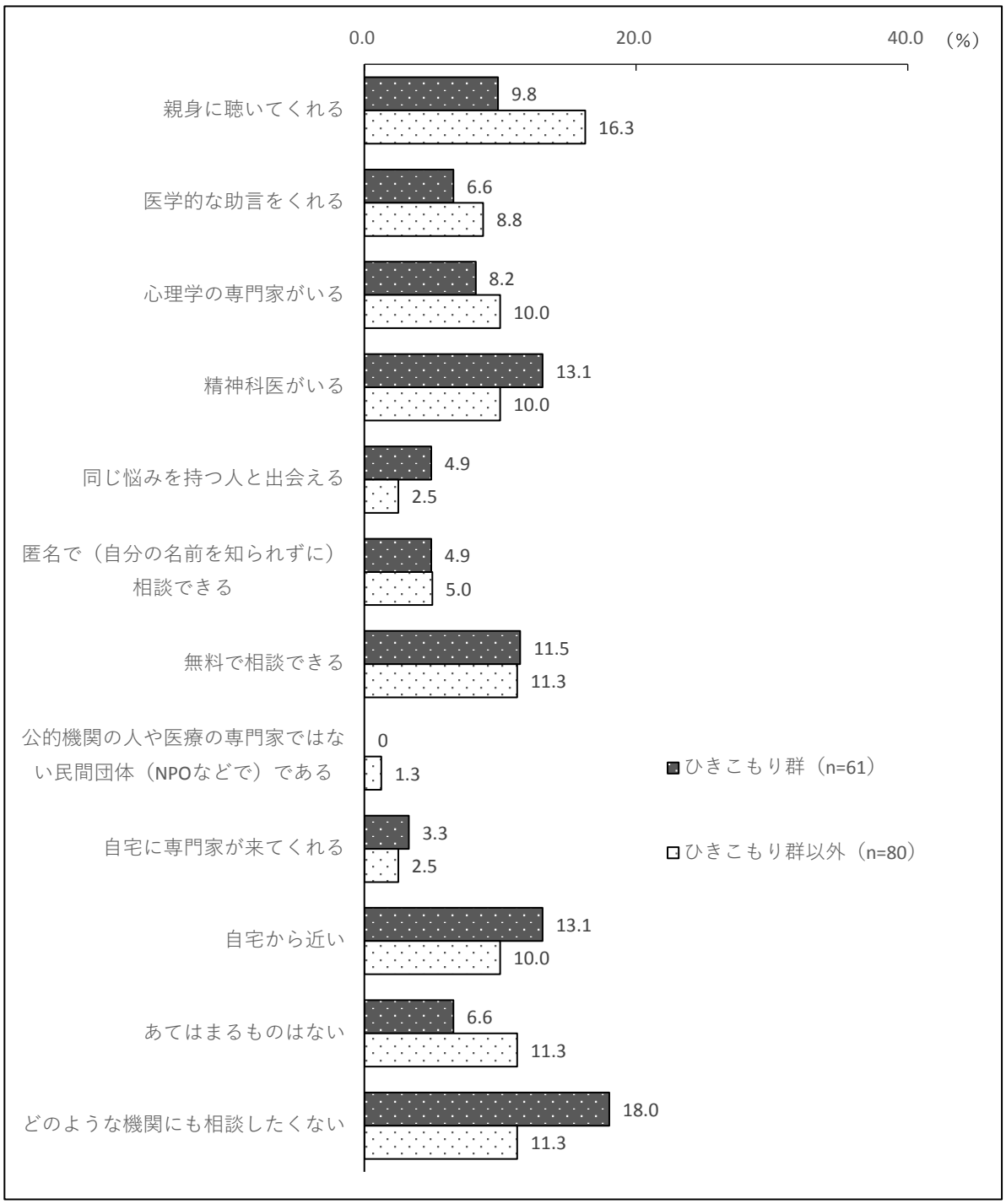
Q18 そのような状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したいと思いましたか。
（〇はひとつだけ）



そのような状態について、相談機関・関係機関に相談したいと思ったかについて聞いたところ、「思っていなかった」をあげた人の割合はひきこもり群で50.9%、ひきこもり群以外で54.3%、「思っていた」（「非常に思っていた」＋「思っていた」＋「少し思っていた」）をあげた人の割合はひきこもり群で29.1%、ひきこもり群以外で21.0%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

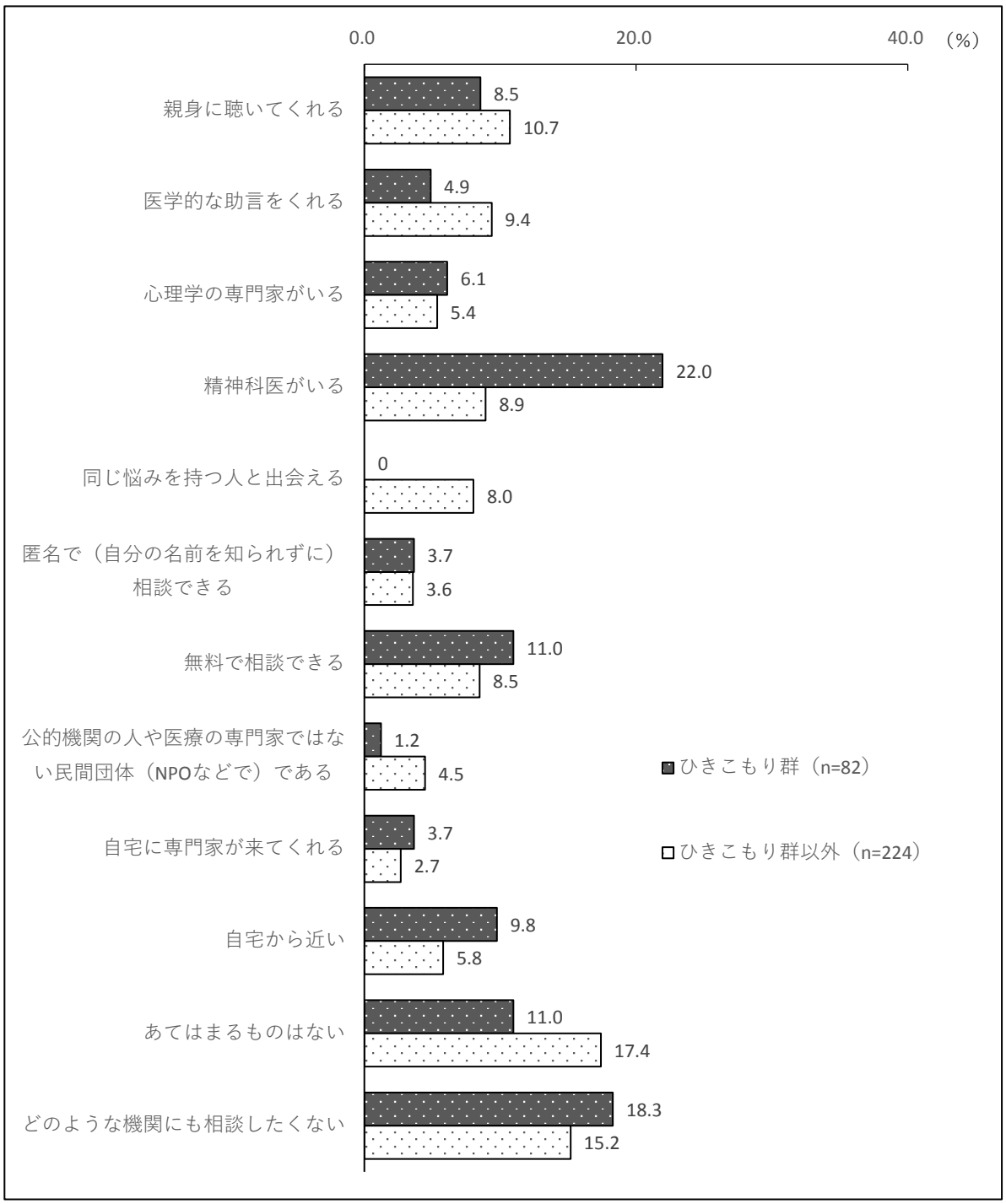
Q19 そのような状態について、あなたはどのような機関に相談したいと思いましたか。（〇はいくつでも）



そのような状態について、どのような機関に相談したいと思ったかについて聞いたところ、全回答中、「どのような機関にも相談したくない」の割合はひきこもり群で18.0%、ひきこもり群以外で11.3%、「精神科医がいる」の割合はひきこもり群で13.1%、ひきこもり群以外で10.0%、「自宅から近い」の割合はひきこもり群で13.1%、ひきこもり群以外で10.0%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

Q19 そのような状態について、あなたはどのような機関に相談したいと思いましたか。（○はいくつでも）

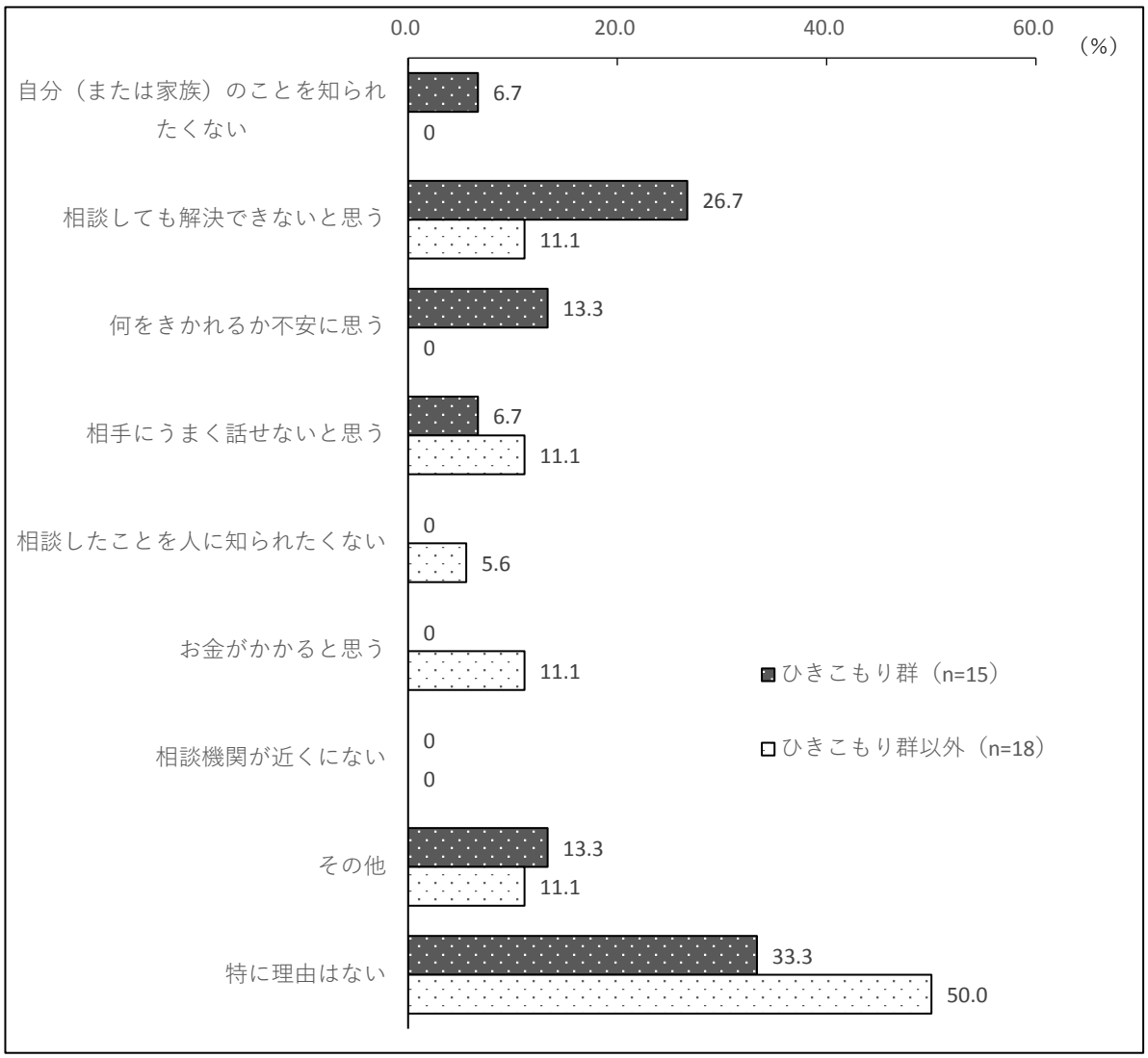


そのような状態について、どのような機関に相談したいと思ったかについて聞いたところ、全回答中、「精神科医がいる」の割合はひきこもり群で22.0%、ひきこもり群以外で8.9%、「どのような機関にも相談したくない」の割合はひきこもり群で18.3%、ひきこもり群以外で15.2%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q19において、12に○をつけた方のみが回答

Q20 あなたが相談したくないと思った理由は何ですか。（○はいくつでも）

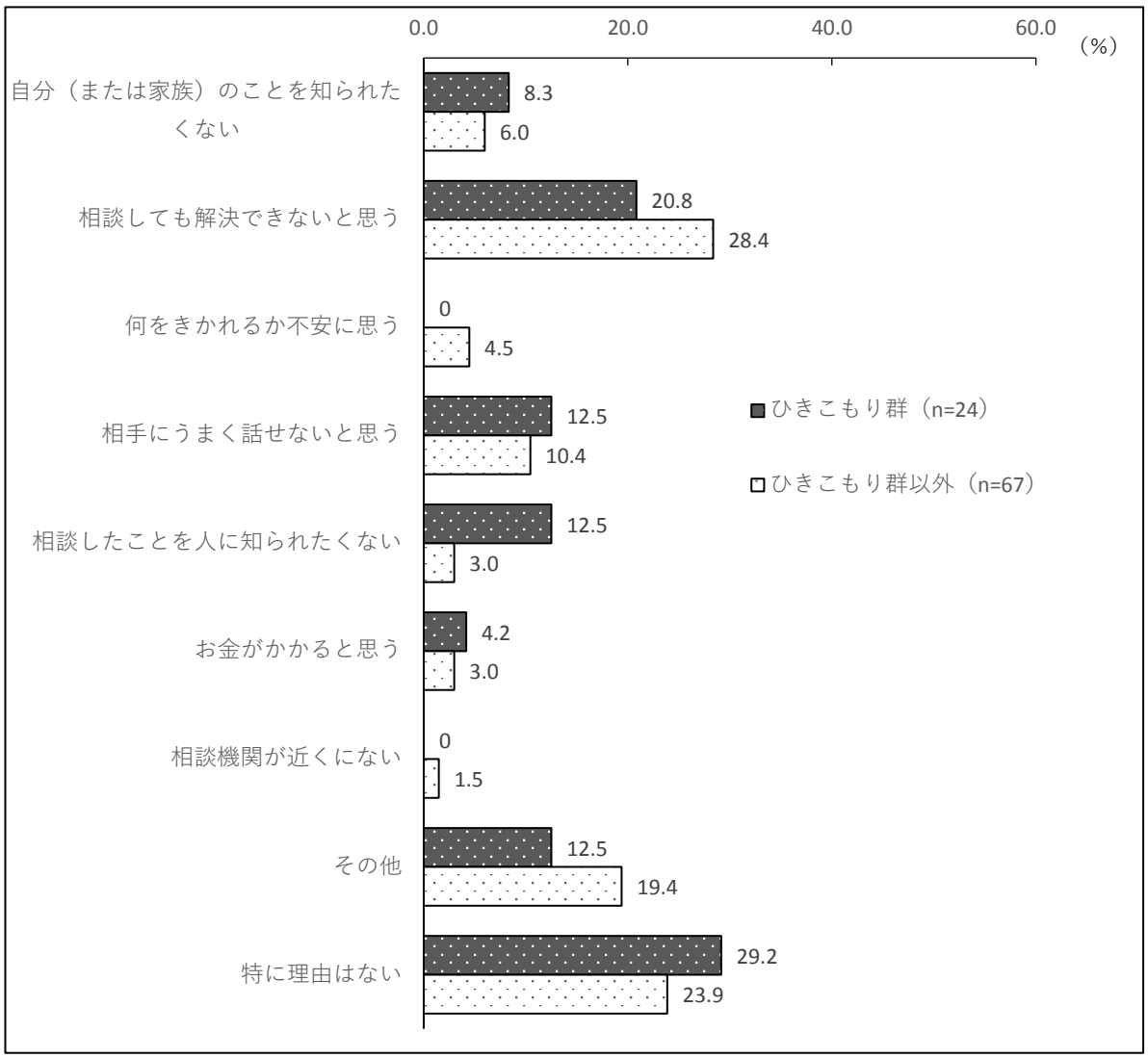


相談したくないと思った理由について聞いたところ、全回答中、「特に理由はない」の割合はひきこもり群で33.3%、ひきこもり群以外で50.0%、「相談しても解決できないと思う」の割合はひきこもり群で26.7%、ひきこもり群以外で11.1%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

※Q19において、12に○をつけた方のみが回答

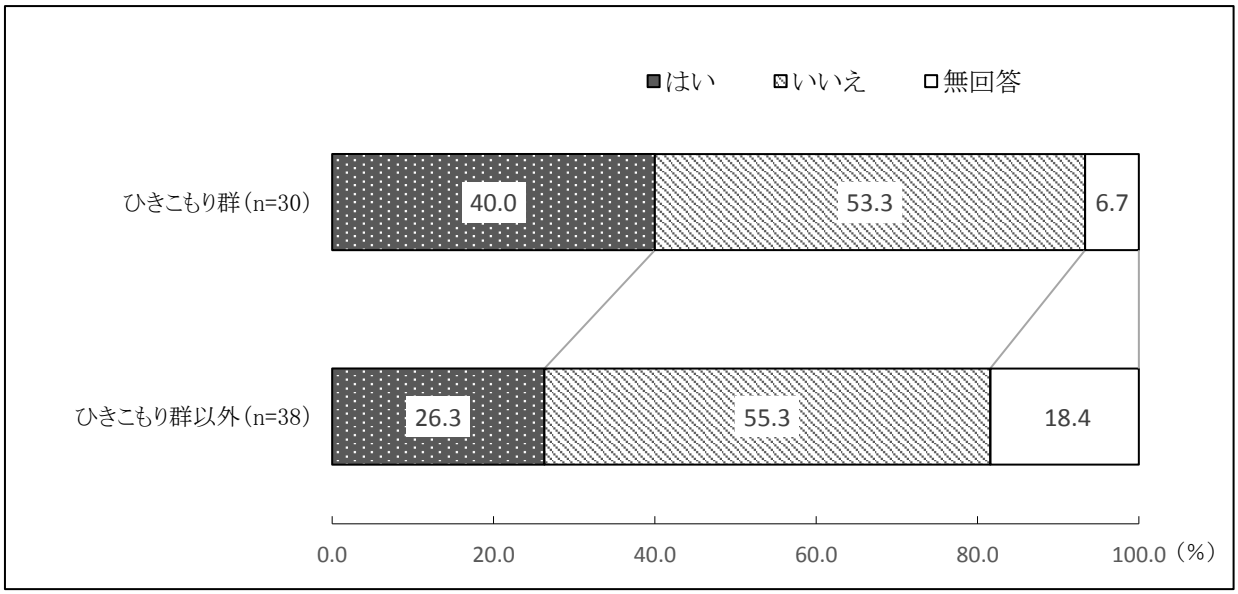
Q20 あなたが相談したくないと思った理由は何ですか。（○はいくつでも）



相談したくないと思った理由について聞いたところ、全回答中、「特に理由はない」の割合はひきこもり群で29.2%、ひきこもり群以外で23.9%、「相談しても解決できないと思う」の割合はひきこもり群で20.8%、ひきこもり群以外で28.4%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

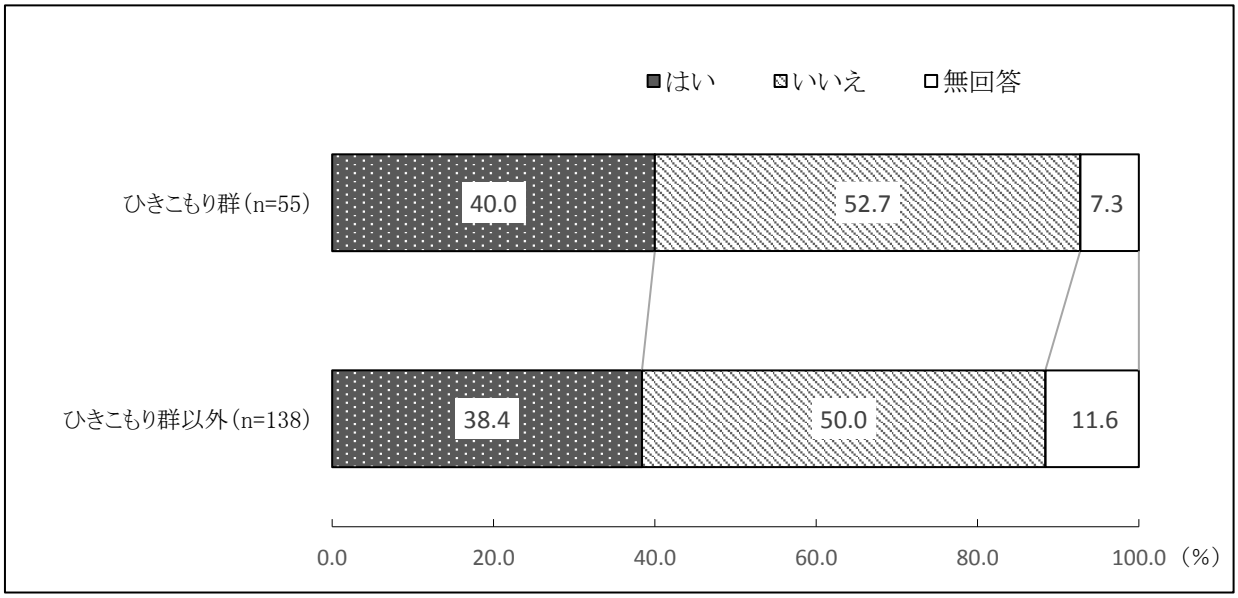
Q21 そのような状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したことがありますか。



そのような状態について、相談機関・関係機関に相談したことがあるかどうかについて聞いたところ、ひきこもり群では、「はい」40.0%、「いいえ」53.3%、ひきこもり群以外では、「はい」26.3%、「いいえ」55.3%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

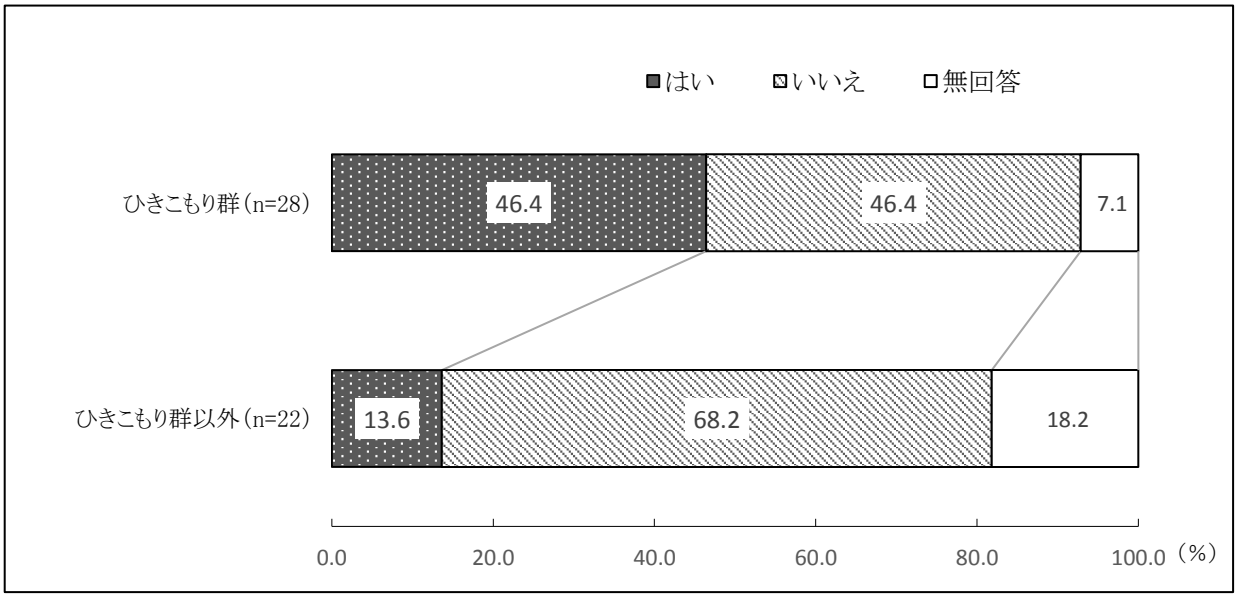
Q21 そのような状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したことがありますか。
（〇はひとつだけ）



そのような状態について、相談機関・関係機関に相談したことがあるかどうかについて聞いたところ、ひきこもり群では、「はい」40.0%、「いいえ」52.7%、ひきこもり群以外では、「はい」38.4%、「いいえ」50.0%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

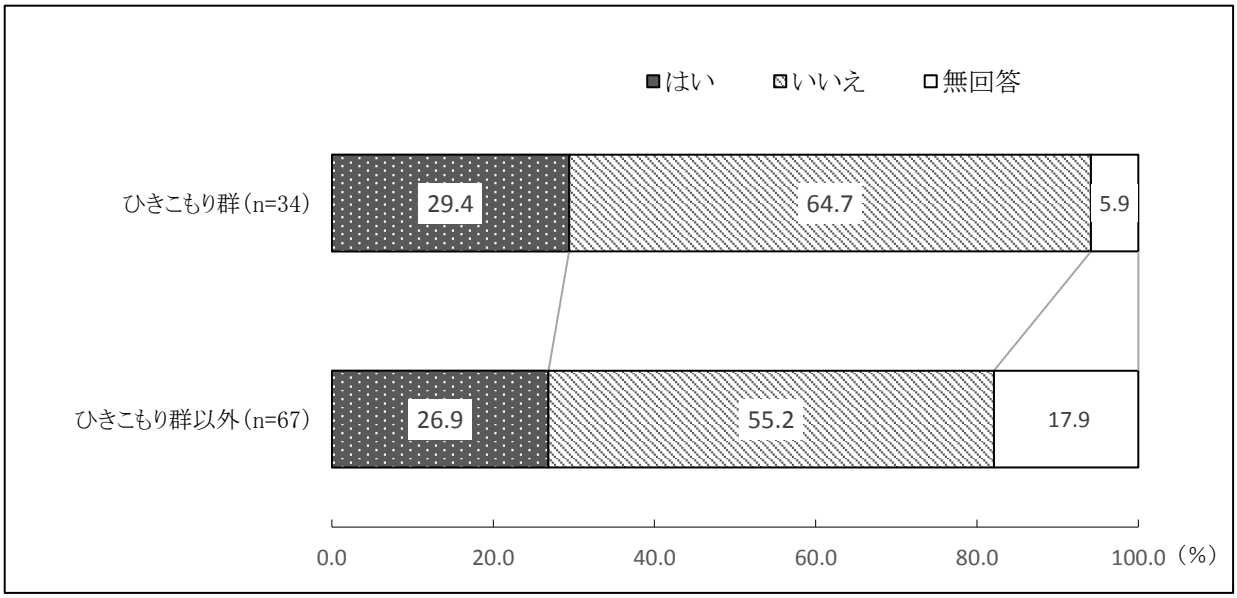
Q13 そのような状態について、ご本人は相談機関・関係機関に相談したことがありますか。



そのような状態について、ご本人は相談機関・関係機関に相談したことがあるかどうかについて聞いたところ、ひきこもり群では、「はい」46.4%、「いいえ」46.4%、ひきこもり群以外では、「はい」13.6%、「いいえ」68.2%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

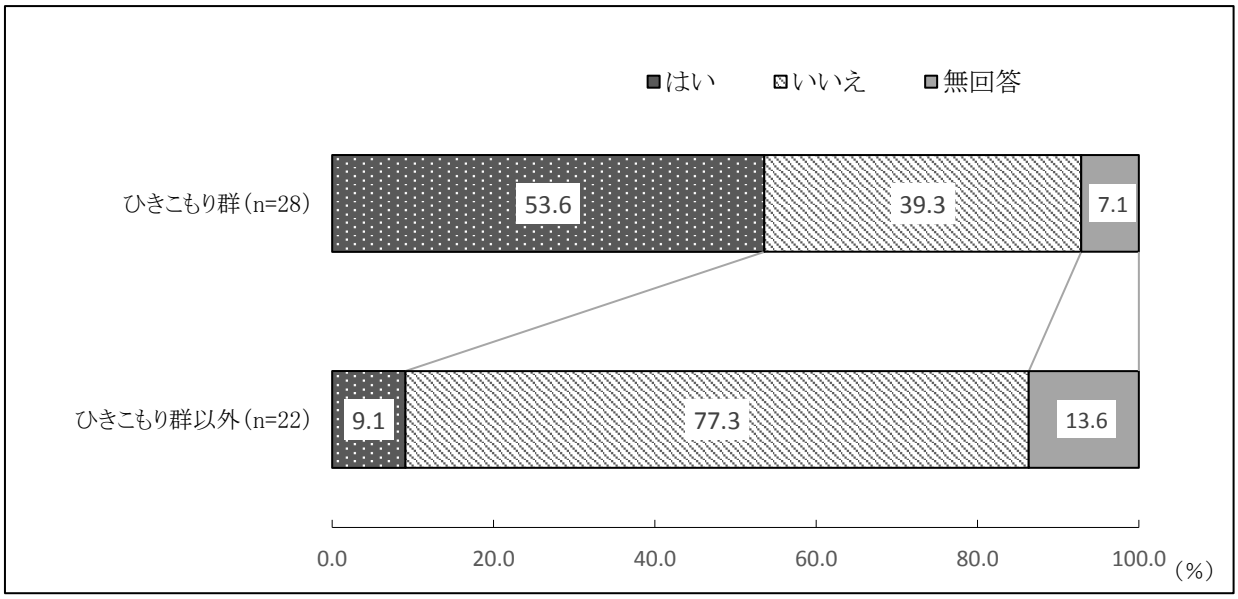
Q13 そのような状態について、ご本人は相談機関・関係機関に相談したことがありますか。



そのような状態について、ご本人は相談機関・関係機関に相談したことがあるかどうかについて聞いたところ、ひきこもり群では、「はい」29.4%、「いいえ」64.7%、ひきこもり群以外では、「はい」26.9%、「いいえ」55.2%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

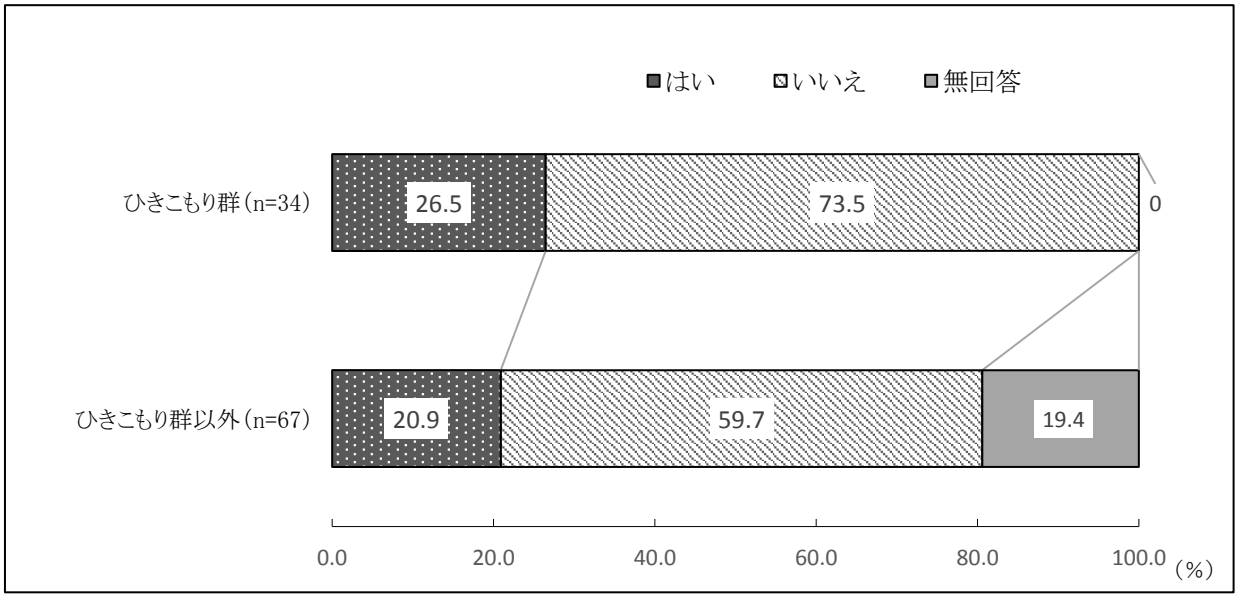
Q16 そのような状態について、ご本人と同居されている方は相談機関・関係機関に相談したことがありますか。（○はひとつだけ）



そのような状態について、ご本人と同居されている方は相談機関・関係機関に相談したことがあるかどうかについて聞いたところ、ひきこもり群では、「はい」53.6%、「いいえ」39.3%、ひきこもり群以外では、「はい」9.1%、「いいえ」77.3%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

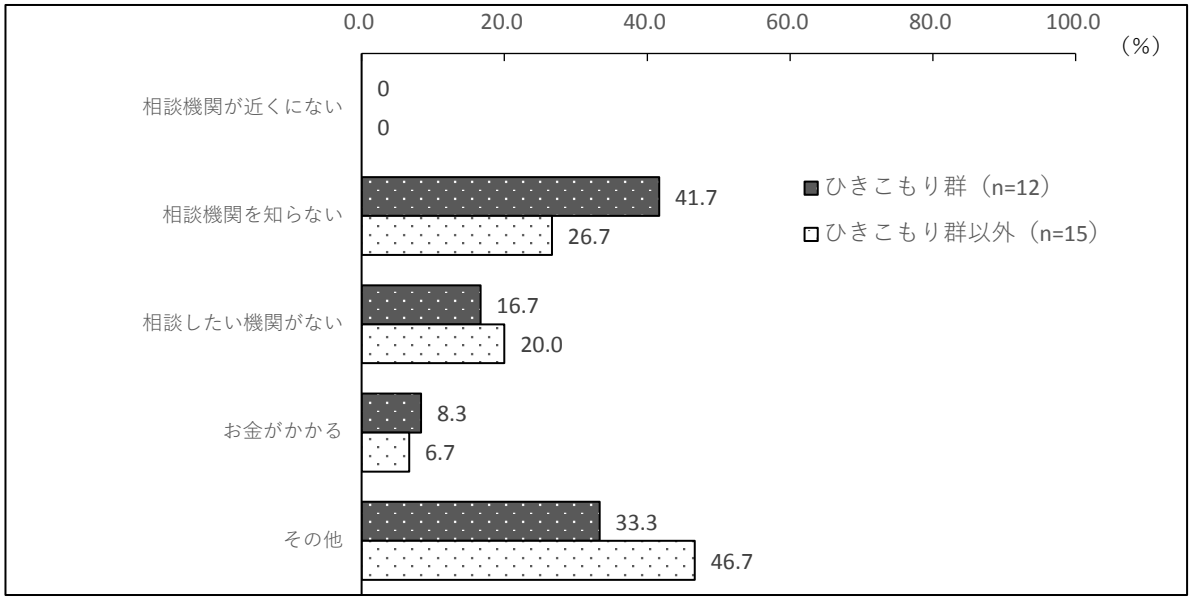
Q16 そのような状態について、ご本人と同居されている方は相談機関・関係機関に相談したことがありますか。（○はひとつだけ）



そのような状態について、ご本人と同居されている方は相談機関・関係機関に相談したことがあるかどうかについて聞いたところ、ひきこもり群では、「はい」26.5%、「いいえ」73.5%、ひきこもり群以外では、「はい」20.9%、「いいえ」59.7%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

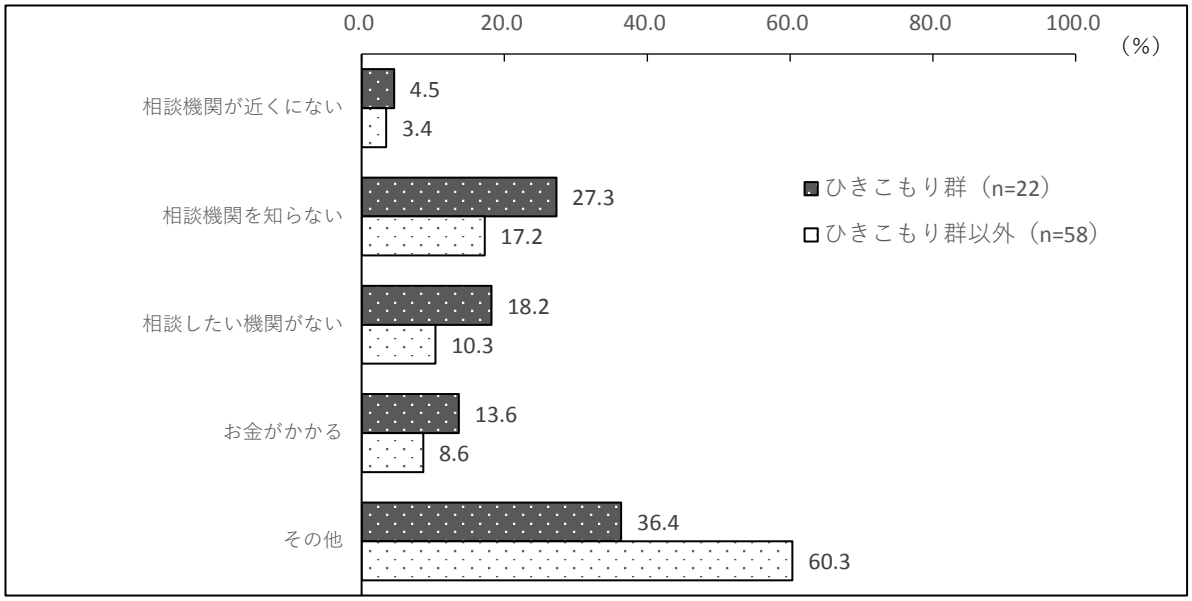
Q21-1　【いいえ（その理由）】そのような状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したことがありますか。（○はいくつでも）



いいえの理由について聞いたところ、全回答中、「相談機関を知らない」の割合はひきこもり群で41.7%、ひきこもり群以外で26.7%、「その他」の割合はひきこもり群で33.3%、ひきこもり群以外で46.7%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

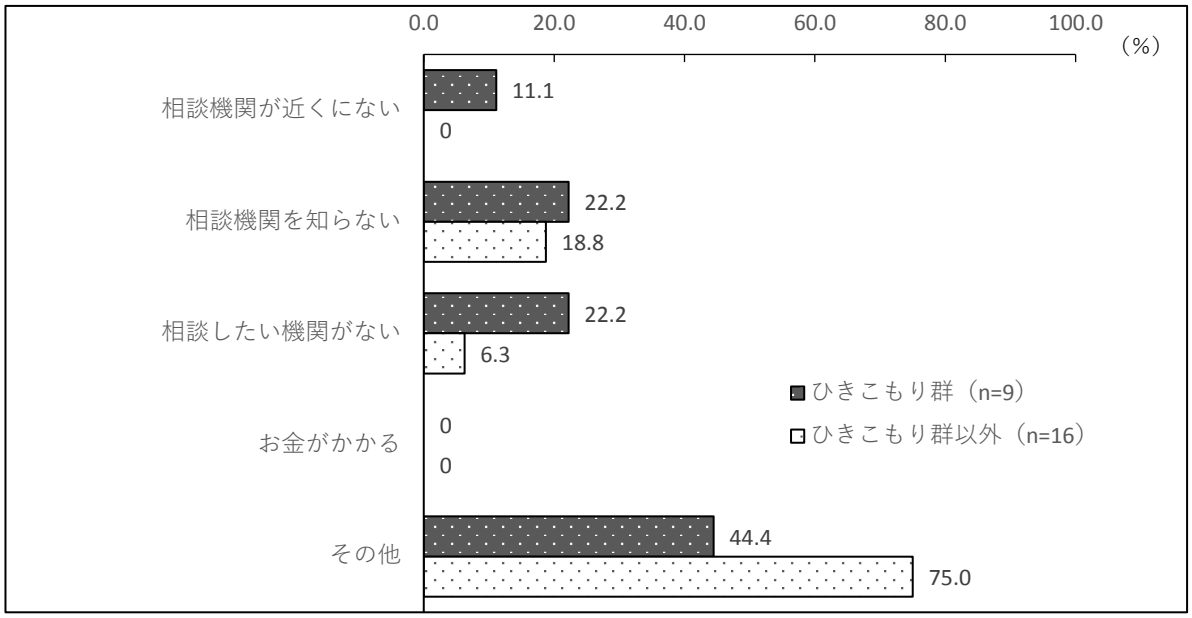
Q21-1　【いいえ（その理由）】そのような状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したことがありますか。（○はいくつでも）



いいえの理由について聞いたところ、全回答中、「その他」の割合はひきこもり群で36.4%、ひきこもり群以外で60.3%、「相談機関を知らない」の割合はひきこもり群で27.3%、ひきこもり群以外で17.2%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

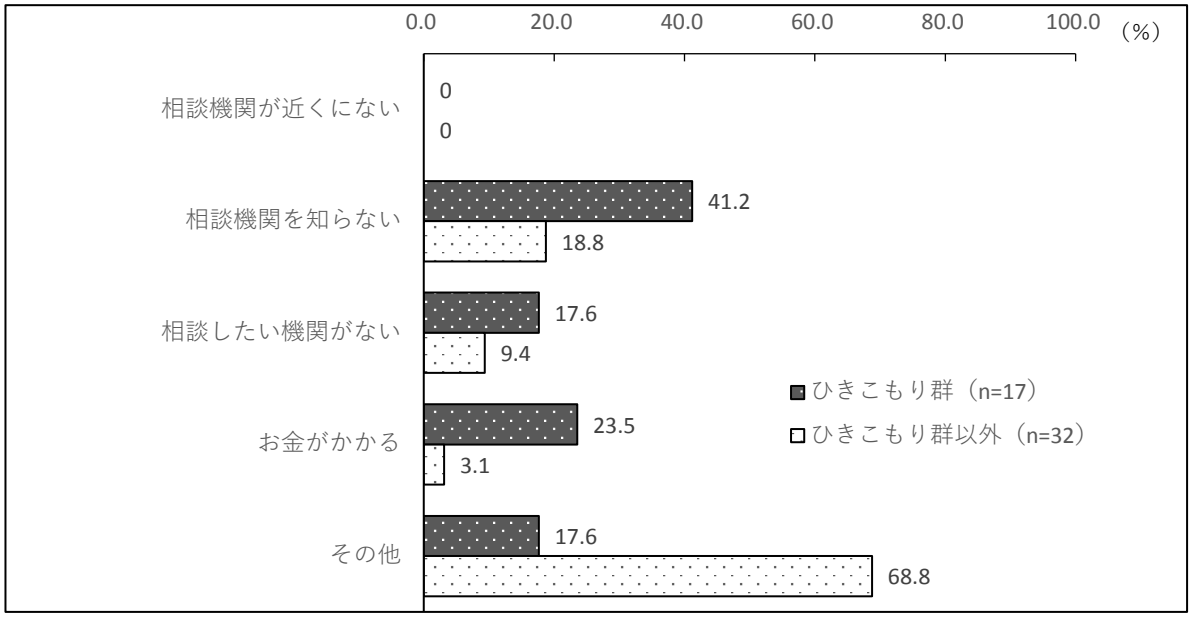
Q16-1　【いいえ（その理由）】そのような状態について、ご本人と同居されている方は相談機関・関係機関に相談したことがありますか。（〇はいくつでも）



いいえの理由について聞いたところ、全回答中、「その他」の割合はひきこもり群で44.4%、ひきこもり群以外で75.0%、「相談機関を知らない」の割合はひきこもり群で22.2%、ひきこもり群以外で18.8%、「相談したい機関がない」の割合はひきこもり群で22.2%、ひきこもり群以外で6.3%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q16-1　【いいえ（その理由）】そのような状態について、ご本人と同居されている方は相談機関・関係機関に相談したことがありますか。（〇はいくつでも）

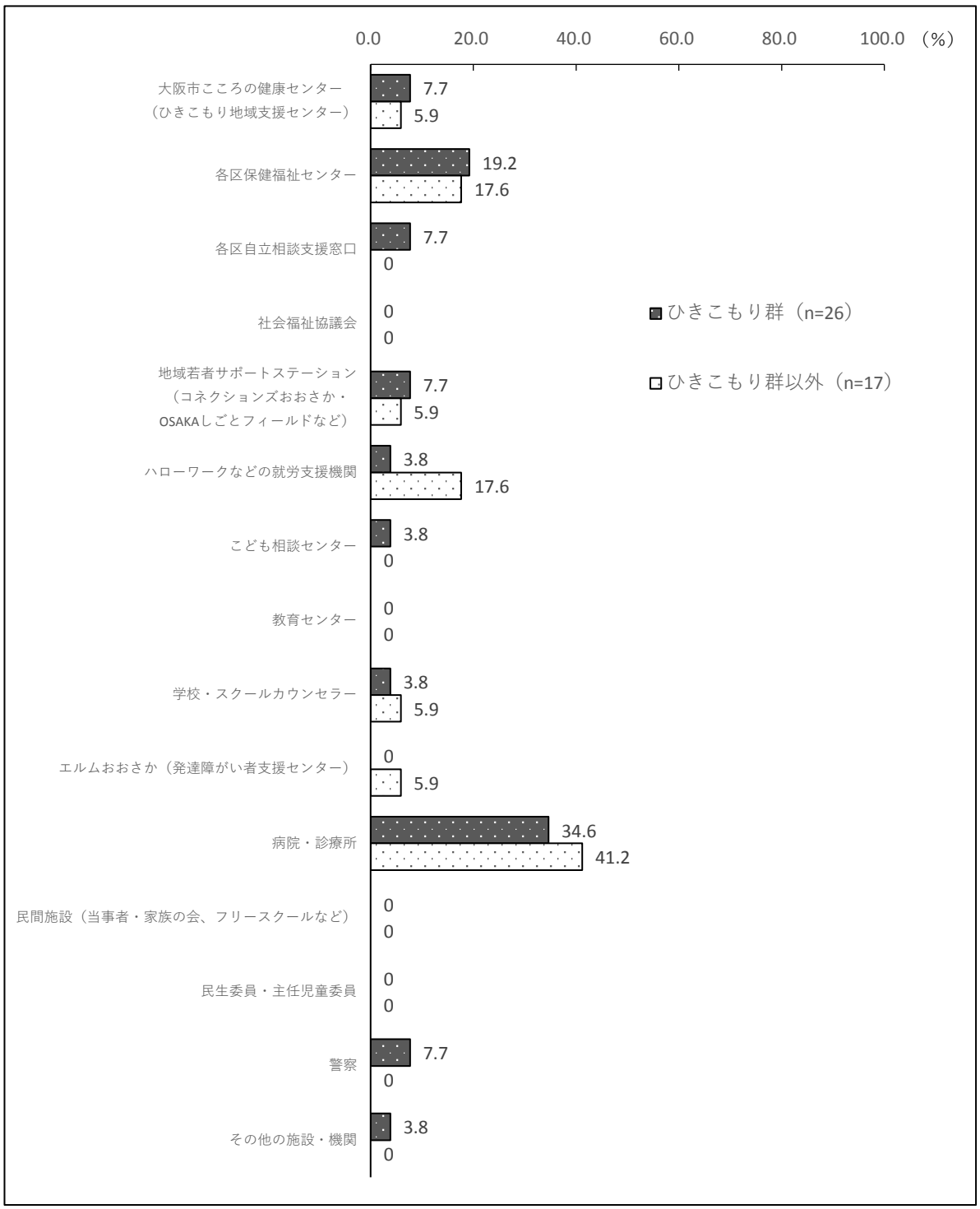


いいえの理由について聞いたところ、全回答中、「相談機関を知らない」の割合はひきこもり群で41.2%、ひきこもり群以外で18.8%、「お金がかかる」の割合はひきこもり群で23.5%、ひきこもり群以外で3.1%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q21において、1に○をつけた方のみが回答

Q22 あなたはどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。
（○はいくつでも）

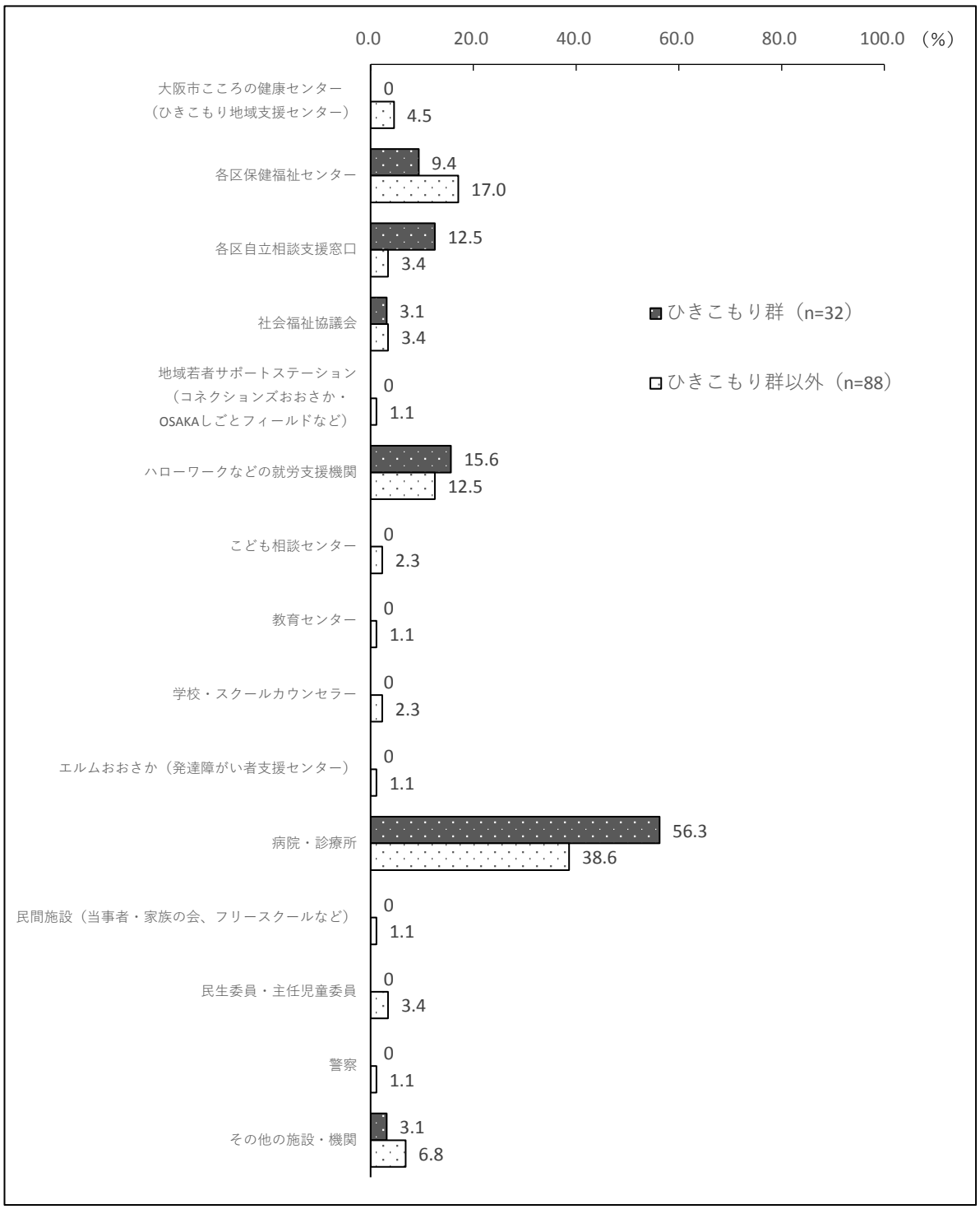


相談したことのある機関について聞いたところ、全回答中、「病院・診療所」の割合はひきこもり群で34.6%、ひきこもり群以外で41.2%、「各区保健福祉センター」の割合はひきこもり群で19.2%、ひきこもり群以外で17.6%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

※Q21において、1に○をつけた方のみが回答

Q22 あなたはどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。
（○はいくつでも）



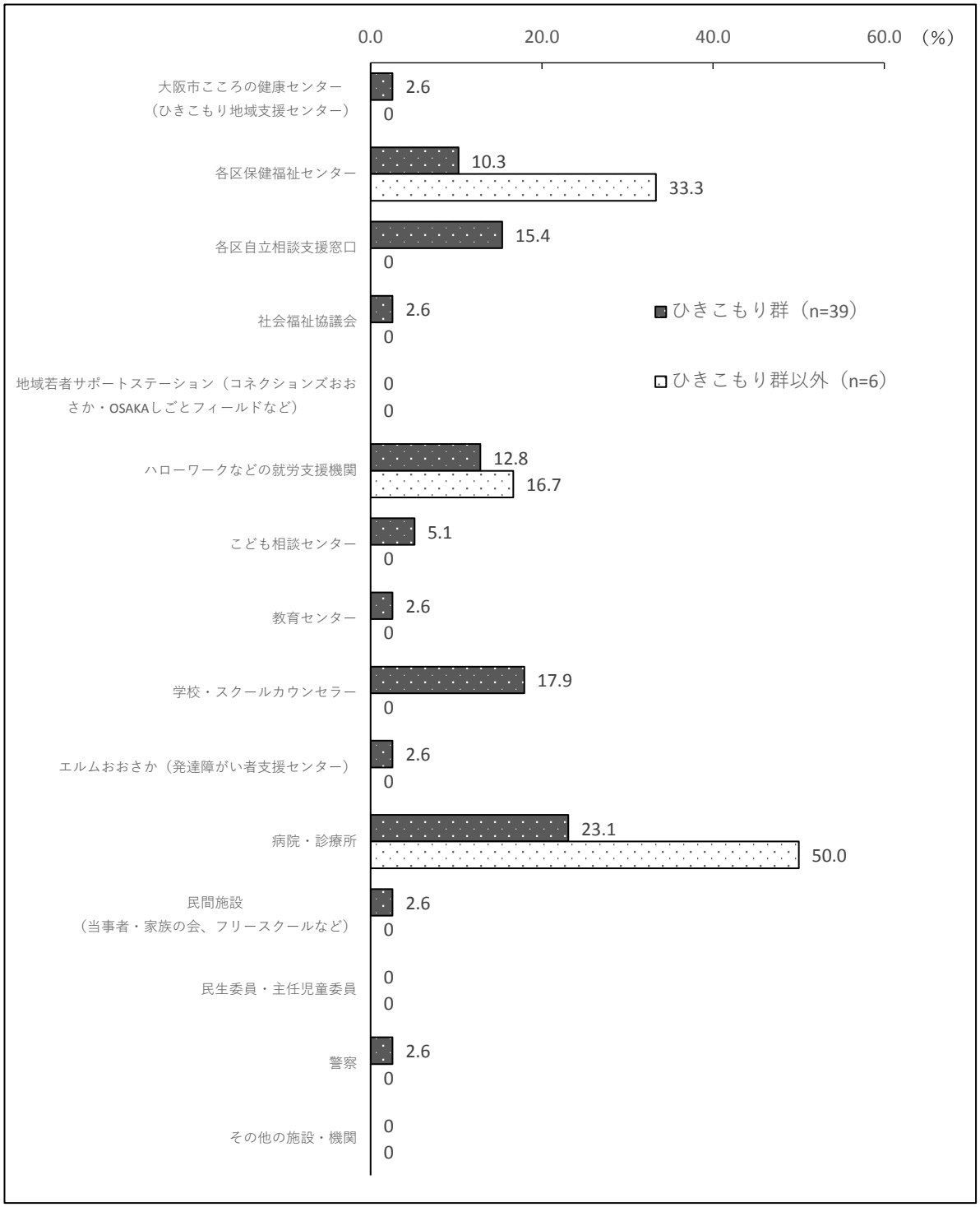
相談したことのある機関について聞いたところ、全回答中、「病院・診療所」の割合はひきこもり群で56.3%、ひきこもり群以外で38.6%、「ハローワークなどの就労支援機関」の割合はひきこもり群で15.6%、ひきこもり群以外で12.5%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q14～Q15は、Q13において、1に○をつけた方のみが回答

Q14 ご本人はどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。

（○はいくつでも）



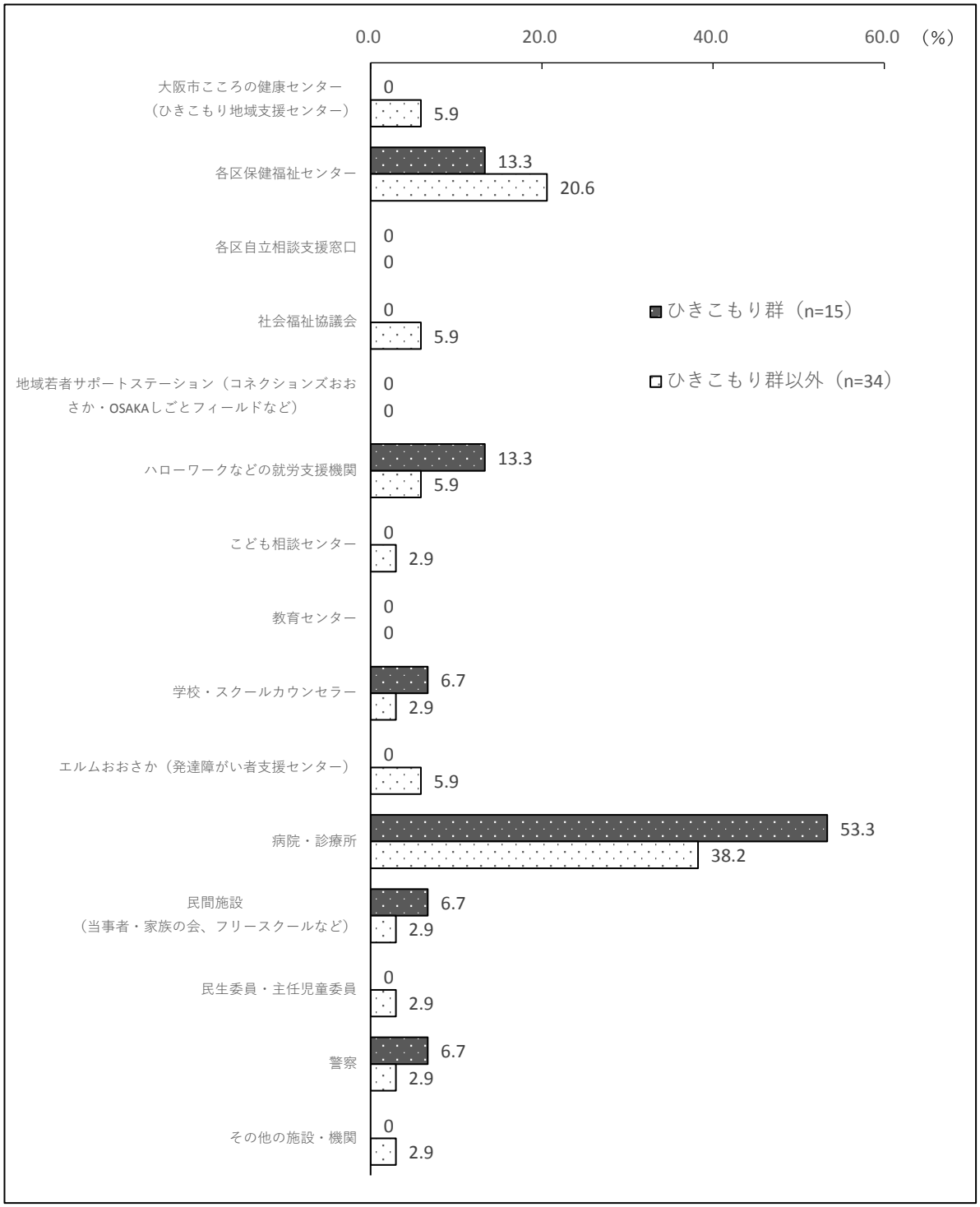
ご本人が相談したことのある機関について聞いたところ、全回答中、「病院・診療所」の割合はひきこもり群で23.1%、ひきこもり群以外で50.0%、「学校・スクールカウンセラー」の割合はひきこもり群で17.9%、ひきこもり群以外で0.0%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

※Q14～Q15は、Q13において、1に○をつけた方のみが回答

Q14 ご本人はどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。

（○はいくつでも）

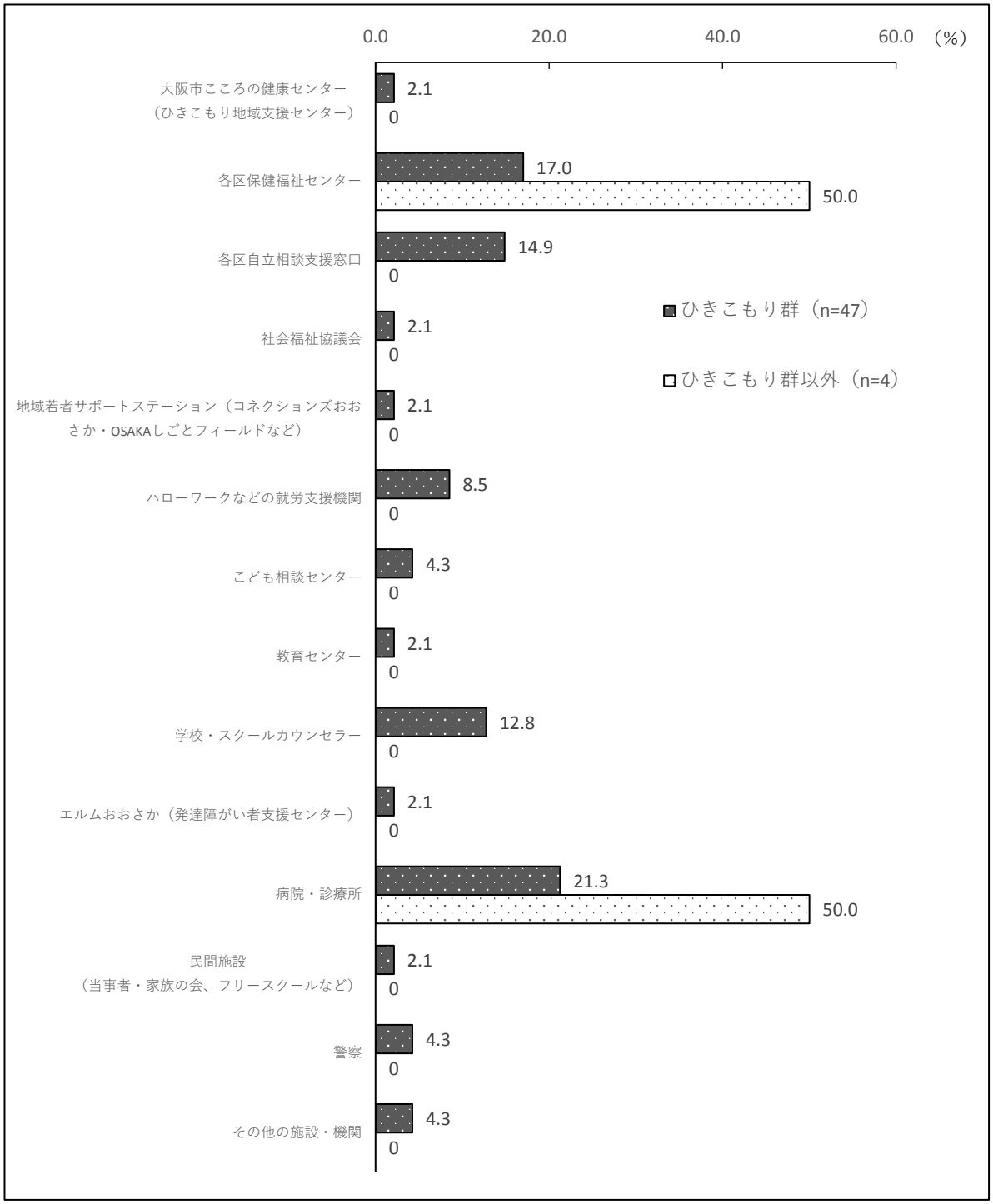


ご本人が相談したことのある機関について聞いたところ、全回答中、「病院・診療所」の割合はひきこもり群で53.3%、ひきこもり群以外で38.2%、「各区保健福祉センター」の割合はひきこもり群で13.3%、ひきこもり群以外で20.6%、「ハローワークなどの就労支援機関」の割合はひきこもり群で13.3%、ひきこもり群以外で5.9%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q17～Q18は、Q16において、1に○をつけた方のみが回答

Q17 ご本人と同居されている方はどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。（○はいくつでも）

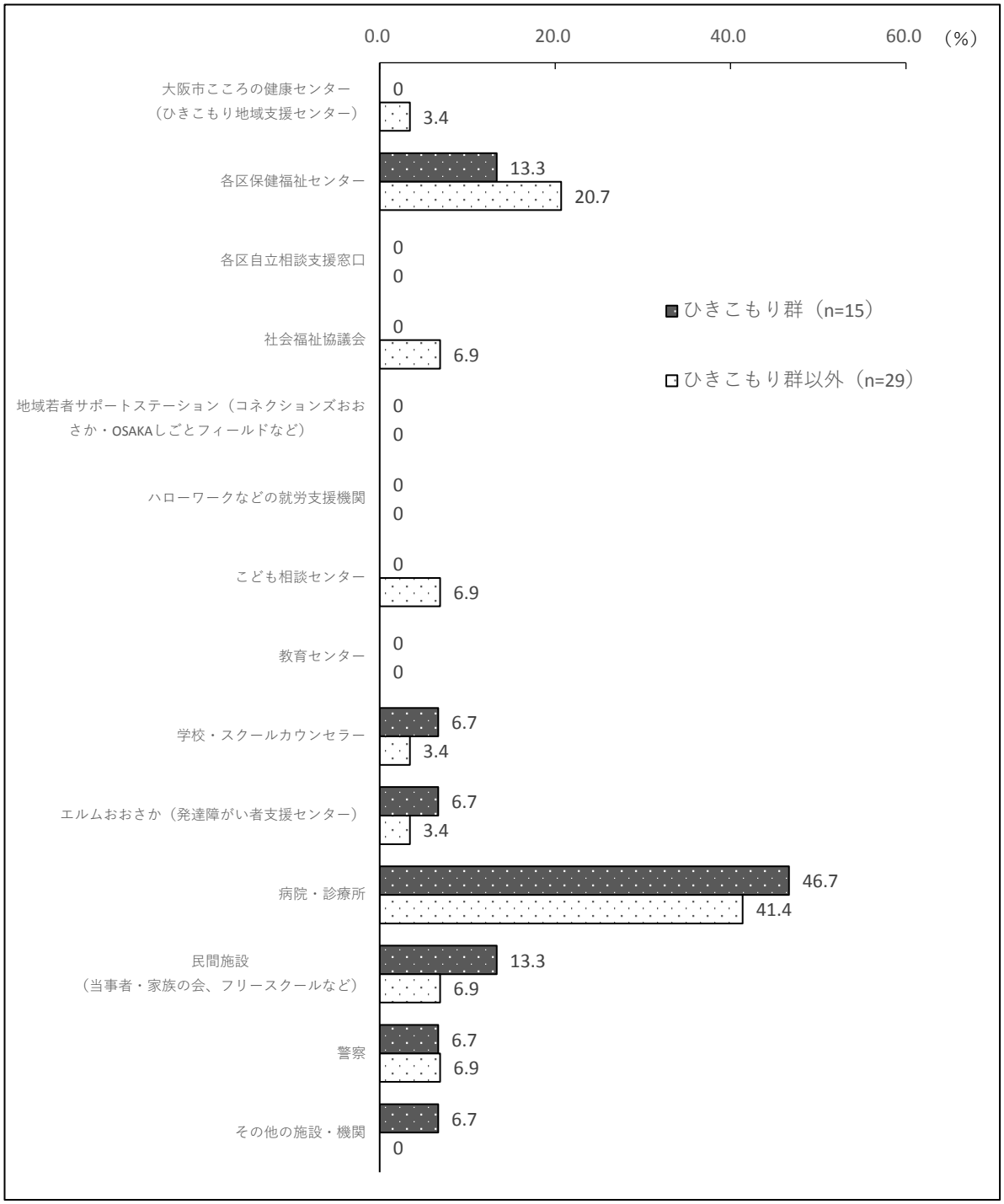


ご本人と同居されている方が相談したことのある機関について聞いたところ、全回答中、「病院・診療所」の割合はひきこもり群で21.3%、ひきこもり群以外で50.0%、「各区保健福祉センター」の割合はひきこもり群で17.0%、ひきこもり群以外で50.0%、「各区自立相談支援窓口」の割合はひきこもり群で14.9%、ひきこもり群以外で0.0%ととなっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

※Q17～Q18は、Q16において、1に○をつけた方のみが回答

Q17 ご本人と同居されている方はどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。（○はいくつでも）



ご本人と同居されている方が相談したことのある機関について聞いたところ、全回答中、「病院・診療所」の割合はひきこもり群で46.7%、ひきこもり群以外で41.4%、「各区保健福祉センター」の割合はひきこもり群で13.3%、ひきこもり群以外で20.7%、「民間施設（当事者・家族の会、フリースクールなど）」の割合はひきこもり群で13.3%、ひきこもり群以外で6.9%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q21において、1に○をつけた方のみが回答

Q23 相談機関・関係機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

一過性のもので時間が解決すると言われたが、後に発達性障害を患っていることがわかり、またそれが原因でこじらせていることがわかった。自分に合った医師を見つけることが何よりの治療法なのだと身をもって知った。
話を聞いてほしいのではなく、解決し社会復帰することが大事なのに、それに向き合う医師は少ないのかと感じたこともある。
今までの自分の生きてきた境遇を分かってもらえるとは思えない。
どの機関でも特に問題は解決しませんでした。
デイケア自体は楽しかったが、早朝での通所交通アクセスになじめなかった。
その日の気分で自宅に居たい、外に出たくないと変わることが多く、欠席の連絡などは気が重かった。
喫煙習慣を改めないうちは、各所に居場所が少ないとも感じた。
病気は治らなさそうと思った。
言いたいことが言いにくかった。相談しづらいし、家から遠いし、解決しなかった。

【本人票・成人（満40～64歳）】

※Q21において、1に○をつけた方のみが回答

Q23 相談機関・関係機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

治していこうと思った。
満足できない。
誰かに話を聞いてもらうという体験は自分にとっては重要な事でした。話の中で思いかけず目の前が明るくなったり、力が沸き起こる事もあったように思えます。一時的なものでも、良い経験でした。
良かった。病院に行けるようになった。外出も可能になった。
以前から知っている医師がいたので相談しやすかった。
じっくり真剣に聞いてもらえてうれしかった。もっと早く相談すればよかったと後悔している。
自分の障がいがわかり安心しました。
行政に相談して話を聞くだけで、なにも解決しない。病院で精神病の診断してもらい、精神病で通院してから、お金のことなど良くなった。
病院で診察を受け、はじめて病気だとわかった。
病気なんだなーと思った。
病院に入院した。
病院で相談できて、少しは気持ちが楽になった。
頼りない。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q15 ご本人が相談機関・関係機関に相談された結果について、同居されている方はどのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

本人の熱意と関係機関の温度差の違い。いくつかあたってみるも施設の面や環境面で本人がそぐわないとあきらめてしまう。最初から満足のいく場でなければ行こうとしない。
言い訳のように感じる事が多い。理屈が多い。社会にもまれることを怖がっている。
本人は相談する気がなく、常に親（母親）が本人を連れて相談に行っていました。
本人が精神疾患だとわかった。
ゆっくり治してもらえればと思います。
本人の心の内は本人にしかわからないが、少しずつ症状はましになっているのかな？と思う。でも、外に少し出るようになり、家にこもり、を繰り返している。
中学校の時、医療機関に行きましたが、お薬をくれるだけであまり解決には至らなかった。高校でスクールカウンセラーにお世話になりましたが、本人との信頼関係が崩れ、最終的にはうまくいかなかった。
本人が不登校になる時期はありましたが、無理せず本人に任せました。子どもの気持ちを最優先したことに後悔はありません。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q15 ご本人が相談機関・関係機関に相談された結果について、同居されている方はどのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

びっくりした。
あまり親切でなかった。二度と相談に行きたくなかった。
その時はなすすべがなかった。
市民病院や総合病院最後は大学病院へといろいろ受診しました。思春期の女の子にとってはかわいそうな状況でした。今のように「うつ」に対しての理解がなく怠けてるみたいな風潮でしたので私も最初は気持ちの持ちようみたいな感じでした。
年齢的にハローワークでは無理なんだと実感した。
会社を辞める方向にして話をしてほしかった。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q18 相談機関・関係機関に相談された結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

本人は相談には行っていませんが、話す事が出来ました。
あまり有用な回答が得られませんでした。
結局自分でどうにかするしかないのかと実感。福祉課も本人が出てこないとどうにもならないと言われ解決策が全く見えなかった。
どの機関の方も親身になって話を聞いて下さり感謝している。しかし、なかなか今の所良い結果にはなっていない。親としては、できうる限りのことはしてきたつもりだが、これ以上どうしたらいいのか、本当にわからない。
区役所へ（ホームページ？から）ネットで相談したが返事が返ってくるのが遅く、一般的で抽象的な返答しか頂けなかったので、相談する気になれなかった。
アドバイス（対応の仕方）や障害手帳を申請していただいた。しかし具体的な治療法はなく状態は良くならなかった。
病気のせいと思い込みたい。
中学校後半、高校生ぐらいの年にあてはまるサービスはないと区役所で言われたことがある。子相でも息子ともめるならお母さんが外に出ればいいと言われた。
事件や事故があってからしか公的な所は動いてくれない。これ以上どうしたらいいのか、本当にわからない。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q18 相談機関・関係機関に相談された結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

こうなる前後の状態、これからの事など早めにあきらめず本人のためを思い相談したことがよかったと思う。 本当に苦しかったが早く相談してよかったと切に思います。話せばきりがないくらい涙が出てきます。
「うつ」に対しての理解や説明ができてなかった。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q9において、外出頻度が低かった方（5～8に○をつけた方）のみが回答

Q19 ご本人に関して、そのような状態や将来のことについて不安に思うことはありましたか。ご自由にお書きください。

将来仕事ができるのか等の不安はありました。
将来が不安。兄弟もいないので行政に頼るしかない。
将来自立できるかが不安でした。
私（親）は年々高齢になります。私が死んだあと、どのような生活をするのか心配しています。仕事をすすめますが、聞いているだけでなかなか行動にうつしてくれません。
生活費に困ることもなく、でも私や父（息子の祖父）がいなくなったら・・・と思うと、将来がほんとに心配になっています。
高校へはなんとか個別の通信制でしたので配慮をして頂いて、通学できていましたが、その後の進路について本人も自信がない様子で無気力な状態でしたので心配でした。
学校卒業して就職することができるのか。
特には思いません。本人に任せています。長い目で見てやりたいし、家のことも自主的にしてくれるので、徐々に自立してくれたらいいと思っています。
子供にあまりプレッシャーを与えたくないです。自主的に動いてくれることを信じています。
書ききれないくらいありますが、投げだすこともできず苦しいです。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

※Q9において、外出頻度が低かった方（5～8に○をつけた方）のみが回答

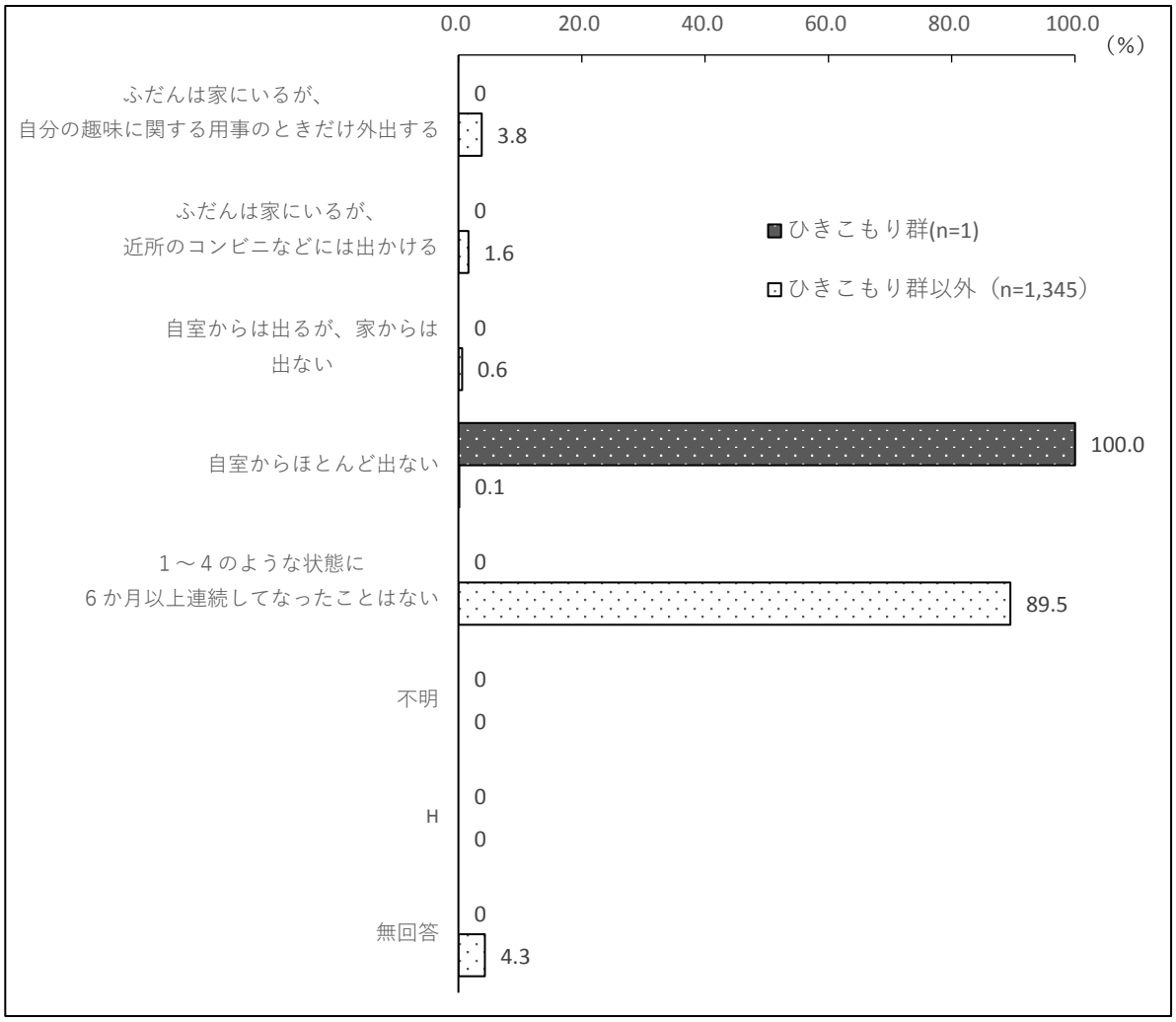
Q19 ご本人に関して、そのような状態や将来のことについて不安に思うことはありましたか。ご自由にお書きください。

全くない。
将来の事も残して先立つ私は心配ですが、年金も受給でき、少しでも肩の荷が下りたように思います。区役所の方が色々と親切に教えてくださって手続きが出来、感謝しています。
家族と不和であり、もし妻が先に亡くなったらと考えると不安しかない。
私達ももう年なので自分達が生きている内はいいが、どちらかが倒れてからが心配。一度役所に相談に行きたいと思ってます。
どこに行っても結局何も見えず。
老後のことは不安しかない。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q24～Q28は、Q14において、1～4に○をつけた方のみが回答

Q24 あなたは2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。
（○はひとつだけ）

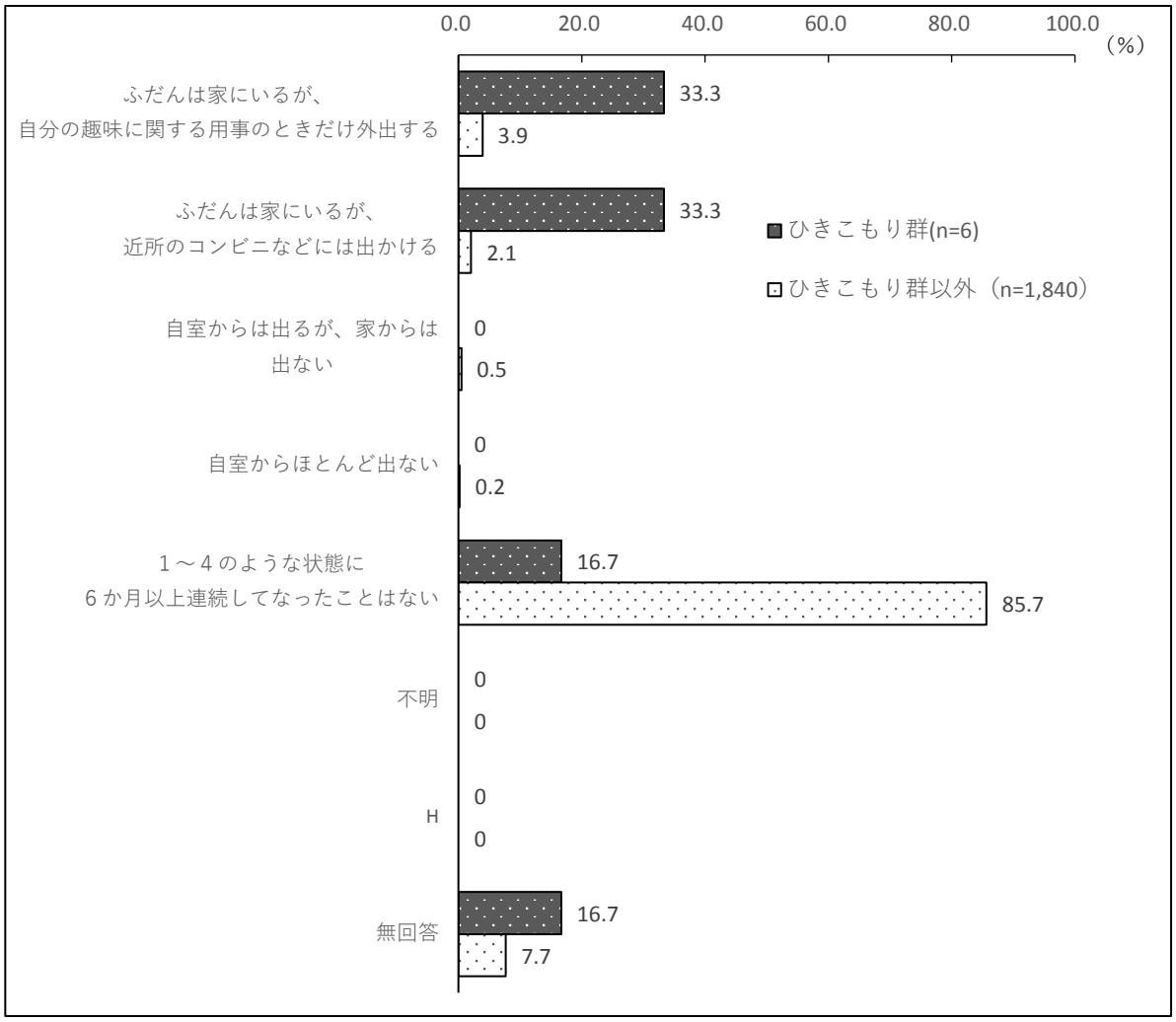


2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはあるかどうかについて聞いたところ、「自室からほとんど出ない」をあげた人の割合はひきこもり群で100.0%、「1～4のような状態に6か月以上連続してなったことはない」をあげた人の割合はひきこもり群以外で89.5%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

※Q24～Q28は、Q14において、1～4に○をつけた方のみが回答

Q24 あなたは2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。
（○はひとつだけ）

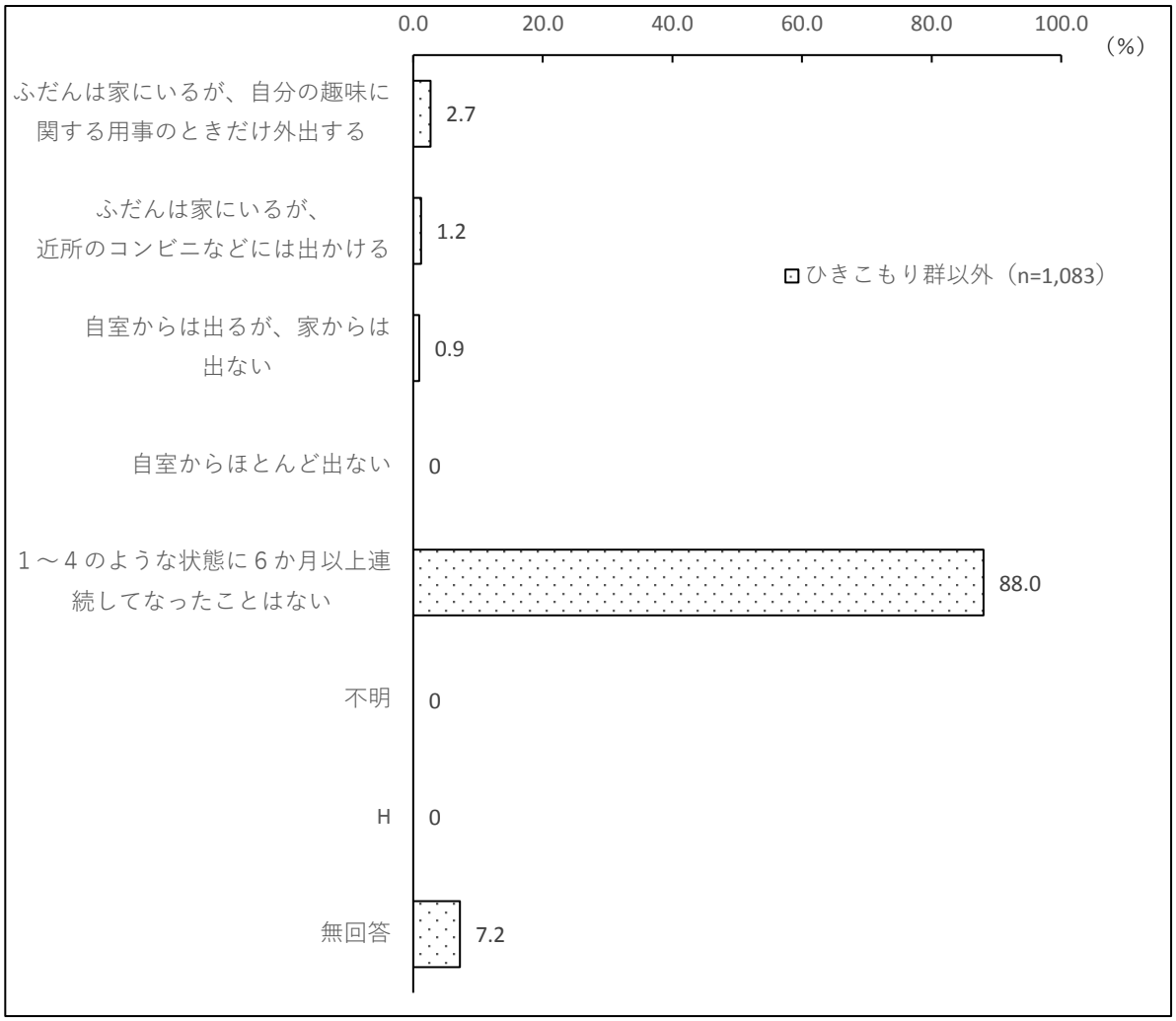


2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはあるかどうかについて聞いたところ、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」をあげた人の割合はひきこもり群で33.3%、ひきこもり群以外で3.9%「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」をあげた人の割合はひきこもり群で33.3%、ひきこもり群以外で2.1%、「1～4のような状態に6か月以上連続してなったことはない」をあげた人の割合はひきこもり群で16.7%、ひきこもり群以外で85.7%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

※Q20～Q24は、Q9において、1～4に○をつけた方のみが回答

Q20 ご本人は2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。
（○はひとつだけ）

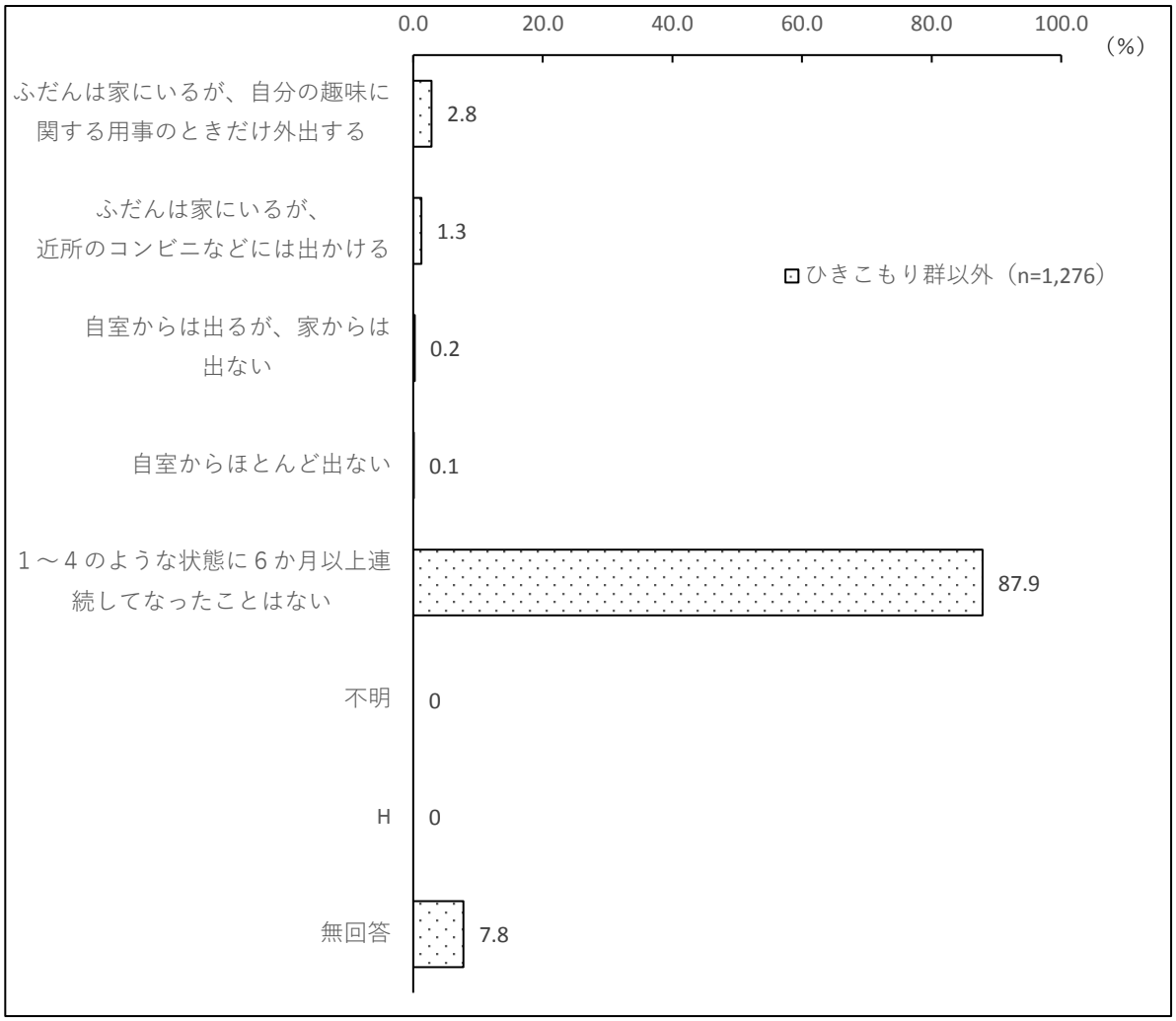


2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはあるかどうかについて聞いたところ、「1～4のような状態に6か月以上連続してなったことはない」をあげた人の割合はひきこもり群以外で88.0%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

※Q20～Q24は、Q9において、1～4に○をつけた方のみが回答

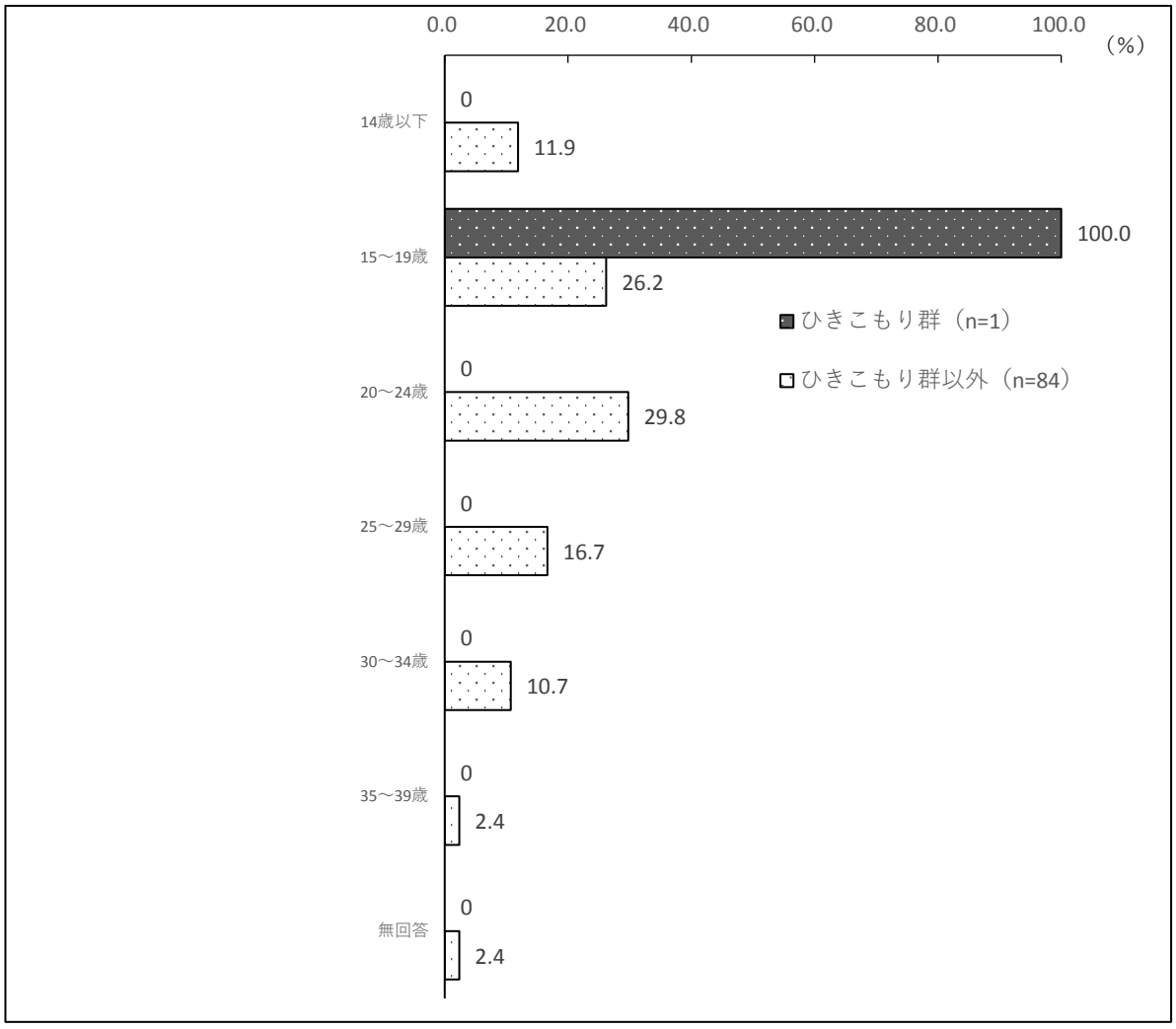
Q20 ご本人は2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。
（○はひとつだけ）



2019年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはあるかどうかについて聞いたところ、「1～4のような状態に6か月以上連続してなったことはない」をあげた人の割合はひきこもり群以外で87.9%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

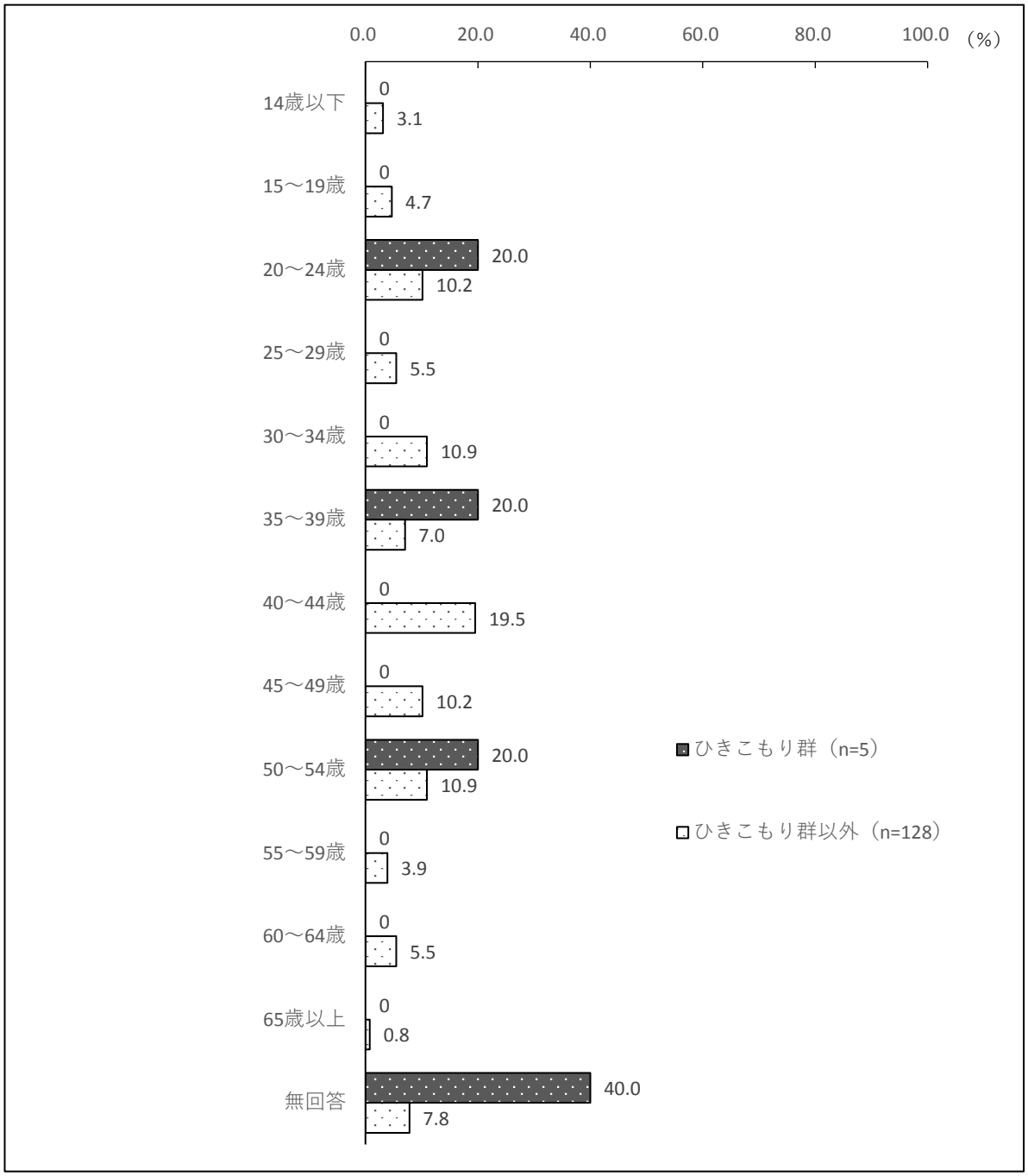
Q25 そのような状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）



そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「15～19歳」をあげた人の割合はひきこもり群で100.0%、ひきこもり群以外で26.2%、「20～24歳」をあげた人の割合はひきこもり群以外で29.8%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

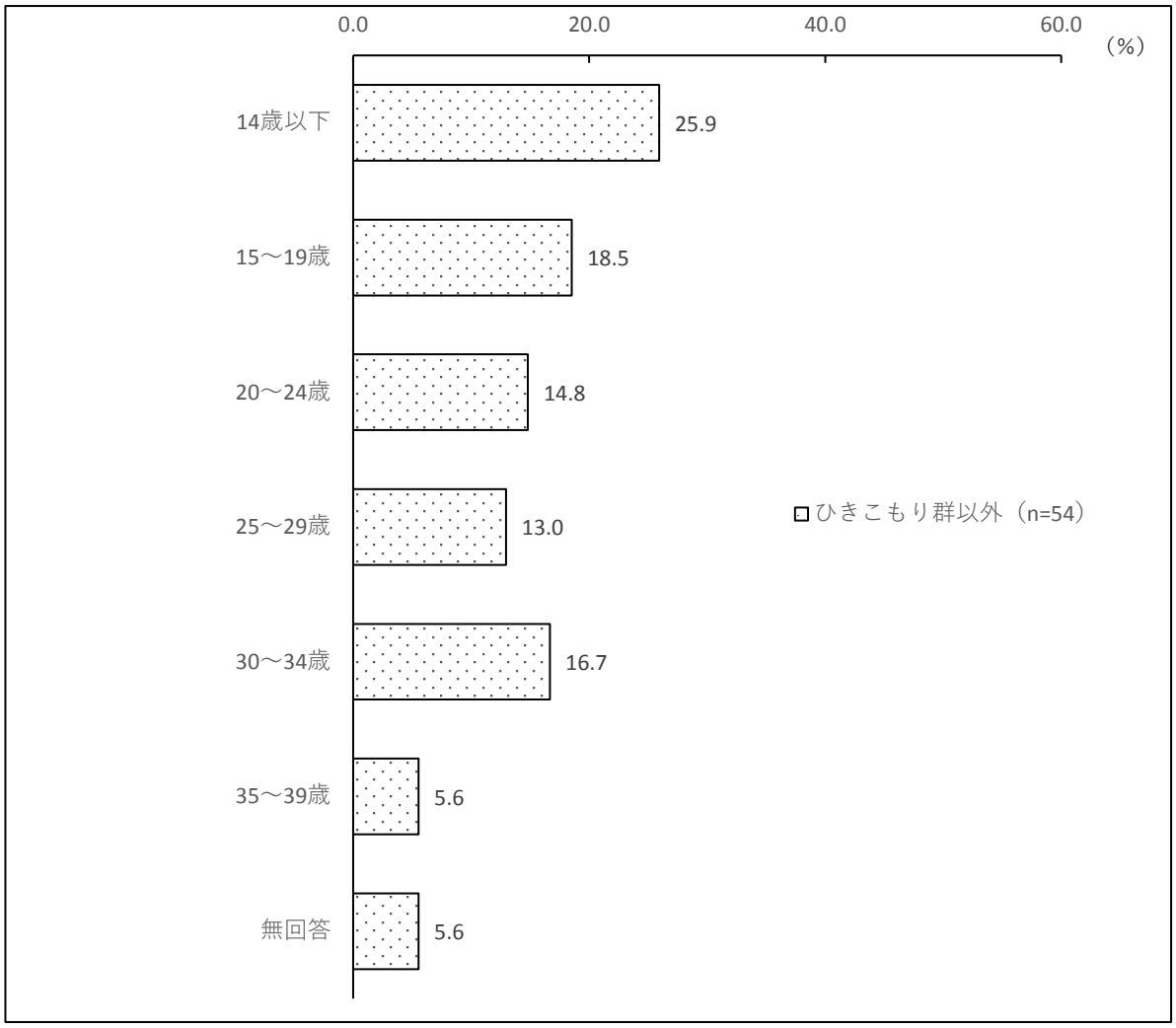
Q25 そのような状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）



そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「20～24歳」をあげた人の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で10.2%、「35～39歳」をあげた人の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で7.0%、「50～54歳」をあげた人の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で10.9%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

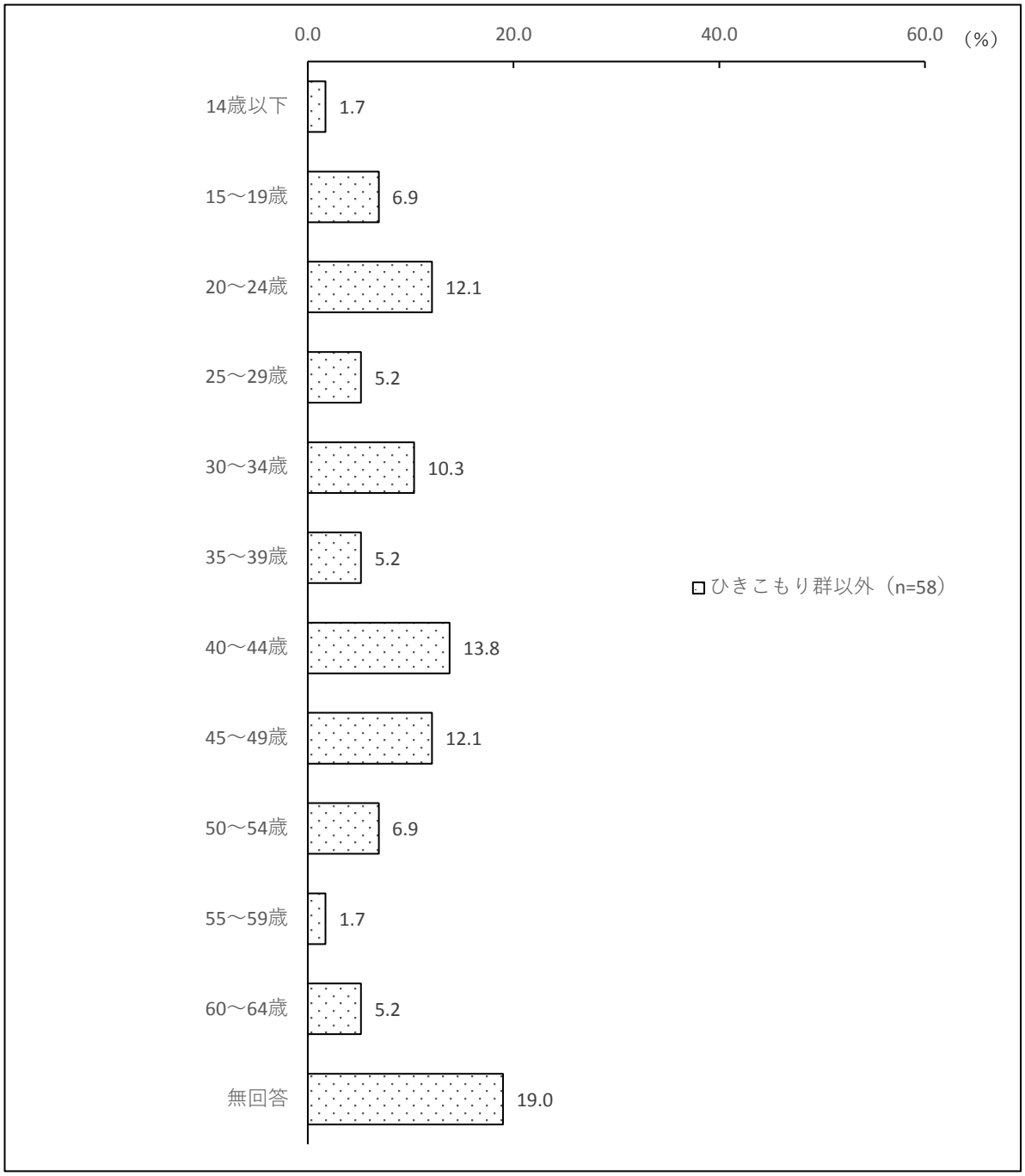
Q21 そのような状態になったのは、ご本人が何歳の頃ですか。（数字で具体的に）



そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「14歳以下」をあげた人の割合はひきこもり群以外で25.9%、「15～19歳」をあげた人の割合はひきこもり群以外で18.5%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

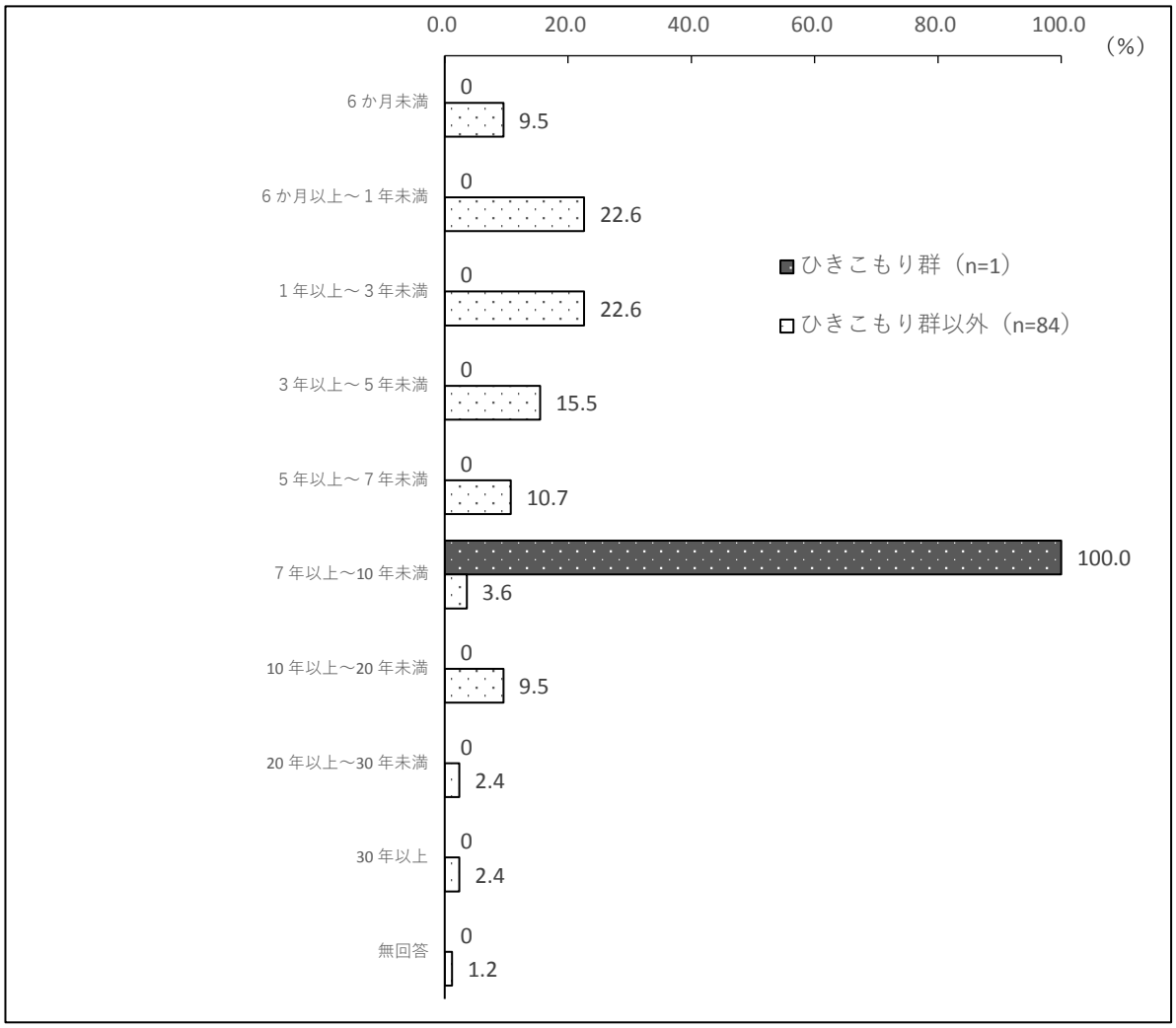
Q21 そのような状態になったのは、ご本人が何歳の頃ですか。（数字で具体的に）



そのような状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「40～44歳」をあげた人の割合はひきこもり群以外で13.8%、「20～24歳」をあげた人の割合はひきこもり群以外で12.1%、「45～49歳」をあげた人の割合はひきこもり群以外で12.1%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

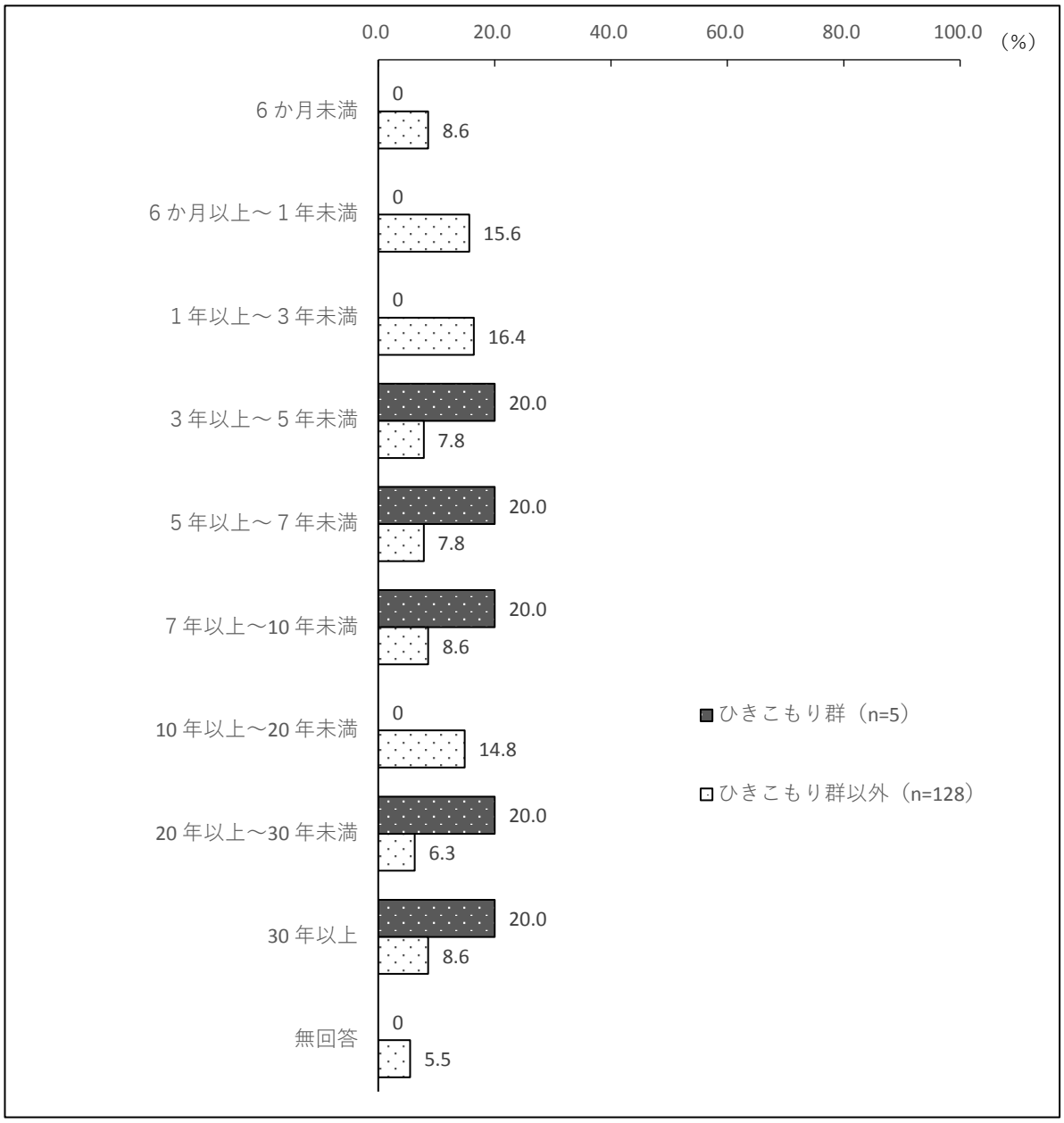
Q26 そのような状態はどのくらい続きましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態はどのくらい続いたかについて聞いたところ、「7年以上～10年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で100.0%、「6か月以上～1年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で22.6%、「1年以上～3年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で22.6%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

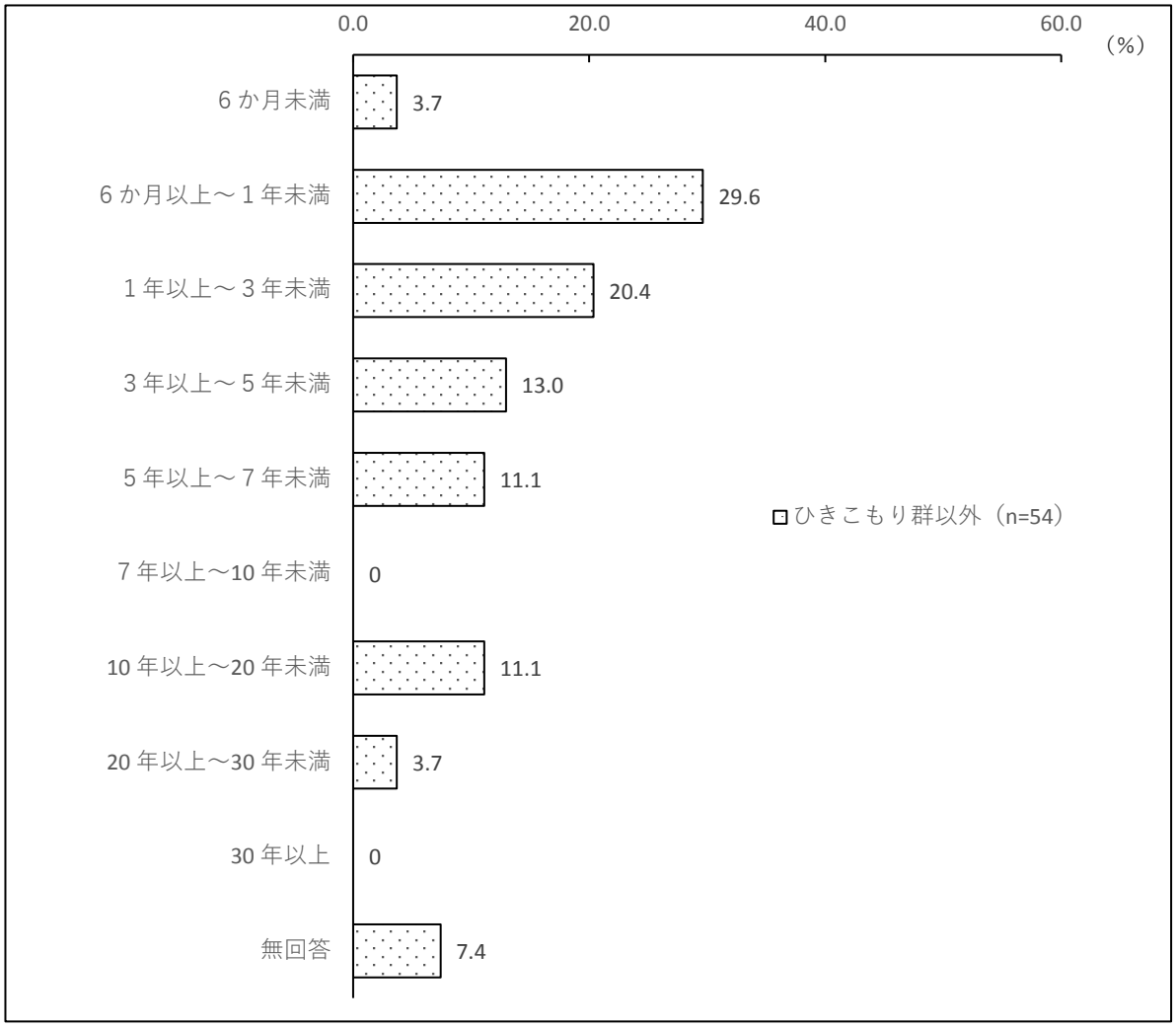
Q26 そのような状態はどのくらい続きましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態はどのくらい続いたかについて聞いたところ、「3年以上～5年未満」をあげた人の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で7.8%、「5年以上～7年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で20.0%、ひきこもり群以外で7.8%、「7年以上～10年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で20.0%、ひきこもり群以外で8.6%、「20年以上～30年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で20.0%、ひきこもり群以外で6.3%、「30年以上」をあげた人の割合はひきこもり群以外で20.0%、ひきこもり群以外で8.6%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

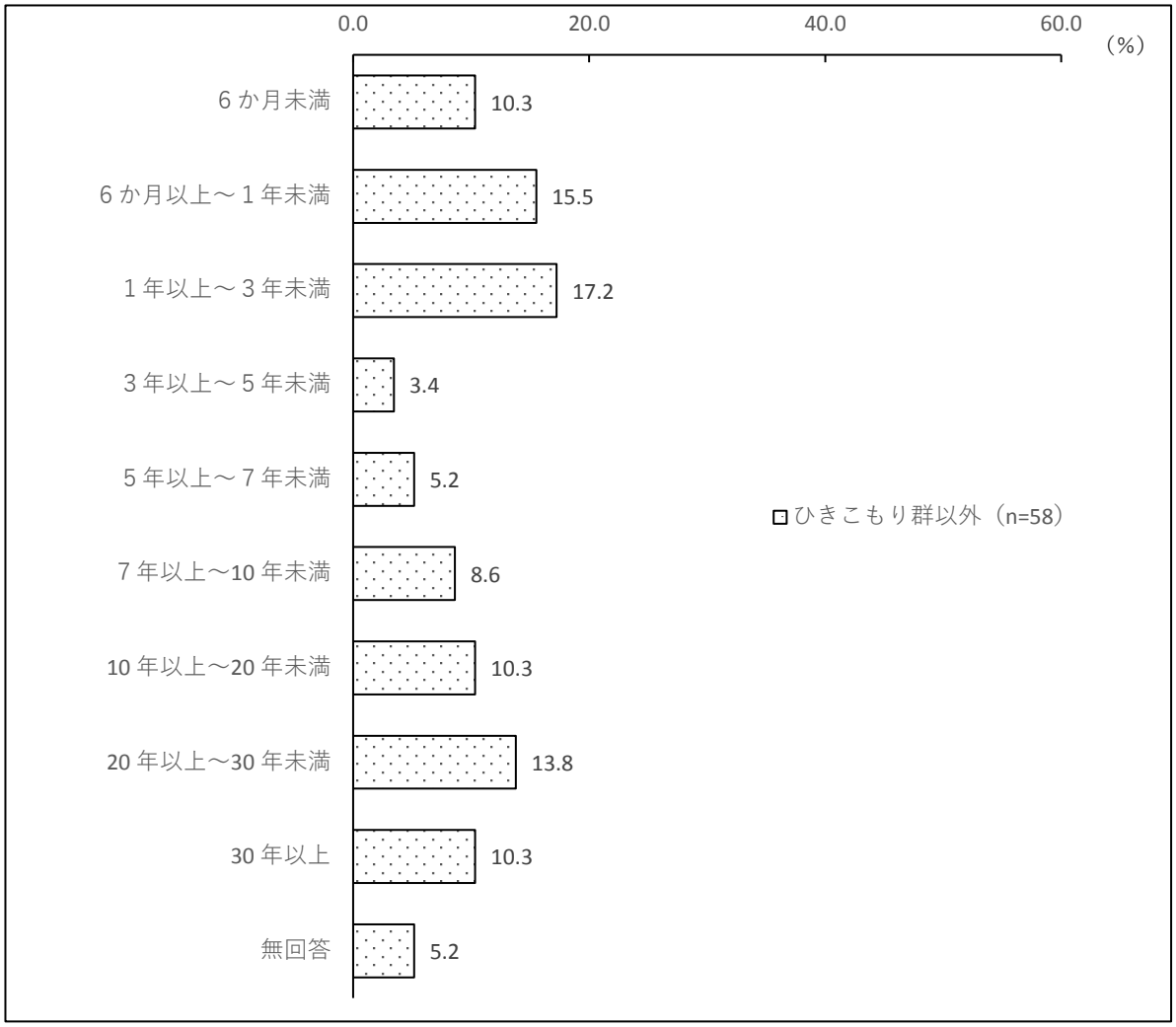
Q22 そのような状態はどのくらい続きましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態はどのくらい続いたかについて聞いたところ、「6か月以上～1年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で29.6%、「1年以上～3年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で20.4%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

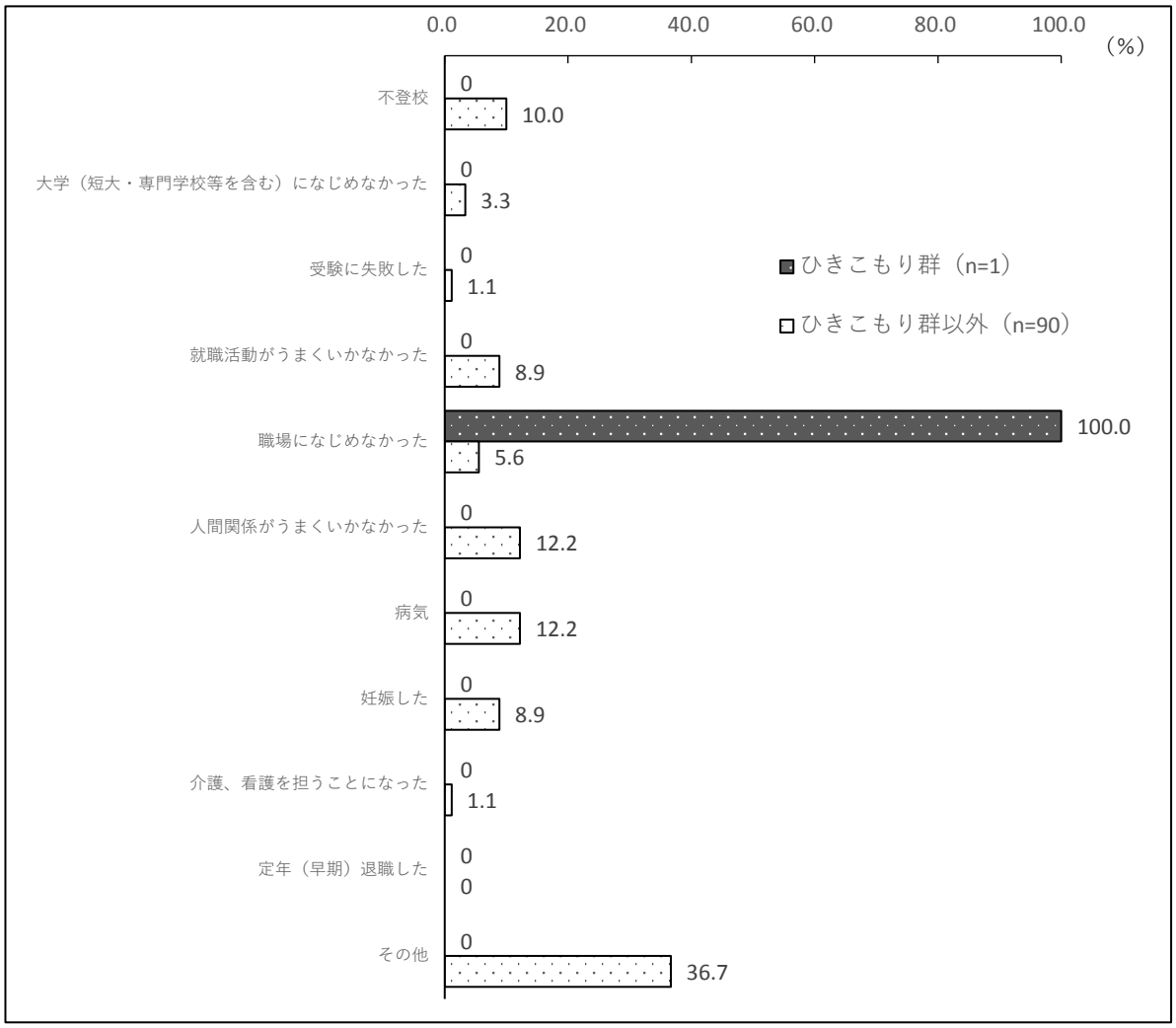
Q22 そのような状態はどのくらい続きましたか。（〇はひとつだけ）



そのような状態はどのくらい続いたかについて聞いたところ、「1年以上～3年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で17.2%、「6か月以上～1年未満」をあげた人の割合はひきこもり群以外で15.5%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

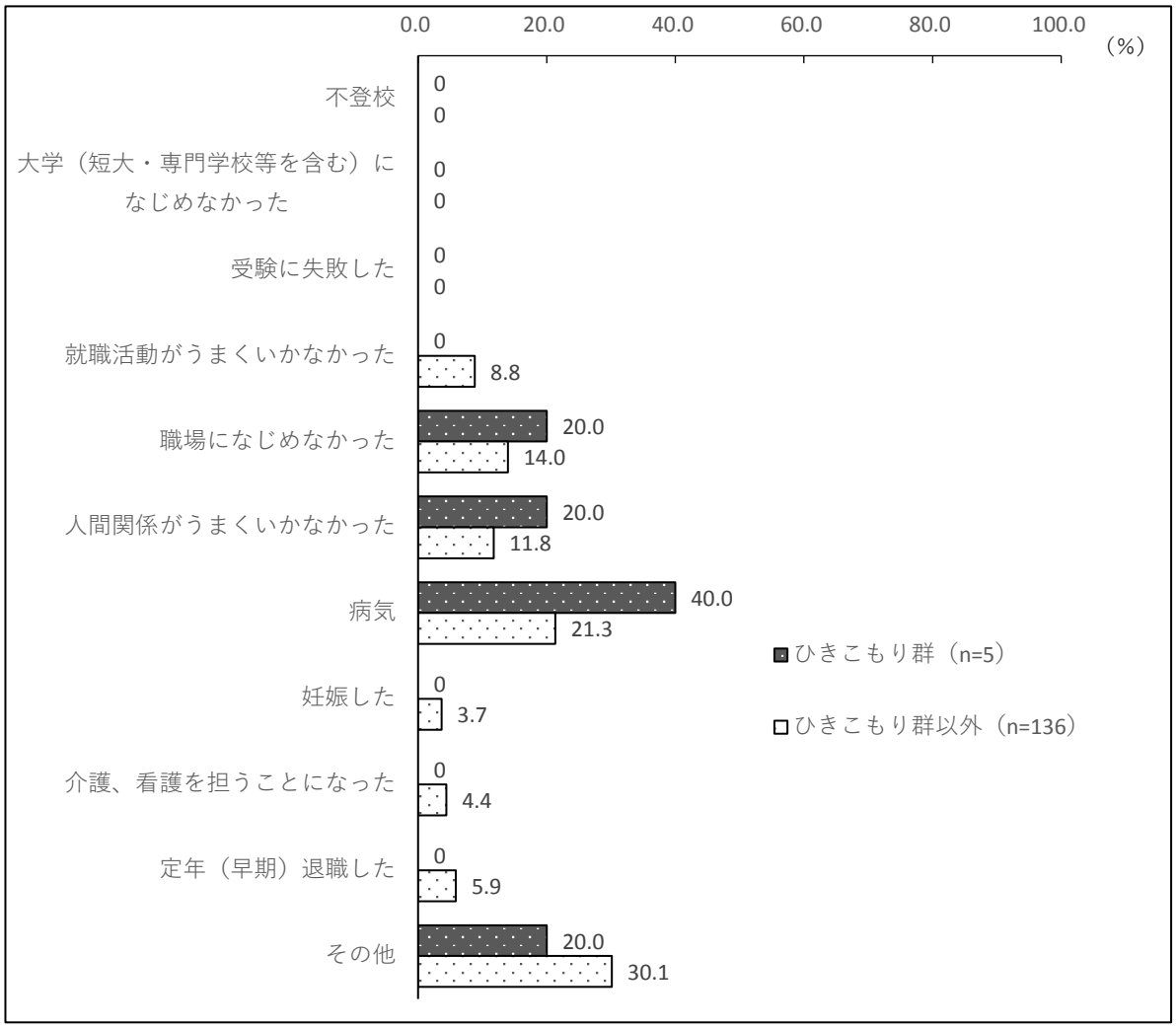
Q27 そのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけは何かについて聞いたところ、全回答中、「職場になじめなかった」の割合はひきこもり群で100.0%、ひきこもり群以外で5.6%、「その他」の割合はひきこもり群以外で36.7%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

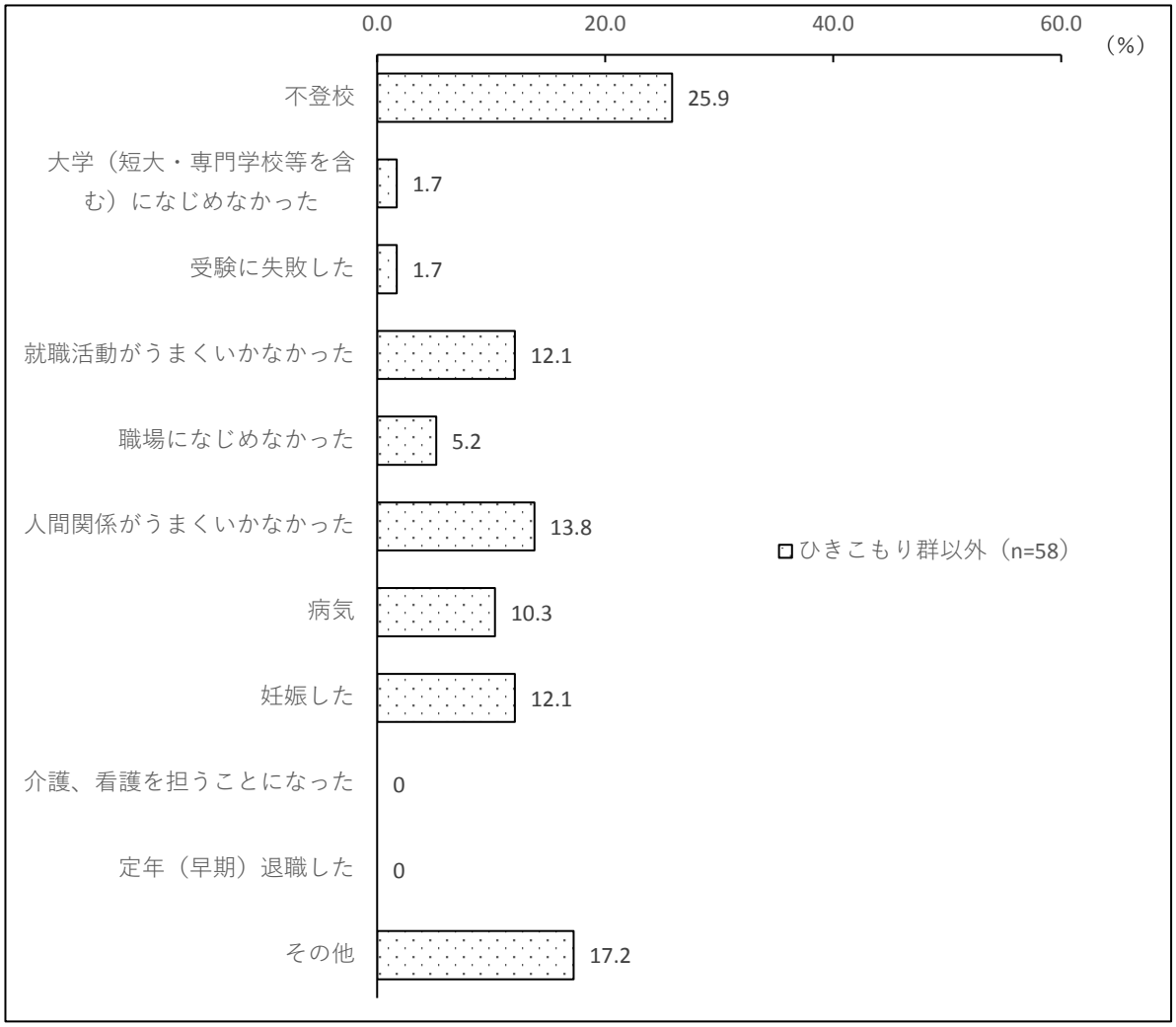
Q27 そのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけは何かについて聞いたところ、全回答中、「病気」の割合はひきこもり群で40.0%、ひきこもり群以外で21.3%「職場になじめなかった」の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で14.0%、「人間関係がうまくいかなかった」の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で11.8%、「その他」の割合はひきこもり群で20.0%、ひきこもり群以外で30.1%となっている。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

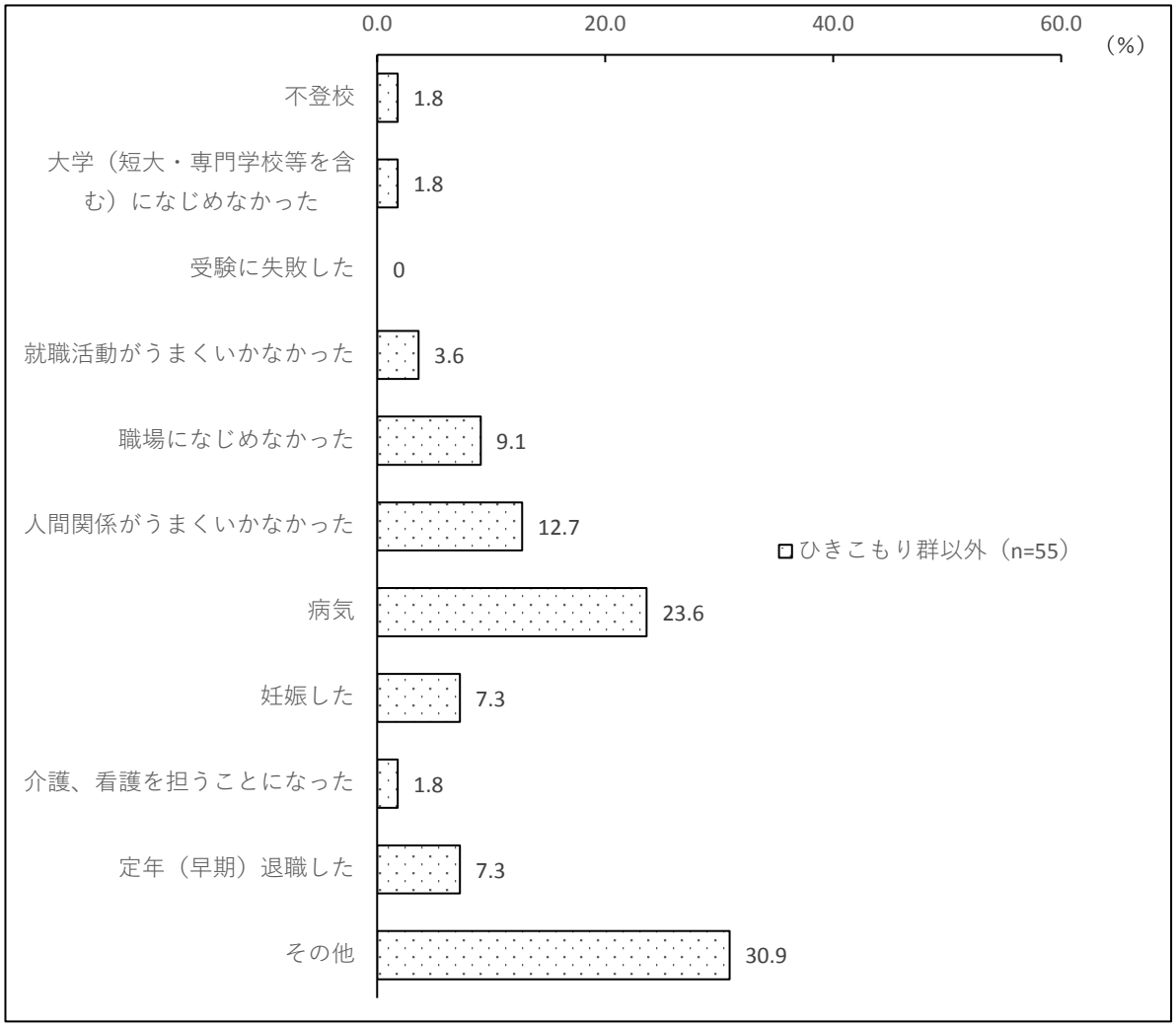
Q23 そのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけについて聞いたところ、全回答中、「不登校」の割合はひきこもり群以外で25.9%、「その他」の割合はひきこもり群以外で17.2%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

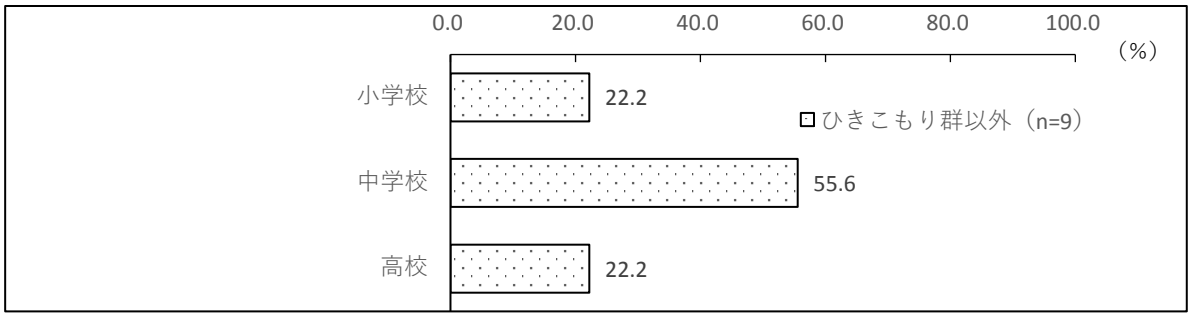
Q23 そのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



そのような状態になったきっかけについて聞いたところ、全回答中、「その他」の割合はひきこもり群以外で30.9%、「病気」の割合はひきこもり群以外で23.6%となっている。

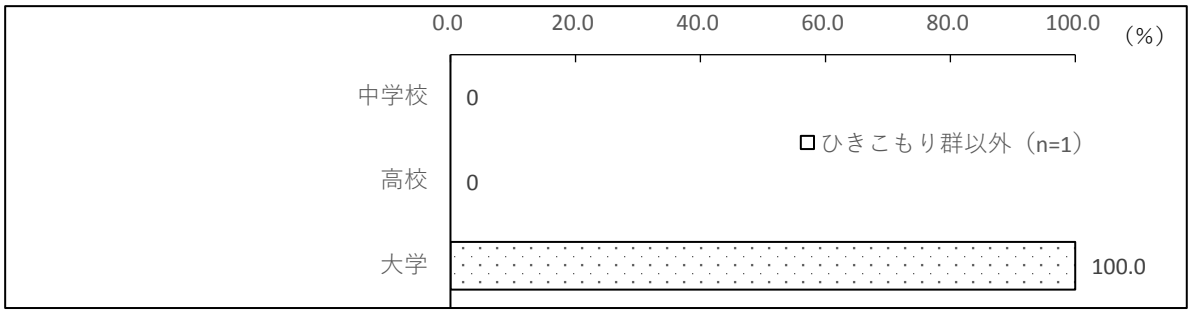
【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q27-1　【不登校】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



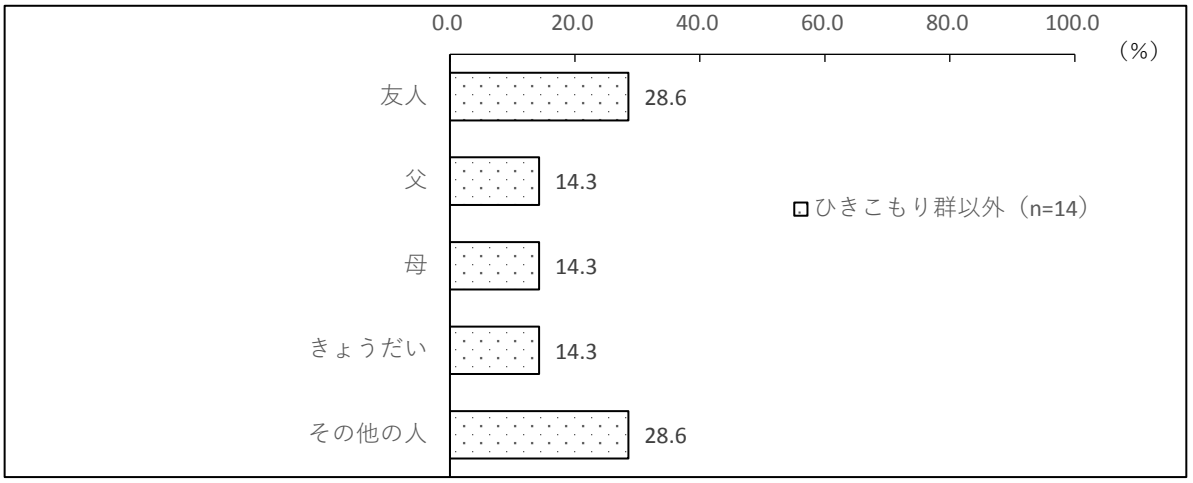
不登校について聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「中学校」55.6%、「小学生」22.2%、「高校」22.2%となっている。

Q27-2　【受験に失敗した】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



受験に失敗したについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「大学」100.0%となって

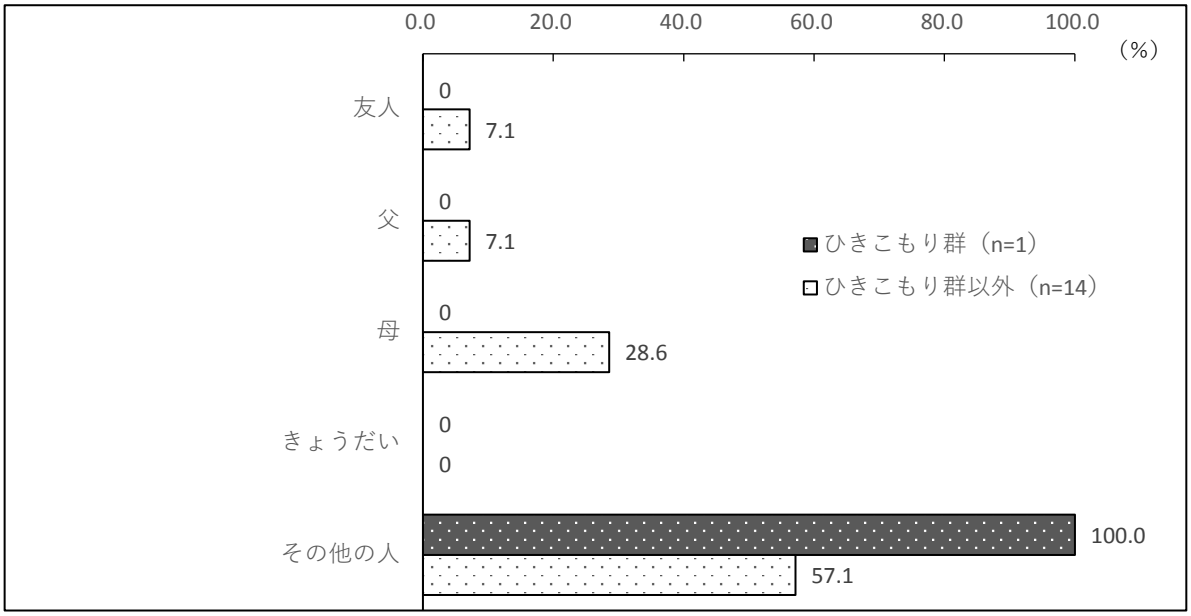
Q27-3　【人間関係がうまくいかなかった】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「友人」28.6%、「その他の人」28.6%となっている。

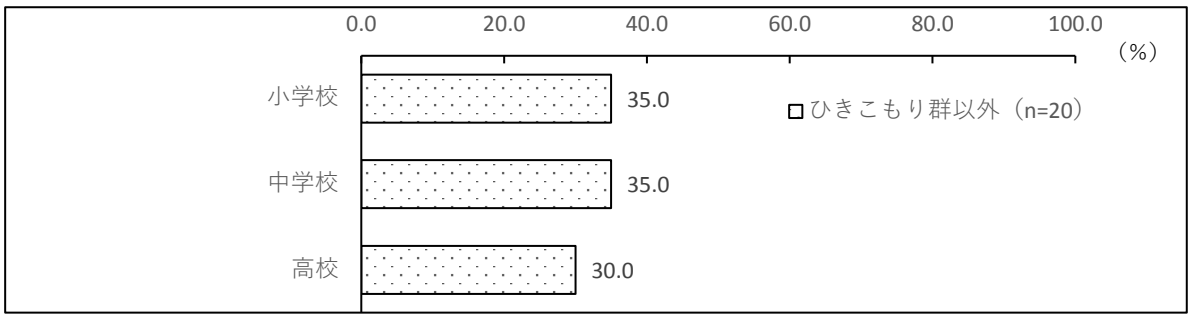
【本人票・成人（満40～64歳）】

Q27-3　【人間関係がうまくいかなかった】あなたがそのような状態になったきっかけは何ですか。
（〇はいくつでも）



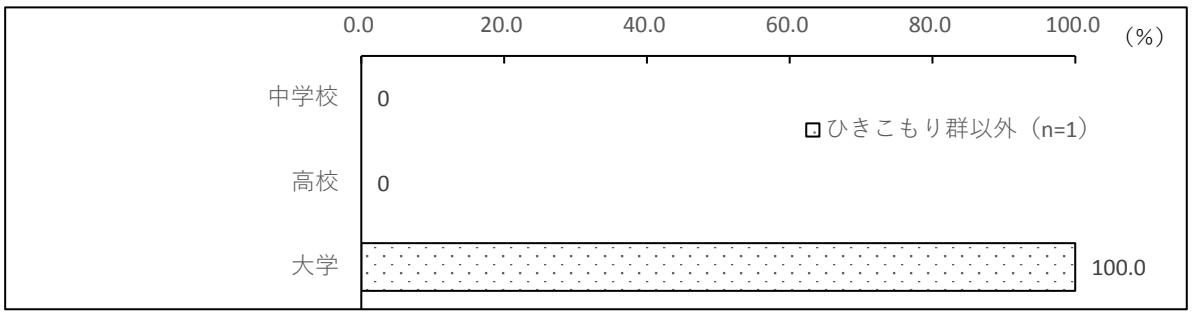
【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q23-1　【不登校】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



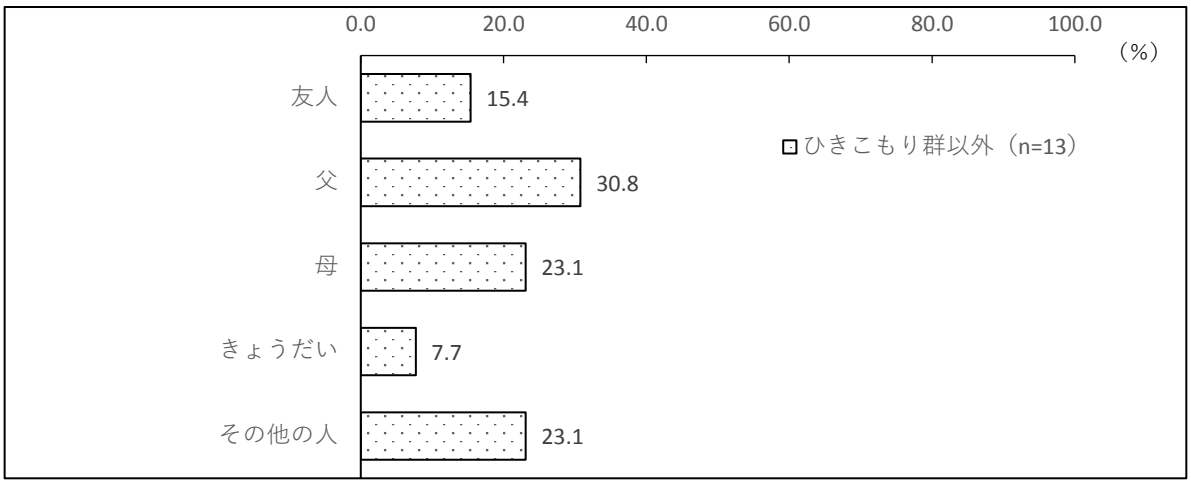
不登校について聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「小学校」35.0%、「中学校」35.0%、「高校」30.0%となっている。

Q23-2　【受験に失敗した】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



受験に失敗したについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「大学」100.0%となって

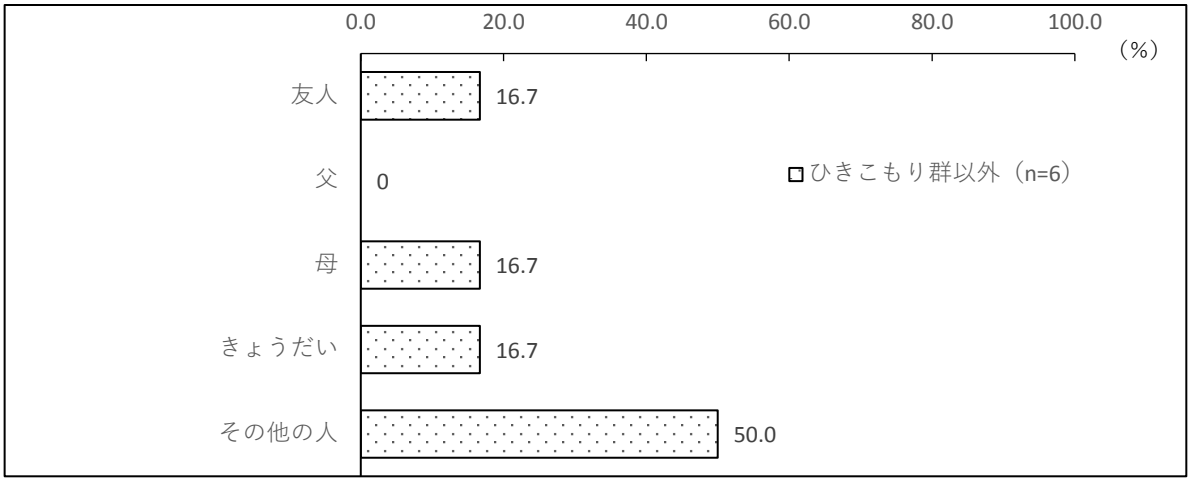
Q23-3　【人間関係がうまくいかなかった】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「父」30.8%、「母」23.1%、「その他の人」23.1%となっている。

【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q23-3　【人間関係がうまくいかなかった】ご本人がそのような状態になったきっかけは何ですか。
（〇はいくつでも）



人間関係がうまくいかなかったについて聞いたところ、全回答中、ひきこもり群以外で「その他の人」50.0%、「友人」16.7%、「母」16.7%、「きょうだい」16.7%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q28 そのような状態からQ14で回答した状態（2019年の状態）になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

どんな仕事をしてみたいかも分からなかった時に、父にこういう仕事が合っているのではないかと勧められ、そこからは就職に対する方向性が定まったように思える。
仕事を始めてからは、自宅にいる時間よりも外に出ている時間の方が多くなった。
仕事が合っていなかったのに気づいたこと、生活費が尽きてきたので働くことにした。
家にいすぎて腰痛が悪化したので体を動かそうとした。
父親に自営業の仕事を手伝ってみないかと誘われた。
趣味、神社巡りの為に旅行をするようになった。
フリースクールに母が行くことを勧めてきた。
高校生になってバイトを始めたから。
よく寝たこと、休息。
体調が良くなった。
働きやすい職場を見つけた。
車に乗って色んな所に行きたかったから。
家族のサポート。友人のサポート。かかりつけ医、アニメの内容、励まし。音楽。
苦しくても働かなければまずい年齢になったため。
人と少しずつでも関わっていくこと。生活リズムを整える（昼夜逆転の改善など）。
通院、服薬ができた。話せる相手がいた。
同じ境遇の兄や友人などが役に立ったと思う。
家族の理解があったので、慌てる事なく、自分のペースで自分ができる仕事を探す事が出来た。
身近な人に病気の事を隠す事なく打ち明けた事も良かったと思う。
不登校などを経験した人が通う高校へ入学してサポートを受けたから。
仕事が決まったことと、趣味の幅が広くなったことです。
経済的に余裕ができたから。
家族が病気になり、自分がしっかりしなければと思えた事と、父と母が寄り添い支えてくれた事が立ち直るきっかけになった。
就労移行支援事業所に通っていたこと。
親が立ち直ることを信じて普通に接してくれた。学校のことには何も言わずただ「おはよう」「ご飯できたよ」「お風呂入ったら窓開けておいて」など生活を学校に行けていた時と同じように接してくれた。
当時通っていた中学校の教員のおかげです。
何も役立ったことはない。

【本人票・成人（満40～64歳）】

Q28 そのような状態からQ14で回答した状態（2019年の状態）になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

働いてみようと思った。
心療内科への通院。薬による治療。
家族旅行。
休養することで時間をかけ、自然に前向きな気持ちになれたこと。
子供のころの趣味。
両親と友達と恩人のおかげ。
通院による診断で病休がとれたこと、周囲(職場)の人々の見守りと支援。
就職支援の学校に通い始めた。
猫を飼い始めた。
教育入院。自助グループへの参加。
まわりの協力と仕事をしてみたいと思った事、一時的な仕事でも、雇ってもらえると会社に出会えたことだと思います。
新しい職場が自分に合っていたから。
友達に会いに海外へ出かけたいと思い、お金をためるためにバイトをしようと思ったから。
身内の不幸（母の死去）。
生活費が枯渇したため。
パソコン教室に通ったこと。
趣味を見つける、やりたいことを見つける。
いろんな事に挑戦、前向きに考えていくこと。
人間関係の断捨離をして楽になった。無理に人と関わることをやめた結果、我慢することが減り、気持ちや心が内にこもることが少なくなった。
ハローワークなどの就労支援機関。
社会に出ていろいろな人との付き合いの中で少しずつ。

【同居者票・子ども・若者（満15～39歳）】

Q24 そのような状態からQ9で回答した状態（2019年の状態）になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

ネットワークでつながっている友人たち。医療関係者も多く親の言うことより信用している。
時間の経過と環境の変化。周囲の支えと意思の強さ。
通信制高校への転校で友人ができたことで気持ちが少し前向きに。
一番大きかったのが、誰にも助けてくれない環境に身をおくこと。
就職した。再就職ができた。
このまま不登校を続けていれば成人になった時、必ずタイミング（働く）を見失うと思ったから。
高校生になり、環境が変わったため。
フリースクールに入学して、先生と友達関係がうまくいくようになった。
大学を受験したから。
アルバイトを始めたから。
近くのかかりつけ医に通い、漢方薬服用、本人の前向きさもありちょっとずつ改善されてきた。
近所で友人と話に行ったり、おばあちゃんの家の手伝いにいったりできることをしていた。
家族のために働かないといけないから。
病院が見つかった。専門医に出会えた。
心療内科に通院し、医師から薬を処方してもらい、臨床心理士のカウンセリングを受けたこと。
学校の友人や先生からの声かけがあったこと。
家族（特に母）が外へ連れ出したり、登校の援助をしてくれたこと。

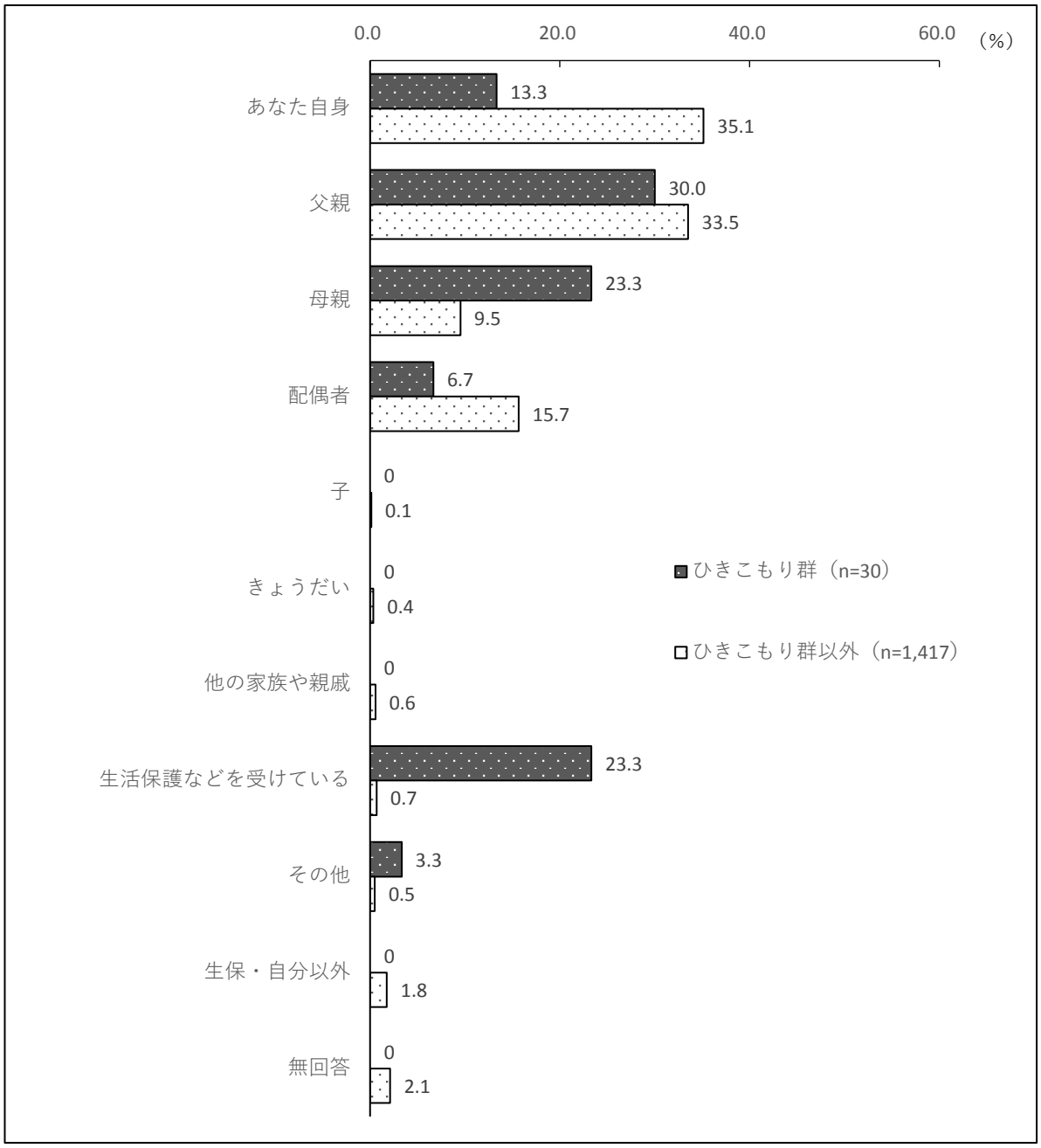
【同居者票・成人（満40～64歳）】

Q24 そのような状態からQ9で回答した状態（2019年の状態）になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

地域の窓口または専門の病院に相談すること。
中学時代の良い友人のおかげで一緒にでかけられるようになりました。
友人・親類の人たちのアドバイスと話を聞いてくれたことがよかった。
旅行するなどの時間や週末の散歩の時間。
定年退職したため。
友達。
家族が増え、頑張ろうと思った。
習い事での尊敬できる人との出会い。
いろんな方々に相談して解決しました。
運がよくなる方法を探して人に笑われてもいいからがむしゃらに実行する。
覚悟を決めて新たに働きだした会社で一生働いていくと決心したらうまく何かが回りだした。
会社に正社員として籍が有った。
習い事（生花・茶道）とサークル（絵本読み聞かせ）etc、対外的に人と交際することが多く行事も多く参加する為。
仕事をしないと生活できない（経済的問題）。
心療内科の主治医の的確な治療やアドバイス。しっかり休職したこと。合う薬が見つかったこと。
家族のおかげだと思います。
特にその状態になったきっかけや役立ったことがないと思います。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

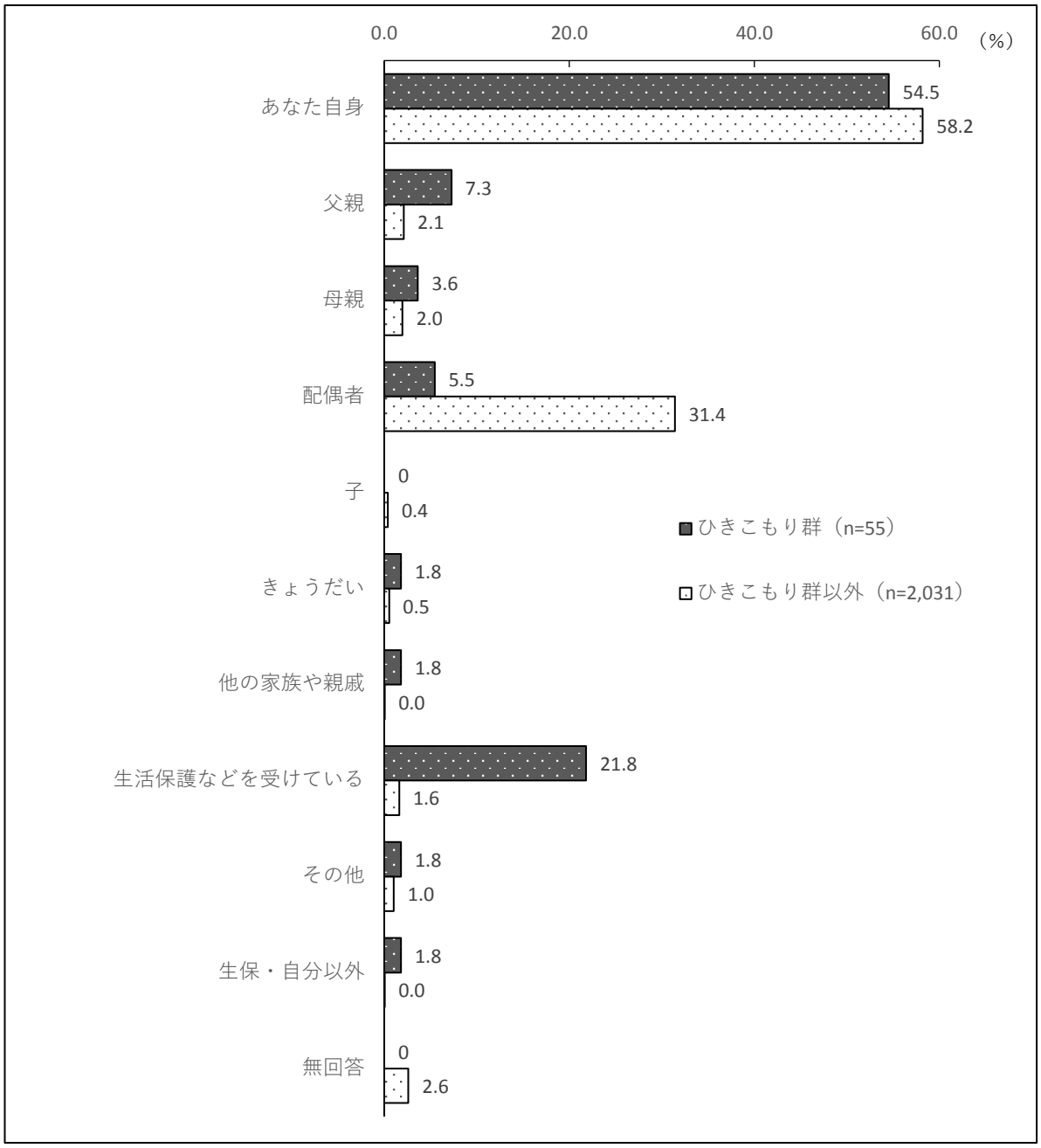
Q29 2019年の1年間、あなたの家の生計を立てていたのは主にどなたですか。生計を立てていた方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担していた人をお答えください。また、主に仕送りで生計を立てていた方は、その仕送りを主にしてくれていた人をお答えください。（○はひとつだけ）



2019年の1年間、家の生計を立てていたのは主にどなたかについて聞いたところ、「父親」をあげた人の割合はひきこもり群で30.0%、ひきこもり群以外で33.5%、「母親」をあげた人の割合はひきこもり群で23.3%、ひきこもり群以外で9.5%、「生活保護などを受けている」をあげた人の割合はひきこもり群で23.3%、ひきこもり群以外で0.7%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

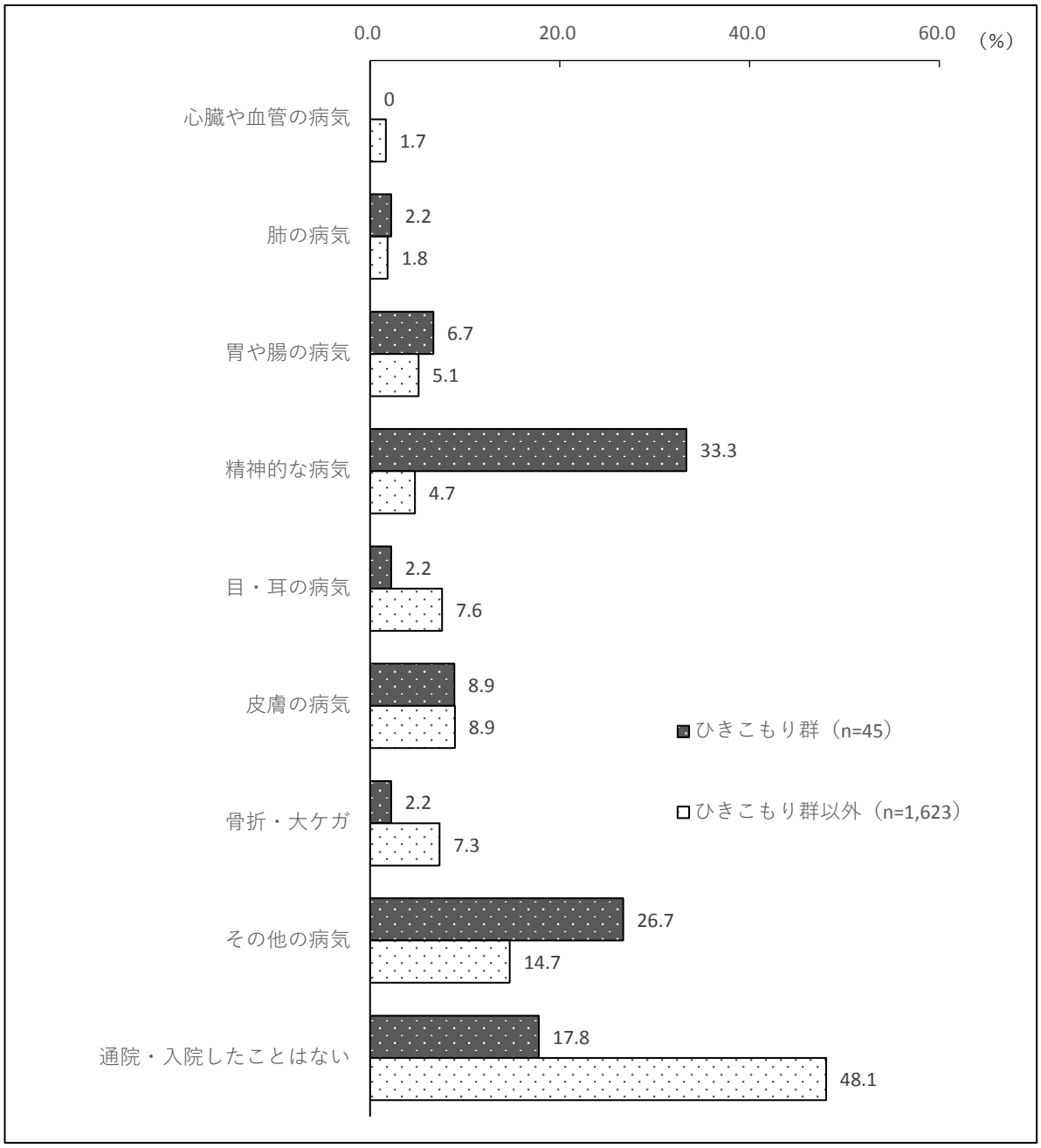
Q29 2019年の1年間、あなたの家の生計を立てていたのは主にどなたですか。生計を立てていた方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担していた人をお答えください。また、主に仕送りで生計を立てていた方は、その仕送りを主にしてくれていた人をお答えください。（○はひとつだけ）



2019年の1年間、家の生計を立てていたのは主にどなたかについて聞いたところ、「あなた自身」をあげた人の割合はひきこもり群で54.5%、ひきこもり群以外で58.2%、「生活保護などを受けている」をあげた人の割合はひきこもり群で21.8%、ひきこもり群以外で1.6%となっている。

【本人票・子ども・若者（満15～39歳）】

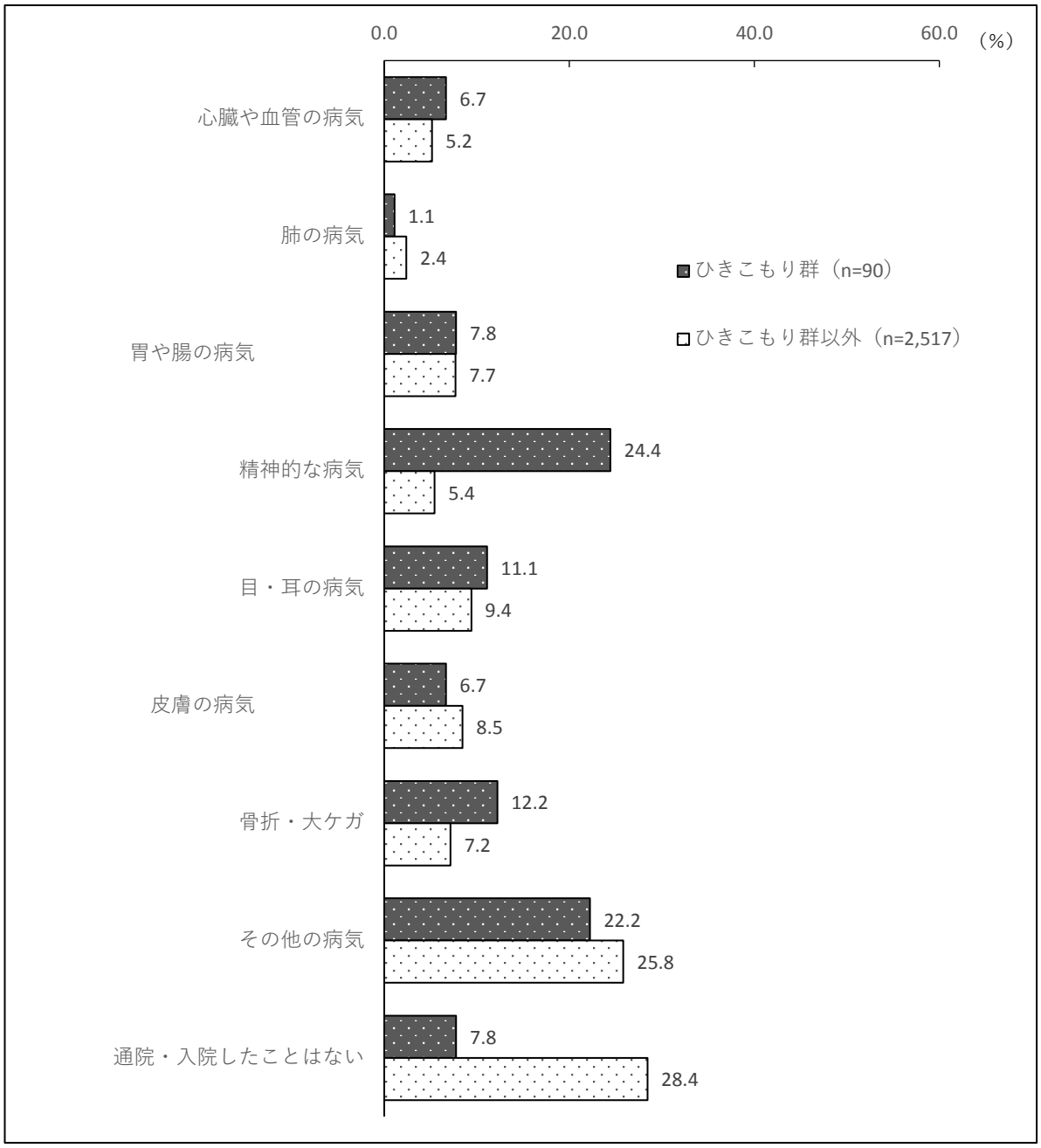
Q30 あなたは2019年12月31日以前に、次の病気やけがで通院や入院をしたことがありますか。
通院・入院したことのある病気に〇をつけてください。（〇はいくつでも）



2019年12月31日以前に、次の病気やけがで通院や入院をしたことがあるかについて聞いたところ、全回答中、「精神的な病気」の割合はひきこもり群で33.3%、ひきこもり群以外で4.7%、「その他の病気」の割合はひきこもり群で26.7%、ひきこもり群以外で14.7%となっている。

【本人票・成人（満40～64歳）】

Q30 あなたは2019年12月31日以前に、次の病気やけがで通院や入院をしたことがありますか。
通院・入院したことのある病気に○をつけてください。（○はいくつでも）



2019年12月31日以前に、次の病気やけがで通院や入院をしたことがあるかについて聞いたところ、全回答中、「精神的な病気」の割合はひきこもり群で24.4%、ひきこもり群以外で5.4%、「その他の病気」の割合はひきこもり群で22.2%、ひきこもり群以外で25.8%となっている。